

老人憩の家小田代山荘解体工事

撤去設計図面リスト

建 築 意 匠									電 気 設 備		
図面番号	図 面 名	縮 尺	図面番号	図 面 名	縮 尺	図面番号	図 面 名	縮 尺	図面番号	図 面 名	縮 尺
A-01	建築物解体撤去工事 特記仕様書（１）	—	A-22	宿泊棟 １階平面図・キープラン	１：１００	A-43	外構撤去詳細図－１	１：１００、５０ １：３０、２０	E-01	配置図・付近見取図	１：３００
A-02	建築物解体撤去工事 特記仕様書（２）	—	A-23	宿泊棟 ２階平面図・キープラン	１：１００	A-44	外構撤去詳細図－２	１：５０ １：３０	E-02	憩の家 照明器具撤去図	１：１００
A-03	建築物解体撤去工事 特記仕様書（３）	—	A-24	宿泊棟 立面図（１）	１：１００	A-45	残置物撤去処分リスト	—	E-03	憩の家 コンセント・分電盤撤去図	１：１００
A-04	配置図・付近見取図	１：３００	A-25	宿泊棟 立面図（２）	１：１００	A-46	仮設計画配置図（参考図）	１：３００	E-04	憩の家 放送設備撤去図	１：１００
A-05	憩の家 仕上表－１	—	A-26	宿泊棟 基礎・１階床伏図	１：１００				E-05	憩の家 自動火災警報設備撤去図	１：１００
A-06	憩の家 仕上表－２ 家具・備品撤去リスト及び平面図	１：１５０	A-27	宿泊棟 ２階床伏図	１：１００				E-06	宿泊棟 １階照明器具撤去図	１：１００
A-07	憩の家 平面図・キープラン	１：１００	A-28	宿泊棟 小屋伏図	１：１００				E-07	宿泊棟 ２階照明器具撤去図	１：１００
A-08	憩の家 立面図（１）	１：１００	A-29	宿泊棟 １階天井伏図	１：１００				E-08	宿泊棟 １階コンセント・分電盤撤去図	１：１００
A-09	憩の家 立面図（２）	１：１００	A-30	宿泊棟 ２階天井伏図	１：１００				E-09	宿泊棟 ２階コンセント・分電盤撤去図	１：１００
A-10	憩の家 基礎・床伏図	１：１００	A-31	宿泊棟 屋根伏図	１：１００				E-10	宿泊棟 １階放送設備撤去図	１：１００
A-11	憩の家 基礎詳細図	１：５０ １：３０	A-32	宿泊棟 矩計図	１：５０				E-11	宿泊棟 ２階放送設備撤去図	１：１００
A-12	憩の家 小屋伏図	１：１００	A-33	宿泊棟 建具表（１）	１：１００				E-12	宿泊棟 １階自動火災警報設備撤去図	１：１００
A-13	憩の家 天井伏図	１：１００	A-34	宿泊棟 建具表（２）	１：１００				E-13	宿泊棟 ２階自動火災警報設備撤去図	１：１００
A-14	憩の家 屋根伏図	１：１００	A-35	宿泊棟 便所断面詳細図	１：５０				E-14	ボイラー室、ポンプ室 撤去図	１：１００
A-15	憩の家 矩計図	１：５０	A-36	宿泊棟 内部階段 平面詳細図・断面詳細図	１：５０				機 械 設 備		
A-16	憩の家 建具表（１）	１：１００	A-37	宿泊棟 外部鉄骨階段 平面詳細図・断面詳細図	１：５０				図面番号	図 面 名	縮 尺
A-17	憩の家 建具表（２）	１：１００	A-38	宿泊棟 家具詳細図	１：３０				M-01	外部撤去図 付帯施設撤去位置図	１：３００ １：２０００
A-18	憩の家 建具表（３）	１：１００	A-39	渡り廊下 断面詳細図	１：５０				M-02	憩の家 機械設備撤去平面図、 撤去器具・機器表	１：１００
A-19	憩の家 家具詳細図	１：３０	A-40	追い炊きボイラー室 平面図・立面図・断面図	１：５０				M-03	宿泊棟 １階機械設備撤去平面図、 撤去器具・機器表	１：１００
A-20	宿泊棟 仕上表－１	—	A-41	ポンプ室、ボイラー室 平面図・ 立面図・矩計図・基礎伏図・小屋伏図	１：１００ １：５０				M-04	宿泊棟 ２階機械設備撤去平面図、 撤去器具・機器表	１：１００
A-21	宿泊棟 仕上表－２ 家具・備品撤去リスト及び平面図	１：１５０	A-42	外構撤去図 付帯施設撤去位置図	１：３００ １：２０００				M-05	ボイラー室、ポンプ室 撤去詳細図	１：５０

I. 工事概要

1. 工事場所
宮古市田老字小田代 地内

2. 敷地面積
2,014.15㎡

3. 工事種目

用途
宿泊施設

構造・規模
憩の家：木造平屋建て
宿泊棟：木造2階建て（追い炊きボイラー室：木造平屋建て）
ボイラー室：木造平屋建て ポンプ室：C.B造平屋建て

延べ面積
憩の家：301.42㎡
宿泊棟：387.34㎡（追い炊きボイラー室 4.34㎡）
ボイラー室：19.87㎡ ポンプ室：3.45㎡

4. 工事内容
建物全面解体撤去。

5. 別途工事
一部、外構撤去及び備品の処分

II 解体工事仕様

(1) 図面及び本特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「建築物解体工事共通仕様書（建築工事編）（最新版）」（以下「解体共通仕様書」という。）による。

図面、本特記仕様書及び解体共通仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）（最新版）」以下「標準仕様書」という。）及び「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）（最新版）」（以下「改修標準仕様書」という。）による。

(2) 本特記仕様書の表記

1) 項目は、○印の付いたものを適用する。

2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。
○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。
○印と※印の付いた場合は、共に適用する。

3) 特記事項に記載の《 》内表示番号は、解体共通仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。

4) 特記事項に記載の〔 〕内表示番号は、標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。

5) 特記事項に記載の[]内表示番号は、改修標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。

章

項 目

特 記 事 項

1 章
共通事項

① 適用基準

② 工事実績情報システムへの登録

3. 工事の記録等

④ 工事現場管理

5. 施工条件

6. 発生材の処理

⑦石綿含有建材の調査

① 図面、本特記仕様書、解体共通仕様書、標準仕様書及び改修標準仕様書に記載のない事項は次の基準による。
・公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）
・公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）

② 本特記仕様書における「標準詳細図」とは次の基準を示す。
建築工事標準詳細図（最新版）
国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課 監修

○適用する

報告に用いる書式等
※監督職員と協議による

(1.1.4)

(1.2.3)

(1.3.1～1.3.3)

解体施工に携わる下請人について、「建設リサイクル法」に基づく要件を証明する資料を監督職員に提出する。
建設副産物対策等の責任者を選任して監督職員に報告する。
電気保安技術者 ・適用する ○適用しない

(1.3.5)

・工車用車両の駐車場及び資機材置場
・現場説明書による

・解体共通仕様書1.3.5以外の施工条件
・図示による ・

(1.3.10)

・発注者に引渡しを要するもの
・金属類、PCB含有物

・工事現場において再利用及び再資源化を図るもの
・図示によるによる

(1.4.1)

石綿含有建材の事前調査
工事着手に先立ち、目視及び貸与する設計図書等によって石綿を含有している吹き付け材、成形板、建築材料等の使用の有無について調査する。
・調査範囲（ ・ 図示 ）
○貸与資料調査報告書（ ）

分析による石綿含有建材の調査

分析対象
アクチノライト、アモサイト、アンソフィライト、クリソタイル、クロシドライト、トレモライト

分析方法

材 料 名

JIS A 1481-1または JIS A 1481-2

JIS A 1481-3または JIS A 1481-4

- - 箇所 - 箇所

- - 箇所 - 箇所

- - 箇所 - 箇所

サンプル数 1 箇所あたり3サンプル

採取箇所 ・図示

施工数量調査

調査範囲 ・図示による

調査方法 ・図示による

調査報告書の提出部数 ・2部 ・

技能士

(1.6.2)

通用工事種別

職 種

技能検定の作業の種類別

仮設工事 と び ○ とび作業

排水工事 配 管 ・ 建築配管作業

植栽工事 造 園 ・ 造園工事作業

- -

- -

- -

技術検査

工事施工中の技術検査の実施

(1.7.2)

・行わない

・行う（・実施回数等は発注者の指示による ・ ）

8. 施工調査

⑨ 施工

10. 工事検査

2 章
仮設工事

1.騒音・粉塵等の対策

②足場等

③仮設物

4.山留め

⑤工事用電力用水

3 章
解体施工

①事前措置

②解体方法

3.基礎及び杭

④工作物等

・騒音・粉塵等の対策
※防音パネル
・防音シート
設置範囲及び高さ ・図示による

(2.2.1)

(2.2.2)

「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり振置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。
外部足場 ・枠組足場 ○単管足場 ○<さび繫結式足場

監督職員事務所
・設ける（規模、仕上、備品及び数量等は現場説明書による）
○設けない

(2.4.3) (3.9.1)

山留め
・設ける（設置範囲、工法、仕様、深さ等は図示による）
鋼矢板等の抜き後の処理
・直ちに砂等で充填する

工事用水 （構内既存の施設）
・利用できる（・有償 ・無償） ・利用できない ○協議による

工事用電力（構内既存の施設）
・利用できる（・有償 ・無償） ・利用できない ○協議による

(3.2.1)

浄化槽、排水槽等
○解体共通仕様書3.2.1（コ）による事前措置を行う

オイルタンク等
○解体共通仕様書3.2.1（サ）による事前措置を行う

解体の方法
・手作業
○手作業及び機械による作業

(3.9.1)

杭の解体 ・行う（・杭頭から mまで ・全長）

杭の種別、径、長さ、撤去範囲等 ・図示による

杭の解体方法
・引抜き工法（ ）
・粉碎による解体 ・図示による

引き抜き後の処理
・直ちに砂等で充填する

(3.10.1)

解体する工作物等

名 称

解体範囲、構造、仕様、寸法等

○防油堤（2か所） ・図示による

○オイルタンク基礎 ・図示による

○施設看板 ・図示による

○鉱泉源泉小屋（樹） ・図示による

⑤構内舗装、樹木等

⑥地下埋設物埋設配管

⑦解体後の整地

4 章
建設廃棄物の処理

①再資源化

2.産業廃棄物広域認定制度

③最終処分場

・構内舗装の解体
○アスファルト舗装
・コンクリート舗装

解体の範囲、仕様、寸法等
樹木の伐採抜根及び移植
・行う（範囲、樹種、寸法、移植場所等：図示による）

地下埋設物及び埋設配管の解体
○行う（範囲、種別、仕様、寸法等：図示による）

解体後の埋戻し及び盛土
・行う
整地高さ
・現状G L ・ 図示による
埋戻し及び盛土の材料
○山砂の類
・他現場の建設発生土の中の良質土
・再生コンクリート砂
埋戻し及び盛土に当たっては、各層30cm程度毎に締め固めること。
○荒整地のみ行う
・行わない

(3.11.1)

(3.12.1)

(3.13.1)

※本特記仕様書で記載する各種処理施設名称は参考であり、採用については受注者の選定により、施工計画書により監督職員に報告する。

(4.4.1)

再資源化する建設廃棄物の処理施設名称

建設廃棄物の種類

中間処理施設又は 再資源化施設の名称等（参考）

○ コンクリート

新興砂利（株）

・ コンクリート及び鉄から成る建設資材

○ アスファルトコンクリート

新興砂利（株）

・ 木材

○ 金属類

※受注者の選定により協議の上決定

・ 小型二次電池

建設廃棄物の種類

再資源化の有無

再資源化施設の名称等（参考）

・ 水銀使用ランプ

・する
・しない

○硬質ポリ塩化ビニル管・継手

・する
○しない

○ ガラス

・する
○しない

木材を指定建設資材廃棄物として縮減（焼却等）する場合
・適用可（縮減する） ・縮減しない

再資源化して現場利用する建設廃棄物

種 類

利用する用途、箇所等

・

・

※鉄筋コンクリートを現場で破砕し、再生クラッシュランとして利用する場合は、標準仕様書表22.3.1によることとし、すりへり減量(JIS A 1121)を50%以下とする。

(4.4.2)

広域認定廃棄物の活用

廃棄物の種類

処理施設の名称等

・

・

(4.4.3)

※ 処分施設は受注者の選定により、施工計画調査により監督職員に報告する。
・安定型最終処分

廃棄物の種類

処分施設の名称等（参考）

○ 木くず・繊維くず

いわて第2クリーンセンター

○ がれき類、ガラス・陶磁器くず

（株）新光建設

○ 塵プラスチック・混合廃棄物

・

・

・

4. 処理に注意を要する建設廃棄物

5 章
特別管理産業廃棄物等の処理等

①施工計画調査

②特別管理産業廃棄物の処理

・管理型最終処分

・処分施設の名称等（参考）

・備 考

・ CCA処理木材

・ヒ素・カドミウム含有せっこうボード

・製造業者による処分
・管理型最終処分場

・

参考：ヒ素・カドミウム含有石膏ボード （2019年9月時点）
1. タイガーボード 小名浜吉野（株）いわき工場
昭和48年3月～平成9年4月製造
2. アドラせっこうボード 日東石膏ボード（株）八戸工場
平成4年10月～平成9年4月製造

・石綿非含有石膏ボード及びヒ素・カドミウム非含有石膏ボードの処理
・再資源化施設で再資源化する
・管理型最終処分場で埋めて処分する

※本特記仕様書で記載する各種処理施設名称は参考であり、採用については受注者の選定により、施工計画書により監督職員に報告する。

(5.1.2～3)

特別管理産業廃棄物の調査に基づき処理計画を定め、施工計画書を監督職員に提出する。

特別管理産業廃棄物

種類、製造所、製造年、型式等等

使用箇所

○特定有害産業廃棄物

P C B

6ヶ所

・

・

・

○分析調査

○行う
・行わない

(5.4.1)

P C Bを含む機器類の処理
○微量P C Bの分析調（鑑気設備撤去）
○行う （調査材料名：図示 調査箇所：図示 ）

PCB含有シーリング材の処理
・分析調査
・行う （調査材料名：図示 調査箇所：図示 ）
・撤去箇所、範囲等は図示による。

廃油の処分方法
・焼却処分
・中間処理施設で再生処理

廃酸、廃アルカリの処理
・中和処理
・焼却処分
・中間処理施設で再生処理

ダイオキシン類の処理
サンプリング調査の適用
・適用する ・適用しない
解体及び処分方法
・関係法令に基づき施工計画書を作成の上、監督職員に提出する。

老人憩の家小田代山荘 解体工事						改定番号	改定月日	改定内容	特 記	図面内容 建築物解体撤去工事特記仕様書（１）	縮尺 A3 －	業務番号		
													図面区分	建築意匠
													図面番号	A-46 枚の内 01

6章
石綿含有建材の除去等

1. 石綿じん濃度測定

・石綿じん濃度測定
(6. 1. 3)

測定時期、場所及び測定点

適用	測定名称	測定時期	測定場所	測定箇所数 (各施工箇所ごと)
・測定1 ・測定2	処理作業前	処理作業室内	調査対象室外部の付近	・計 点
		処理作業中	集じん・排気装置の排出口(処理作業室外の場合)	・計 点
・測定3 ・測定4 ・測定5	処理作業中	処理作業室内	セキュリティゾーン入口	・計 点
		処理作業中	集じん・排気装置の排出口(処理作業室外の場合)	・計 点
・測定6	処理作業後	処理作業室内	施工区画周辺・敷地境界	・計 点
		処理作業後(シト養生中)	処理作業室内	調査対象室外部の付近
・測定7 ・測定8 ・測定9	処理作業後	処理作業室内	調査対象室外部の付近	・計 点
		処理作業後(シト養生中)	処理作業室内	調査対象室外部の付近

測定方法
・自動測定器による測定

測定名称	測定方法
・測定 4 ・測定 5	粉じん相対濃度計(デジタル粉じん計) パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器(リアルタイムファイバーモニター) 等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定

・JIS K 3850-1に基づいた測定

測定名称	メンブレンフィルタ直径(mm)	試料の吸引流量(L/min)	試料の吸引時間(min)
・測定 4 ・測定 5	25	5	30
・測定 ・測定	25	10	120
・測定 ・測定	47	10	240

②石綿含有建材の除去

①石綿含有吹付け材の除去
(6. 3. 2～3)

除去対象範囲 ① 図示による
除去工法 ※6. 3. 2(1) による
除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止措置
※湿潤化 ① 固形化
除去した石綿含有吹付け材等の処分
① 埋立処分(管理型最終処分場)
・中間処理(溶融施設又は無害化処理施設)

・石綿含有保温材等の除去
(6. 4. 1)

除去対象範囲 ① 図示による
除去工法 ① 切断又は破砕して除去 ① 手ばらし
除去した石綿含有保温材等の飛散防止
※湿潤化 ① 固形化
除去した石綿含有保温材等の処分
・埋立処分(管理型最終処分場)
・中間処理(溶融施設又は無害化処理施設)

①石綿含有成形板等の除去
(6. 5. 1) (6. 5. 3)

飛散防止の養生
① 行う ① 養生シート ①
・ ① 行わない

除去対象範囲 ① 図示による
除去した石綿含有成形板等の処分
①石綿含有せつこうボード
※埋立処分(管理型最終処分場)
①石綿含有せつこうボードを除く石綿含有成形板等
①埋立処分(安定型最終処分場)
・中間処理(溶融施設又は無害化処理施設)

7章
特殊な建設副産物の処理

1. 施工計画調査

(7. 1. 3)

特殊な建設副産物の調査に基づき処理計画を定め、施工計画書を監督職員に提出する。

特殊な建設副産物	種類、製造所、製造年、型式等	使用箇所
・フロン、ハロン		
・六ふっ化硫黄ガス		
・PFOS		
・特定化学物質		

・分析調査 ① 行う ① 行わない

処理等 (7. 3. 1)

特殊な建設副産物	処理及び回収等
・冷媒フロン	※登録を受けた回収業者に回収委託
・建材用断熱フロン	※焼却による破壊処理可能な処理施設
・ハロン	※ハロン消火設備設置業者等に処理委託
・イオン化式感知器	※法令に基づき製造業者等に処理委託
・六ふっ化硫黄ガス	※製造業者等に処理委託
・PFOS	※廃棄物処理業者に処理委託
・特定化学物質	※関係法令に基づき、処理業者に処理委託
・	

2. 特殊な建設副産物の処理等

電気設備

① 撤去

※特記なき部分は建築物解体特記仕様書と併せて適用する。

1. 一般事項
撤去前に内容物(発電設備燃料等) の回収を要する機器、配管等の処理
① 事前に回収し、洗浄等の処理を行う

2. 撤去
※ 図示された機器類、配管配線、ケーブルの解体を行う。
(地下埋設物、埋設配管を含む)
※ 下記の廃棄物等及び機器類は内外装材の解体前に取外し回収する。
これ以外の配管配線、機器類はコンクリート及び内外装材と同時に解体してよい。

1) 廃棄物等
再資源化を図るもの
・ 小型二次電池
・ 蛍光灯及びH I Dランプ(水銀リサイクル共)
・
特別管理産業廃棄物
・ アスベスト含有材(・)
① P C B含有機器(・ 蛍光灯安定器 ・ 変圧器 ① 低圧進相コンデンサ)
・ 廃油 (・)
・ 廃アルカリ(・ アルカリ蓄電池 ・)

特殊な建設副産物
・ イオン化式感知器
・ 六ふっ化硫黄(SF6) ガス(・ ガス絶縁開閉器 ・)

2) 機器類
・ 受変電盤
・ 直流電源装置
・ 発電装置
・

機械設備

① 一般事項

※特記なき部分は建築物解体特記仕様書と併せて適用する。

・ 撤去前に内容物(冷媒・吸収液・廃油等) の回収を要する機器、配管等の処理
・ 事前に回収し、洗浄等の処理を行う

・ 官公署への手続き等
工事の着手、施工にあたり、関係官公署その他の関係機関への必要な手続等を遅延なく行う。

種 別	手 続 等
・ 貯油槽	※廃止届
①給水装置	※廃止届
・ 排水設備	※廃止届
・ 都市ガス設備	※廃止届
①ボイラー	※廃止届
・ 浄化槽	※廃止届
・ 昇降機	※廃止届
・	

② 撤去

・ 廃酸・廃アルカリ処分
吸収冷凍機、吸収冷水機等の撤去前に臭化リチウム水溶液の抜き取りを行う。ただし、抜取費用は(・ 本工事 ・ 別途) とする。

・ ダイオキシン類処理
焼却炉等の撤去前に残灰よりサンプリング調査を行い、監督職員に報告する。ただし、サンプリング費用は(・ 本工事 ・ 別途) とする。

① 廃油処理
オイルタンク、サービスタンク、油配管等は撤去前に内部清掃を行う。ただし、内部清掃、洗浄油の回収費用は(・ 本工事 ① 別途) とする。

・ 冷媒(フロン類) の回収
冷凍機、パッケージ形空調機等の撤去に伴う冷媒回収方法は、改修標準仕様書第3 編2. 4. 3により適切に行うこと。
ただし、家電リサイクル対象機器は除く。冷媒回収の費用は(・ 本工事 ・ 別途) とする。

・ 家電リサイクル
対象機器は ① とする。なお、冷媒回収はポンプダウン方式とする。(リサイクル料金は本工事に含む)

① 汚泥、汚水処理
浄化槽及び排水槽内は汚泥・汚水を汲み取り、内部清掃を行う。ただし、汚泥・汚水・清掃洗浄水の回収、処分費は(① 本工事 ・ 別途) とする。

① 屋外設備
① 給水装置
・ 本管にて閉栓とする。
① 敷地内第1 弁を閉としプラグ止めの上、埋設標示杭設置とする。

・ 排水設備
・ 本管にて閉止とする。
・ 公設側にてキャップ止めとする。

・ 都市ガス設備
・ 本管にて閉栓とする。
・ 敷地内第1 弁を閉としプラグ止めの上、埋設標示杭設置とする。

① 石綿含有製品処理
ダクトフランジパッキン及び配管エルボ部保温材の処理方法は、以下による。 撤去する長方形ダクトのフランジ部、配管のエルボ・チーズ部に含まれる石綿を処分するため、フランジ・エルボ・チーズの前後を切断し、他のダクト・配管とは別に廃棄を行う。
※配管、ダクト以外の解体方法は、関連する官公署、石綿作業主任者などに確認し法令に従い適切に処理を行うこと。

ダクトフランジ部撤去参考詳細図

ダクトフランジ部撤去参考詳細図

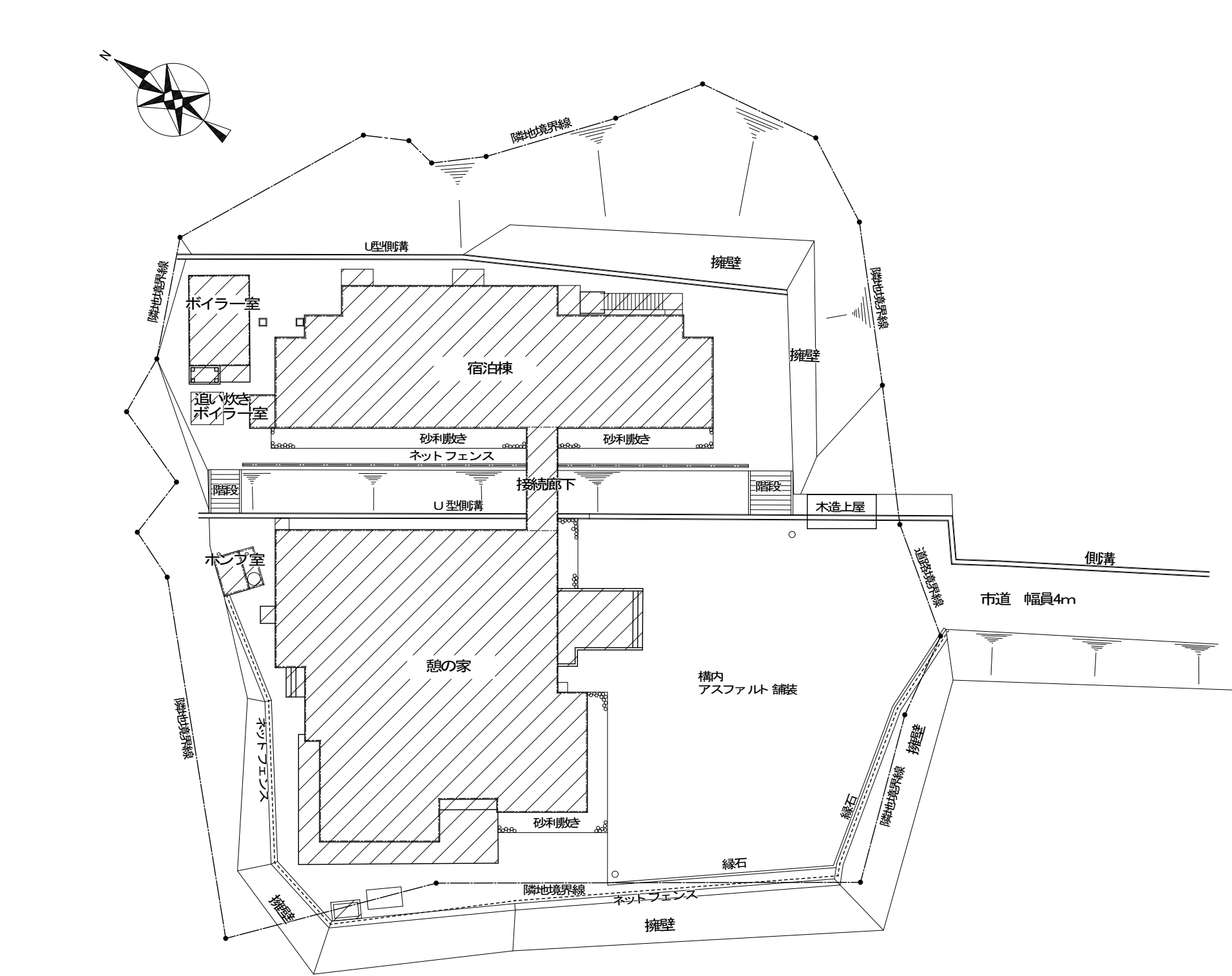
ダクト切断部

石綿含有フレンジダクト

約100 約100

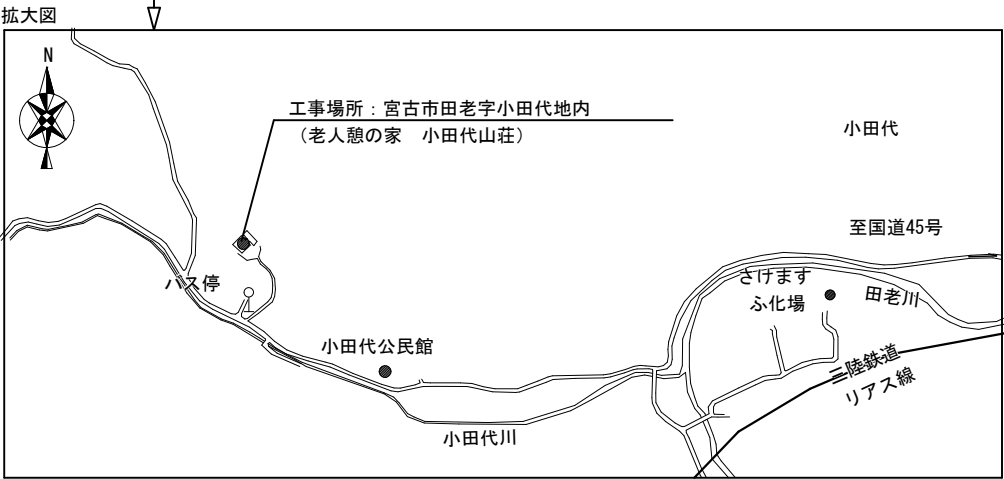
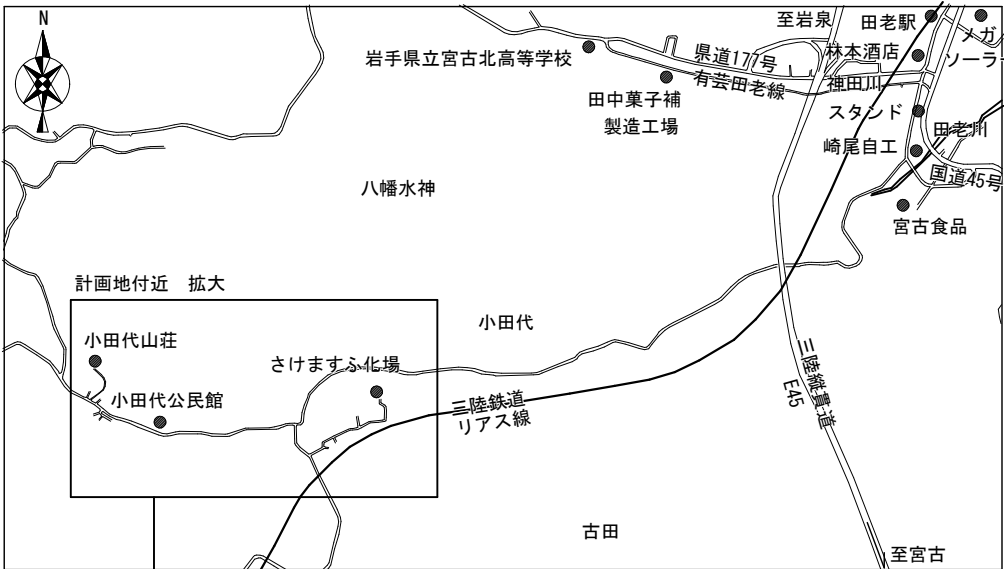
1. ダクトの切断に当たり飛散防止処置として、フランジ部を飛散抑制剤の塗布又はテープ貼りをを行う。
2. フランジ部両側約1 0 0 mmの箇所において慎重に切断する。
3. ダクト片側の切断終了後、フランジ部内部を外面同様、飛散防止処置として飛散抑制剤の塗布又はテープ貼を行い、もう片側の切断を行う。
4. 切断したフランジ付ダクトは、ビニール袋等に詰め、構外搬出適切処理とする。

老人憩の家小田代山荘 解体工事						改定番号	改定月日	改定内容	特 記	図面内容 建築物解体撤去工事特記仕様書（２）	縮尺 A3 －	業務番号		
													図面区分	建築意匠
													図面番号	A-46 枚の内 02



配置図 S=1 : 300

既存施設は全て解体。（基礎部含め）
外構及び付帯施設は外構解体撤去図に示す。
解体後は埋戻・荒整地とする。
（接続廊下部は周囲の法面に合わせて整地とする。）



付近見取図

建 物 概 要				
敷 地 概 要				
地 名 地 番	宮古市田老字小田代 地内			
敷 地 面 積	2014.15㎡			
都 市 計 画	都市計画区域外			
用 途 地 域	指定なし			
建 物 概 要				
施設名	構 造	階	床 面 積 (㎡)	
憩の家	木造	1階		301.42
接続廊下	木造	1階		11.59
宿泊棟	木造	1階	181.77	375.75
		2階	193.98	
メインボイラー室	木造	1階		19.87
追い炊きボイラー室	木造	1階		4.34
ポンプ室	C B 造	1階		3.45

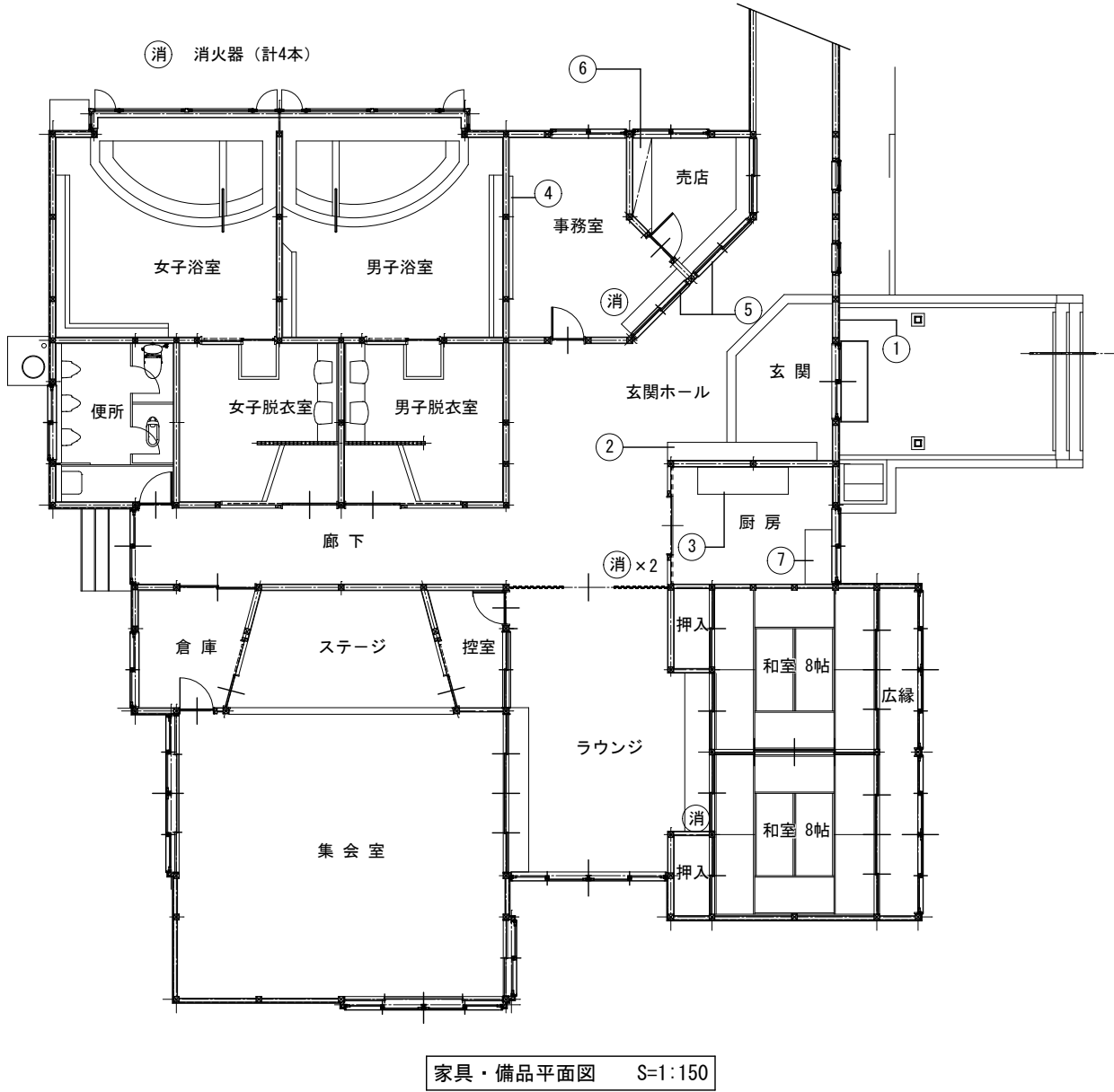
外部仕上表		内部一般事項		内部仕上表								
屋 根	勾置2.0/10 野地板: コンパネ t=12.0 アスファルト ルーフィング22kg品※ 長尺カラートタンt=0.4 瓦棒葺(真木なし 通吊子) @455 破風鼻隠し: カラートタン包み 軒通: 120半径、縦筋φ0 屋根同材 平成6年度改築部: 勾置2.0/10 野地板: 合板 t=12.0 アスファルト ルーフィング22kg品※ 長尺カラートタンt=0.4 瓦棒葺き(真木なし 通吊子) @455 破風鼻隠し: 杉 厚27、カラー鉄板 t=0.4包み 雪止め: 亜鉛メッキアングル L-50×50×4 受金具共 軒通: 120半径、縦筋φ0 屋根同材	断熱材	外部廻り内壁: グラスウールt=100mm充填 天井: グラスウールt=50mm敷込 1階根太間: スタイロフォームt=25mm敷込 平成6年度改築部 床: コンクリート 叩きの下、ポリフィルムt=0.15mm+ スタイロフォームt=25mm敷 天井: 断熱グラスウールマットt=50mm アルミ 箔付入 木床下地: スタイロフォームt=25mm敷込	階	室名	床	巾木	壁	天井	廻縁	天井高	備考
		小屋裏 (隔壁)	木毛セメント 板 t=15mm 平成6年度改築部 両面石膏ボード 二重張り(PB9mm+PB12mm 両面二重張り)	1	玄関	モルタル塗 下地 100角 舗石タイル貼	ラワンH100 OS 塗装 杉 75×25 OP 塗装	石膏ボードt=12.0下地 ビニルクロス張(準不燃)	石膏ボードt=9.0下地 ビニルクロス張(準不燃)	塩ビ製	2500	下駄箱(家具詳細図参照)
軒天井	センチュリーボード t=12.0 VP塗装 軒天井換気孔: 木枠付 巾着網メタル貼 200×600 平成6年度改築部: 石綿セメントフレキシブル板※t=4.0目透し張VP塗装 軒天井換気口: 石綿セメントフレキシブル板※t=4.0 有孔板 目透し張VP塗装 軒天井切縁: 塩ビ製(フクビ) 南面: VP塗装	その他	平成6年度改築部 縁縁: ラワンt=24 ステンレス: SUS304 ビニルクロス: 準不燃以上 天井見切: フクビ(塩ビ製) 天井点検口: アルミ製 450×450 10箇所 天井下地: 39×45@455(木下地) 防腐剤: コンクリートに接する部分(GL +1000迄)	1	売店	ラワン合板 T2)t=12.0下地 長尺ビニルシート 張t=2.5	杉 75×25 OP 塗装	石膏ボードt=12.0下地 ビニルクロス張(準不燃)	化粧石膏ボードt=9.0張 (ジブトーン)	塩ビ製	2400	売店カウンター(家具詳細図参照) 木製棚(家具詳細図参照)
			1	事務室	ラワン合板 T2)t=12.0下地 長尺ビニルシート 張t=2.5	杉 75×25 OP 塗装	石膏ボードt=12.0下地 ビニルクロス張(準不燃)	化粧石膏ボードt=9.0張 (ジブトーン)	塩ビ製	2400	受付カウンター(家具詳細図) 行事用黒板 2700×1200 (家具詳細図)	
外 壁	ラス下地モルタル塗 刷毛引 アクリル系リシン吹付 付柱・付土台・付胴差: ラワン 125×40 ST塗 平成6年度改築部: ケイカル板※ t=12.0 下地モルタル塗り アクリル系リシン吹付仕上 化粧土台、化粧柱: 松 40×120 KD 塗装 南面: シーラー塗りの上、リシン吹付 化粧柱: ケレンの上、OP 塗装			1	廊下	ラワン合板 T2)t=12.0下地 長尺ビニルシート 張t=2.5	杉 75×25 OP 塗装	石膏ボードt=2.0下地 ビニルクロス張(準不燃)	化粧石膏ボードt=9.0張 (ジブトーン)	塩ビ製	2600	アコーディオンカーテン H800、L3550 両開き
				1	男子浴室	コンクリート 叩きの上、 モルタル塗り 内装床用100角 磁器質タイル張 (ポリフィルムt=0.15下地) 浴槽: コンクリート 叩きの上、 磁器質タイル張り(モザイク) 25角タイル張り	ラスカット 下地 モルタル塗り 内装用100角 磁器質タイル ポリフィルム t=0.3下地	ラスカット 下地 モルタル塗り 内装壁用100角 磁器質タイル (ポリフィルムt=0.3下地)	バスリブ張 廻り縁付	塩ビ製	2600 ～ 2700	手摺: ステンレスパイプφ34 鏡 5枚(機械設置備撤去)
開口部	アルミ サッシ、アルミ戸 ガラス(透明厚3mm、厚5mm、型板厚4mm) サッシ枠廻り: チオコール系コーキング充填 平成6年度改築部: 住宅用半外付アルミ サッシ、鉄骨用半外付アルミ サッシ、店舗用アルミ サッシ ガラス(透明厚3mm、厚5mm、型板厚2mm、4mm、型板網入t=6.8mm) 硝子止め ビート 止め	内部仕上ユニット		1	女子浴室	コンクリート 叩きの上、 モルタル塗り 内装床用100角 磁器質タイル張 (ポリフィルムt=0.15下地) 浴槽: コンクリート 叩きの上、 磁器質タイル張り(モザイク) 25角タイル張り	ラスカット 下地 モルタル塗り 内装用100角 磁器質タイル ポリフィルム t=0.3下地	ラスカット 下地 モルタル塗り 内装壁用100角 磁器質タイル (ポリフィルムt=0.3下地)	バスリブ張 廻り縁付	塩ビ製	2600 ～ 2700	手摺: ステンレスパイプφ34 鏡 5枚(機械設置備撤去)
基礎廻り	モルタル塗 刷毛仕上 床下 換気孔: 鍍鉄製 400×150 平成6年度改築部: コンクリート 打放し仕上、アンカーボルト φ12×400 床下換気口: 450×150 基礎水切: カラー鉄板 t=0.4包み	ユニット	流し台: L1200×H800×D600(ステンレス製)	1	男子脱衣室	ラワン合板 T2)t=12.0下地 銘木化粧合板 t=12.0貼 木下地: 根太@303、踏込: ラワン合板 T2)t=12.0下地、 長尺ビニルシート 張t=2.5	杉 75×25 OP 塗装 踏込共	石綿セメントフレキシブル板※ t=5.0 VP塗装	石綿セメントフレキシブル板※ t=4.0 VP塗装	塩ビ製	2400	上り框: 松 CL 塗 洗面台: ポストフォームカウンター W2200、D900 洗面ボウル、鏡(機械設置備撤去)
ポーチ	モルタル塗 金ゴテ目地切仕上 ノンスリップタイル ステンレス枠付、靴洗い、アルミ 手摺 H=800(1.54m) 手摺壁部分: ベニヤ仮枠打放し 天井: 石綿セメントフレキシブル板※ t=4.0 VP塗装	室名札	アクリル切抜文字 45角(60×250 3か所)	1	女子脱衣室	ラワン合板 T2)t=12.0下地 銘木化粧合板 t=12.0貼 木下地: 根太@303、踏込: ラワン合板 T2)t=12.0下地、 長尺ビニルシート 張t=2.5	杉 75×25 OP 塗装 踏込共	石綿セメントフレキシブル板※ t=5.0 VP塗装	石綿セメントフレキシブル板※ t=4.0 VP塗装	塩ビ製	2400	上り框: 松 CL 塗 洗面台: ポストフォームカウンター W2200、D900 洗面ボウル、鏡(機械設置備撤去)
その他	テラス: モルタル塗 金ゴテ目地切仕上 出入口部分 スノコ台 洗砂利: t=100mm敷、縁石 玉石並べ 平成6年度改築部: 洗砂利敷 t=100mm 縁石、玉石並べ マンホール蓋: 防水防臭型マンホール蓋φ450			1	厨房	ラワン合板 T2)t=12.0下地 長尺ビニルシート 張t=2.5	杉 75×25 OP 塗装	石綿セメントフレキシブル板※ t=5.0 VP塗装	石綿セメントフレキシブル板※ t=4.0 VP塗装	塩ビ製	2400	食器棚(家具詳細図参照) 流し台(ステンレス流し台)
					1	広縁	コンパネt=12.0下地 銘木化粧合板 t=12.0貼	杉 75×25	ラスボードt=9.0下地 プラスター塗りの上、 じゅらく 塗り※	杉征ボードt=12.0	木製	2400
				1	集会室	コンパネt=12.0下地	タタミ 寄	ラスボードt=9.0下地 プラスター塗りの上、 じゅらく 塗り※	石膏ボードt=12.0下地 布貼※(接着剤) 杉征ボードt=12.0	木製 2350 ～ 2700		長欄間

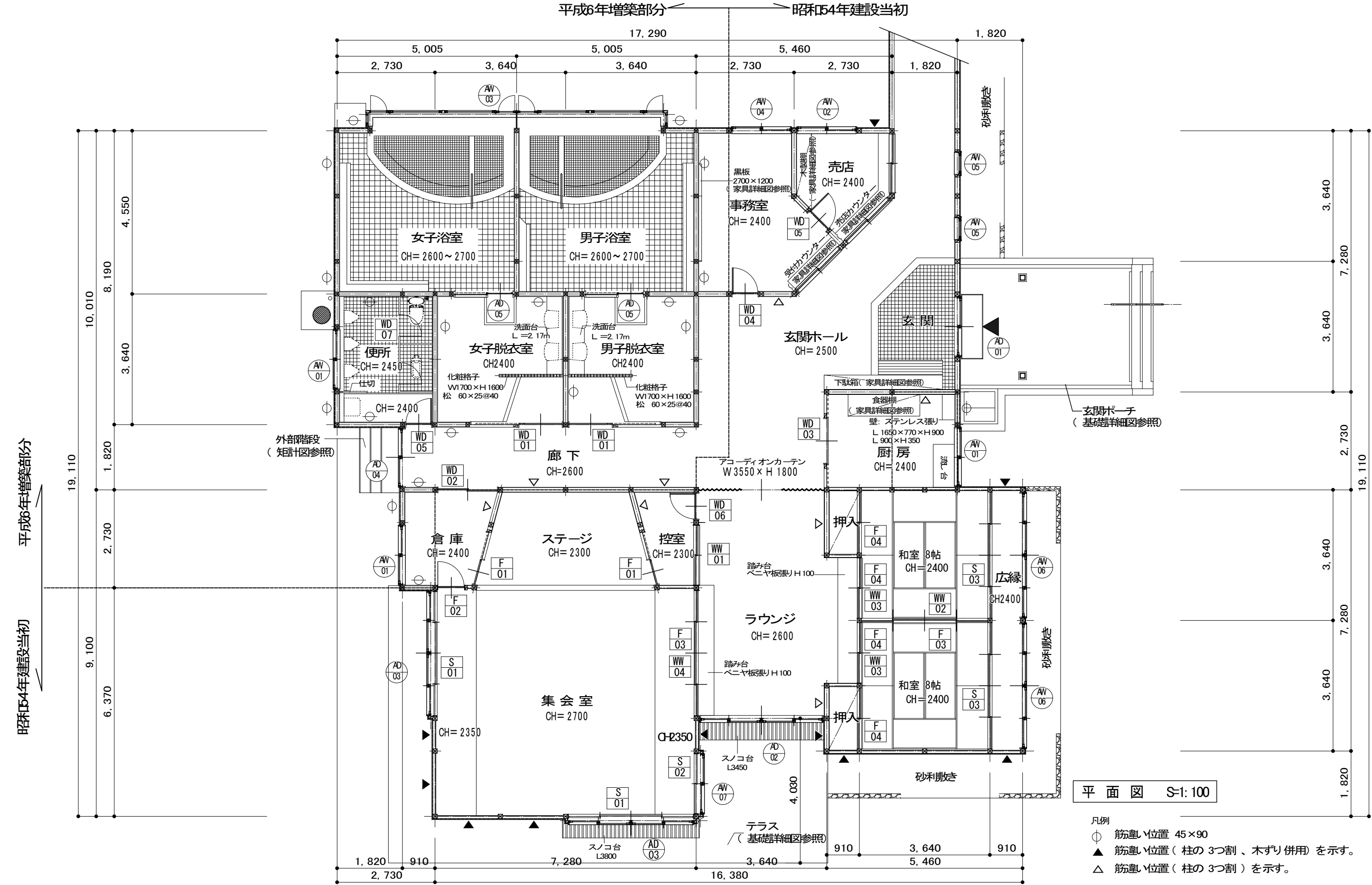
内部仕上表

階	室名	床	巾木	壁	天井	廻縁	天井高	備考
1	控室	コンパネt=12.0下地 銘木化粧合板=12mm張り	杉 75×25 OP 塗装	ジョイントボードt=12mm張り VP 塗装	石膏ボードt=12mm張り VP 塗装	塩ビ製	2300	
1	ステージ	コンパネt=12.0下地 銘木化粧合板=12mm張り	杉 75×25 OP 塗装	ジョイントボードt=12mm下地 ビニルクロス貼(難燃)	石膏ボードt=12mm張り VP 塗装	木製	2800	
1	和室 8帖	コンパネt=12mm下地 タタミ敷	タタミ 寄	ラスボードt=9mm下地 プラスター塗りの上、 じゅらく 壁※	杉征ボードt=12mm張り	木製	2400	押入(天井・床・壁 ラウン合板) (中棚付き) 長欄間
1	ラウンジ	コンパネt=12mm下地 銘木化粧合板=12mm張り	杉 75×25 OP 塗装	ジョイントボードt=12mm下地 ビニルクロス貼(準不燃)	石膏ボードt=12mm下地 布貼(準不燃)※(接着剤) 杉征ボードt=12mm張り	木製	2600	踏み台(ベニヤ板張りH=100)
1	便所	コンクリート下地、モルタル塗り 50角磁器質タイル(モザイク) コンクリート金ゴテ下地 ビニルシート貼=2.5mm、見切 ：テラゾーブロック 70×25	杉 75×25 OP 塗装	石綿セメントフレキシブル板※ t=5mm 膳板: ラウン t=25mm	化粧石膏ボードt=9mm張り	塩ビ製	2400	小便器・大便器・洋便器、手洗器、 鏡(1枚)(機械器具撤去) トイレブース(建具表参照) 仕切(ポリ化粧合板) H1200、L 750
1	倉庫	ラウン合板(T2)t=12mm下地 長尺ビニルシート貼=2.5mm	杉 75×25 OP 塗装	石膏ボードt=12mm VP 塗装	化粧石膏ボードt=9mm張り (ジフトーン)	塩ビ製	2400	

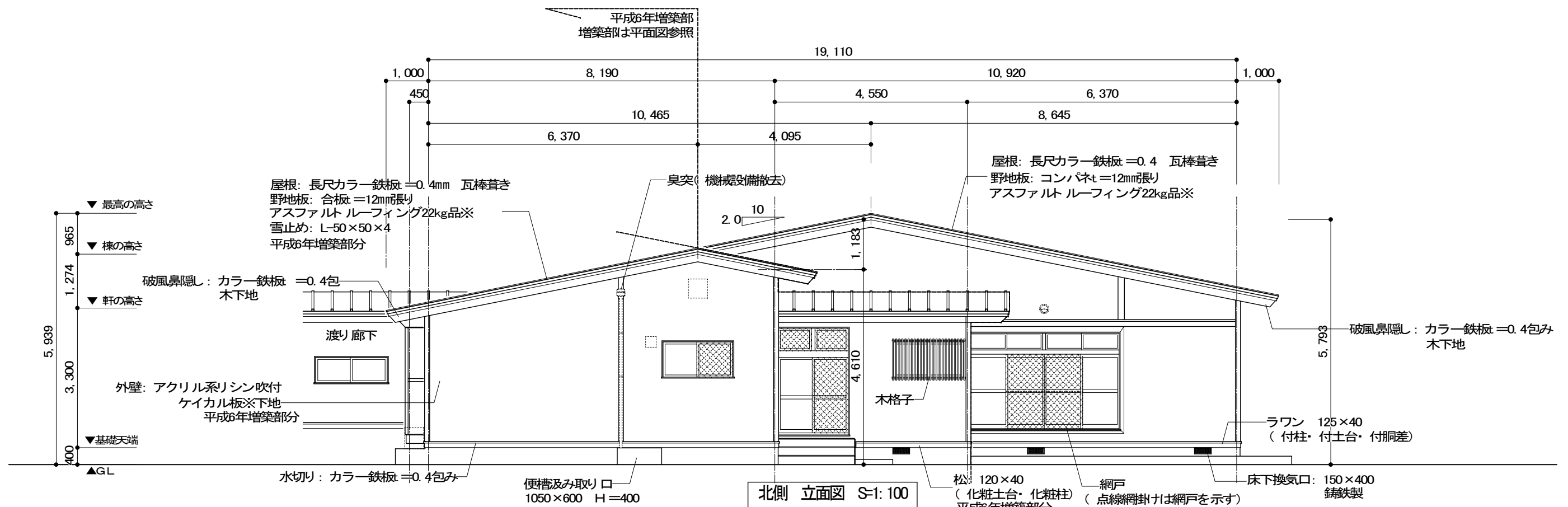
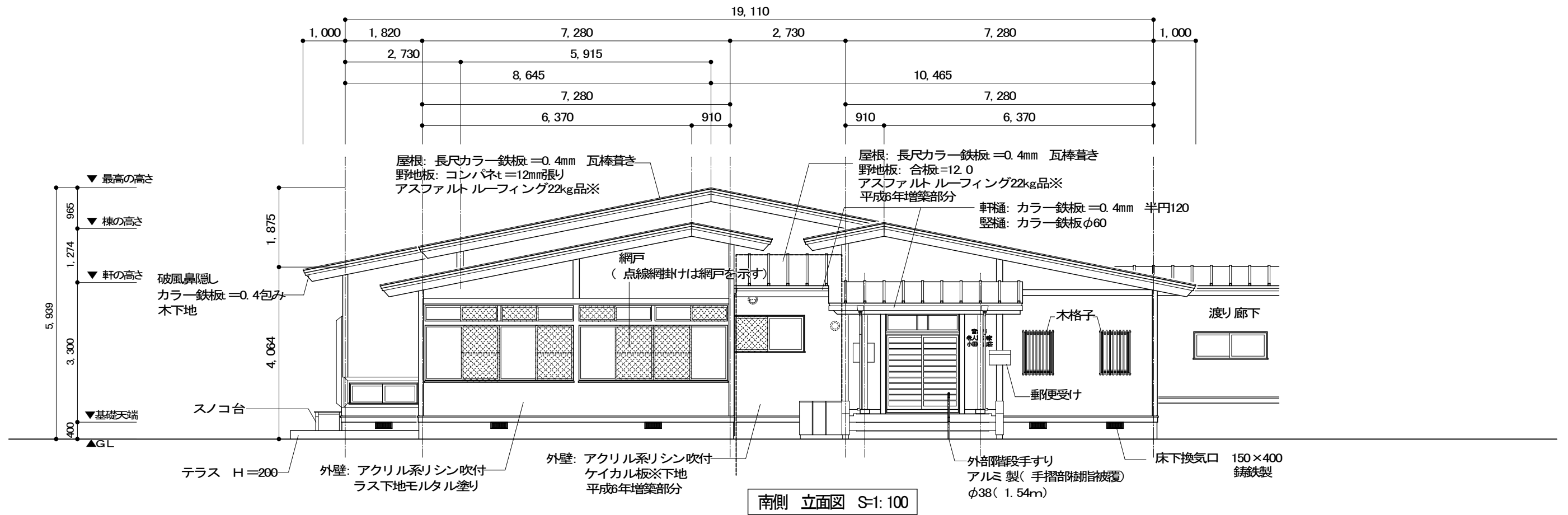
【 家具・ 備品 撤去リスト 】

番号	名称	個数	単位	規格	場所	備考
①	郵便受け	1	箇所	360×165 H245	外 玄関	撤去は木造上屋撤去到計上
②	下駄箱	1	台	W3025×D330×H1760	玄関(詳細図参照)	撤去は木造上屋撤去到計上
③	食器棚	1	台	W1760×D450×H1850	厨房(詳細図参照)	撤去は木造上屋撤去到計上
④	黒板	1	台	W2700×H1200	事務室(詳細図参照)	備品撤去
⑤	売店・受付カウンター	1	台	硝子戸付き	事務室・売店(詳細図参照)	撤去は木造上屋撤去到計上
⑥	木製棚	1	台	W2134×D350×H1650	売店(詳細図参照)	撤去は木造上屋撤去到計上
⑦	流し台	1	台	W1200×H800×D600	厨房	備品撤去

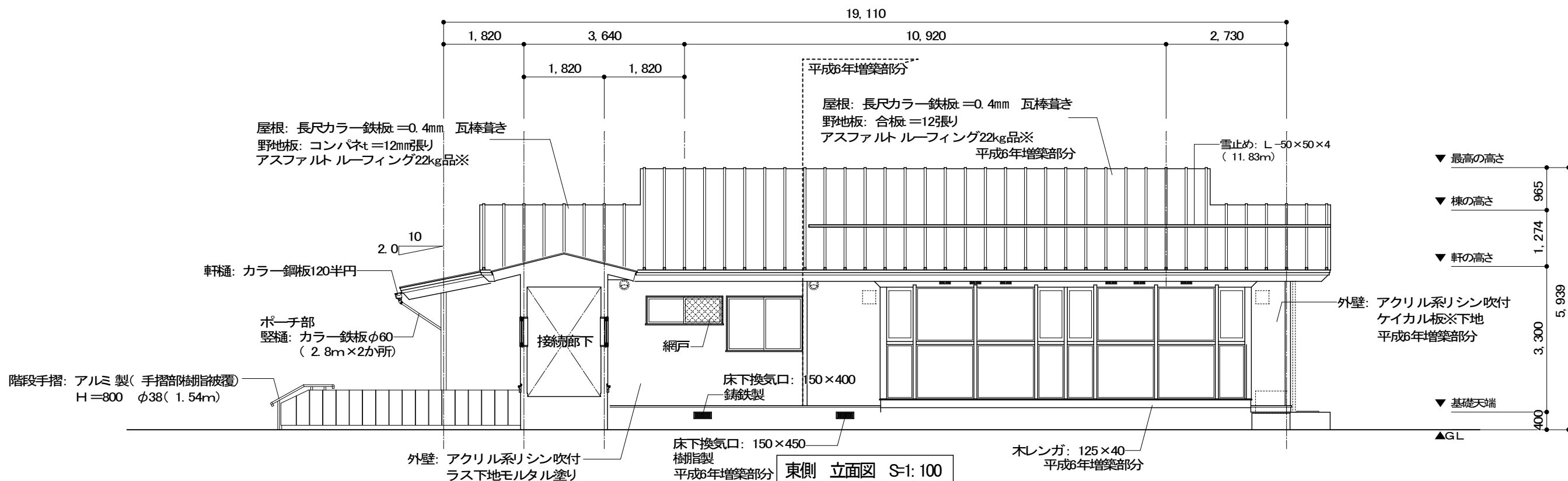
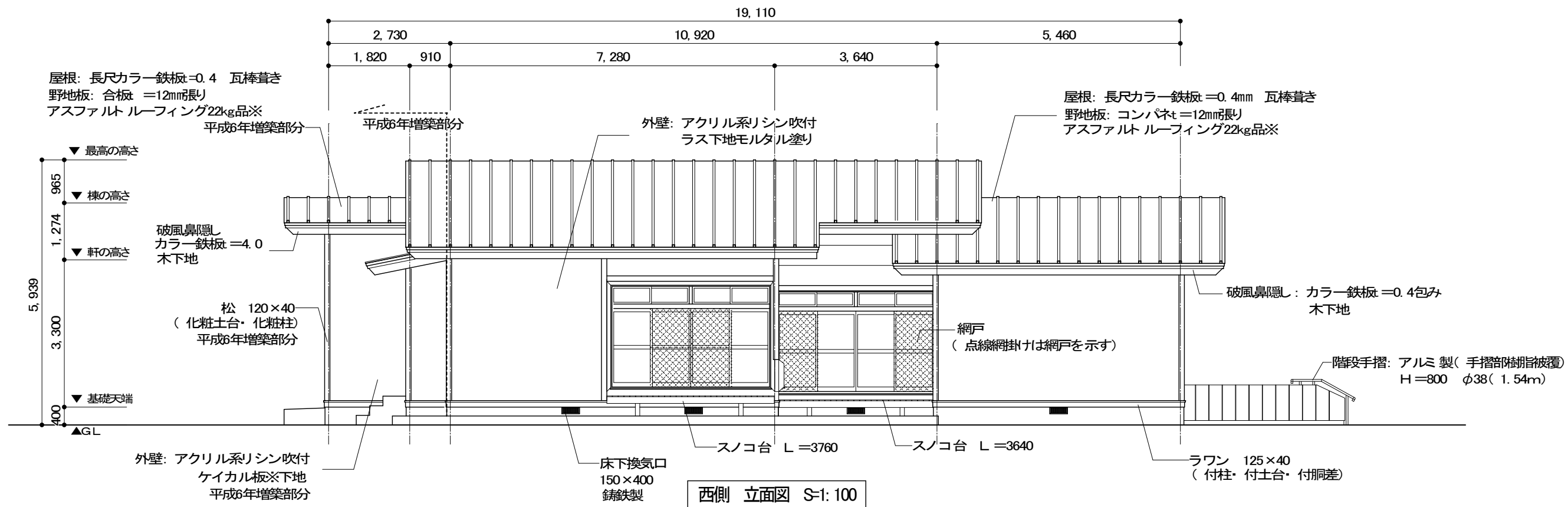




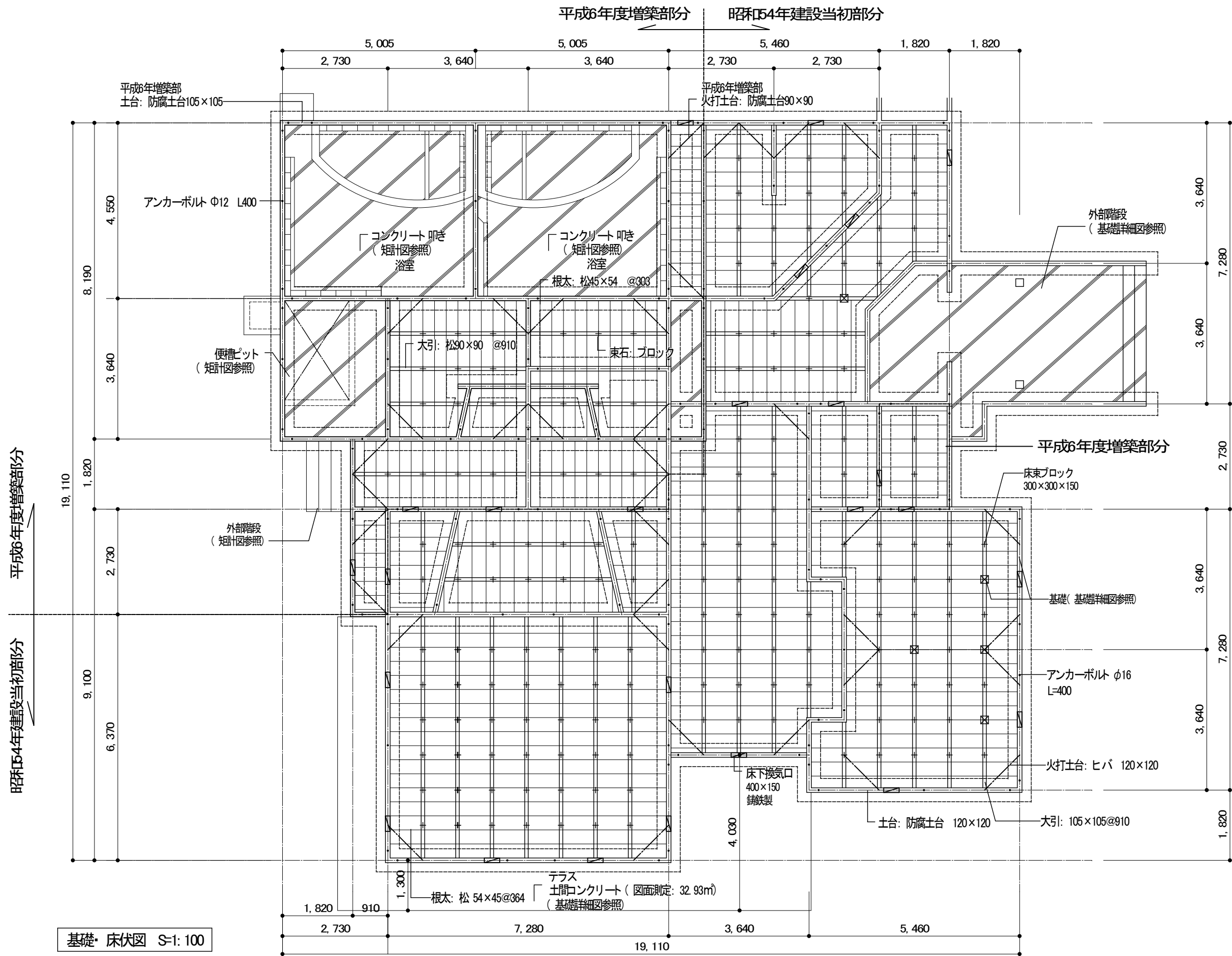
老人憩の家小田代山荘 解体工事					改定番号	改定月日	改定内容	特記	図面内容 憩の家 平面図・キープラン	縮尺 A3 1:100	業務番号 建築意匠 図面番号 A-46 枚の内 07



老人憩の家小田代山荘 解体工事						改定番号	改定月日	改定内容	特記 ※印はアスベスト含有建材を示す。 (レベル3)	図面内容 憩の家 立面図(1)	縮尺 A3 1:100	業務番号 図面区分 建築意匠 図面番号 A-46 枚の内 08



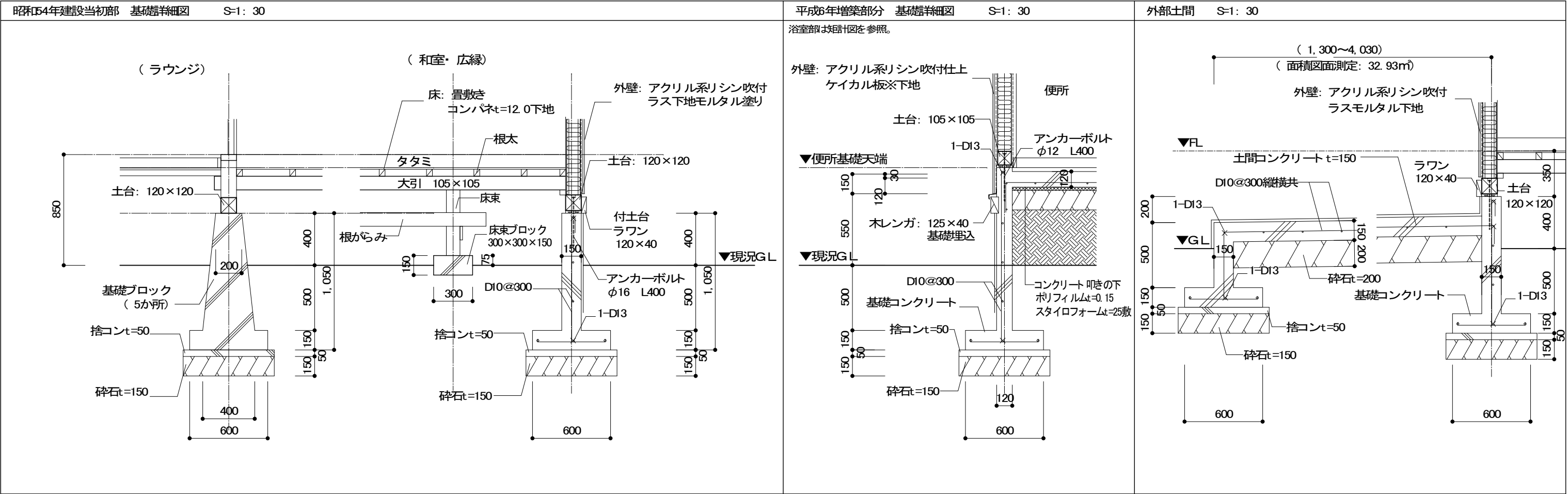
老人憩の家小田代山荘 解体工事					改定番号	改定月日	改定内容	特記 ※印はアスベスト含有建材を示す。 (レベル3)	図面内容 憩の家 立面図(2)	縮尺 A3 1:100	業務番号
											図面区分
											建築意匠
											図面番号 A-46 枚の内 09



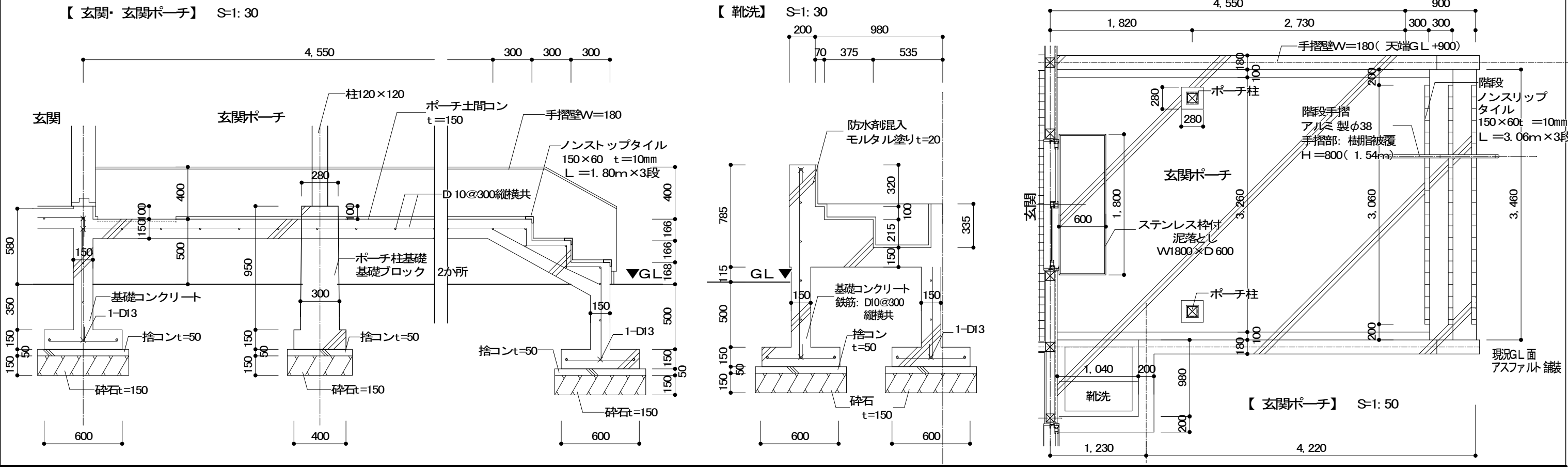
S54年 建設当初部			
部材	寸法	材種	備考
柱	120×120	杉	
間柱	40×120 @455	松	
筋違	45×90	杉	
胴縁	45×21 @455	松	
土台	120×120	防腐土台	
火打土台	120×120	ヒバ	
床束	105×105 @910	松	床束ブロック 300×300×150
大引	105×105 @910	松	
根太	45×54 @364	松	
根太掛	60×105	松	
鉄筋	SD295A D10@300、D13		
その他	アンカーボルト φ16	L400	

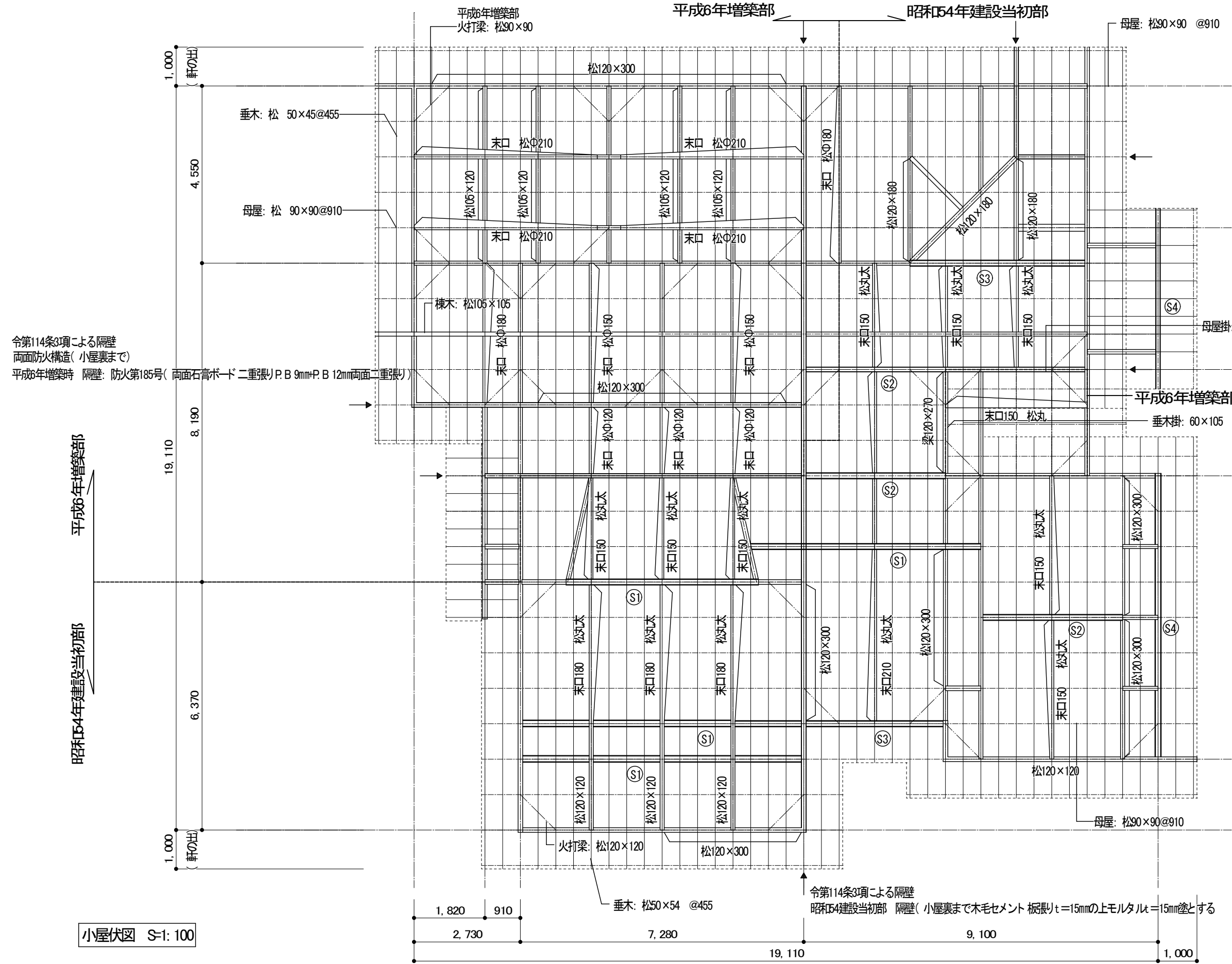
H6年 増築部分(破線部)			
部材	寸法	材種	備考
柱	105×105	杉	
間柱	35×105 @455	杉	
筋違	45×90	杉	
胴縁	45×21 @455	松	
土台	105×105	防腐土台	
火打土台	90×90	ヒバ	
床束	90×90 @910	松	床束ブロック 300×300×150
大引	90×90 @910	松	
根太	45×65 @303	松	
根太掛	60×105	松	
鉄筋	SD295A D10・D13		
その他	アンカーボルト φ12	L 400	

昭和54年度建設部との接続面 差筋アンカー D10×L 400



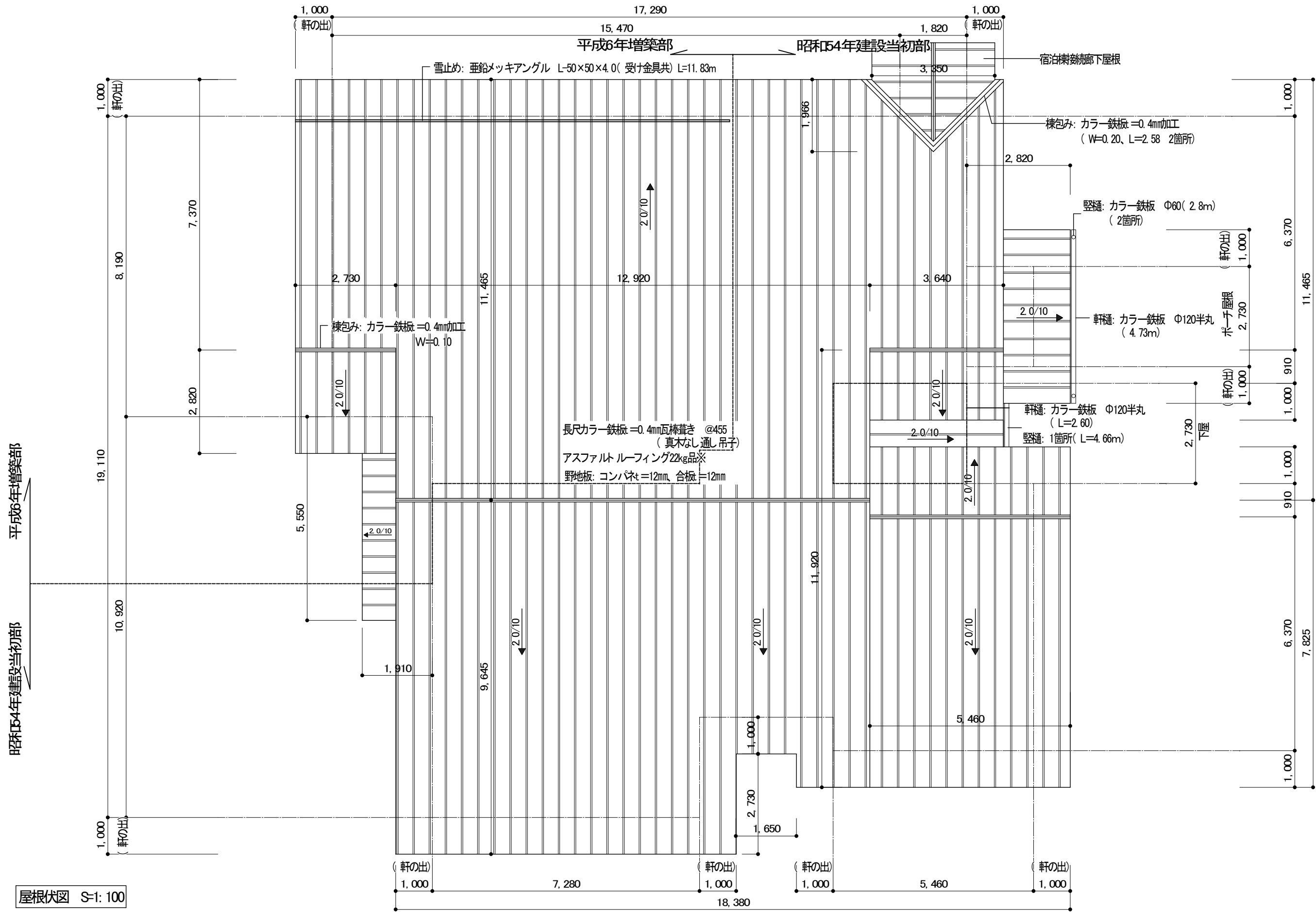
玄関ポーチ 1: 30、1: 50





昭和54年建設当初部分			
部材	寸法	材種	備考
①	2[-350×50×50×4.5	SS400	軽溝形鋼
②	2[-200×50×50×4.0	SS400	軽溝形鋼
③	2[-250×50×50×4.0	SS400	軽溝形鋼
④	200×50×50×4.0	SS400	軽溝形鋼
桁	120×120	松	
小屋束	90×90 @910	松	
母屋	90×90 @910	松	
垂木	50×54 @455	松	
火打梁	120×120	松	
小屋筋違	30×90	松	
野縁	39×45 @455	松	
吊木	30×30 @910	松	
広小舞	105×15	松	
破風・鼻隠し	27×100	杉	

平成6年増築部分			
部材	寸法	材種	備考
桁	105×120	松	
小屋束	90×90 @910	松	
母屋	90×90 @910	松	
垂木	50×45 @455	松	
火打梁	90×90	松	
小屋筋違	18×105	松	
野縁	39×45 @455	松	
吊木	30×30 @910	松	
広小舞	105×15	松	
破風・鼻隠し	27×100	杉	

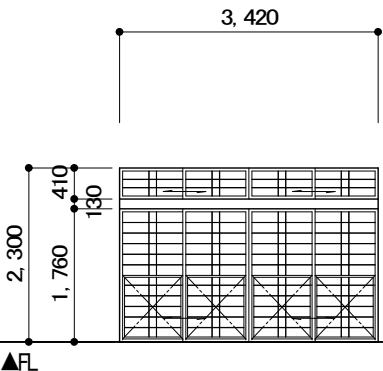
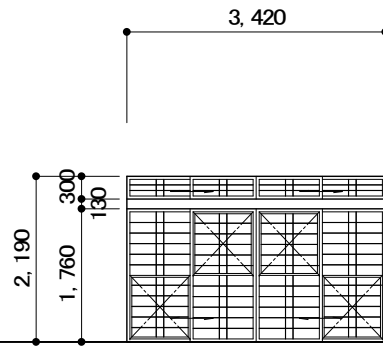
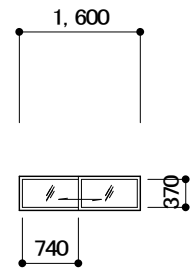
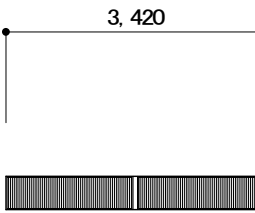
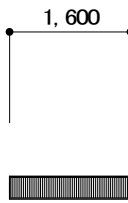
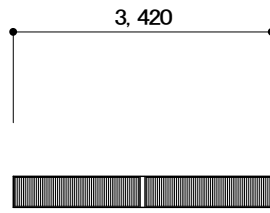


屋根伏図 S=1: 100

老人憩の家小田代山荘 解体工事					改定番号	改定月日	改定内容	特記 ※印はアスベスト含有建材を示す。 (レベル3)	図面内容 憩の家 屋根伏図	縮尺 A3 1:100	業務番号	
											図面区分	建築意匠
												図面番号 A-46 枚の内 14

符号・数		AW-01	03	AW-02	01	AW-03		01	AW-04	01	AW-05	02			
位置		便所・倉庫・厨房		売店		男女浴室			事務室		玄関ホール				
形態 寸法															
	▲FL														
形式	引違い窓		引違い窓		アルミFIX窓・片開き窓付き			引違い窓		FIX窓					
枠見込	-		-		70			-		-					
材料	アルミ		アルミ		アルミ			アルミ		同 左					
仕上	-		-		-			-		-					
硝子	FL-3		F-4		F-6、F-4			FL-3		同 左					
金物	錠	クレセント		クレセント		レバーハンドル			クレセント		-				
	丁番	-		-		ステンレス製			-		-				
	その他	水切り、その他付属金物一式		水切り、その他付属金物一式		水切り、その他付属金物一式			水切り、その他付属金物一式		-				
備考	ステンス網戸(厨房、便所)、格子：杉(倉庫)		ステンレス網戸		アルミ水切り			ステンレス網戸		格子：杉 OP					
符号・数		AW-06	02	AW-07	01	AD-01	01	AD-02	01	AD-03	02	AD-04	01	AD-05	02
位置		和室8帖		集会室		玄関		ラウンジ		集会室		廊下		男女浴室	
形態 寸法															
	▼FL					型4(125×772) 24枚		818		820		750		750	
形式	ランマ付 引違い窓		引違い窓		ランマ付 引違い戸		ランマ付 引違い戸		同 左		引違いテラス戸（ランマ内倒し2連）		鉄骨用半外付けアルミ片引きカマチ戸（FIX付）		
枠見込	-		-		-		-		-		廊下		-		
材料	アルミ		アルミ		アルミ（カラー）		同 左		同 左		アルミ		アルミ		
仕上	-		-		-		-		-		-		-		
硝子	FL-3		FL-3		FL-3、型4		FL-3、FL-5		同 左		FL-3、FL-5		FL-5		
金物	錠	クレセント		クレセント		クレセント		クレセント、シリンダー錠		同 左		クレセント トップキャッチ		クレセント トップキャッチ	
	丁番	-		-		-		-		-		-		-	
	その他	水切り、その他付属金物一式		水切り、その他付属金物一式		水切り、その他付属金物一式		水切り、その他付属金物一式		同 左		水切り、その他付属金物一式		水切り、その他付属金物一式	
備考	ステンレス網戸				-		ステンレス網戸		同 左		網戸(ランマ共)、手動開放装置(チェーン式)		下枠ステンレス		

符号・数		WD-01	02	WD-02	01	WD-03	01	WD-04	01	WD-05	02	WD-06	01	WD-07	01
位置		男女更衣室		倉庫		厨房		事務室		売店・便所		控室		便所	
形態 寸法															
		▲FL				500				500					
形式		片引きカマチ戸 腰ガラリ		引違いポリエステル化粧合板フラッシュ戸		引違いポリエステル化粧合板フラッシュ戸		片開きポリエステル化粧合板フラッシュ戸		片開きポリエステル化粧合板フラッシュ戸		片開きベニヤフラッシュ戸		片開きポリエステル化粧合板フラッシュ戸 (TB)	
枠見込		-		-		-		-		-		-		-	
材料		木製		木製		木製		木製		木製		シナベニヤ		木製	
仕上		C L		小口OP		小口OP		小口OP		小口OP		OP		小口OP (3)	
硝子		F-4		F-2 (120×120)		FL-3		FL-3 (100×700)		FL-3		-		-	
金物	錠	シリンダー錠		シリンダー錠		シリンダー錠		シリンダー錠		シリンダー錠 (便所は空錠)		シリンダーロック錠		ラバトリーストライク	
	丁番	-		-		-		3枚吊り		3枚吊り		普通丁番		ラバトリートヒンジ	
	その他	Uステンレール (片引き用)		Uステンレール (片引き用)		Uステンレール (片引き用)		引手		引手		-		戸当り	
備考		引手 戸車		引手 戸車		引手 戸車		-		-		ガラリ (木製)		頭、壁、足金物 SUS304	
符号・数		F-01	02	F-02	01	F-03	02	F-04	04						
位置		ステージ		集会室		集会室・和室8帖		和室8帖							
形態 寸法															
		▲FL													
形式		片引き紙貼 フスマ戸		片開紙貼 フスマ戸		引違い紙貼 フスマ戸		同 左							
枠見込		-		-		-		-							
材料		杉		同 左		同 左		同 左							
仕上		カシュー塗		同 左		同 左		同 左							
硝子		-		-		-		-							
金物	錠	-		-		-		-							
	丁番	-		-		-		-							
	その他	引手		取 手		引手		引手							
備考		スベリテープ		-		スベリテープ		同 左							

符号・数		S-01	02	S-02	01	S-03	02	WW-01	01	WW-02	01	WW-03	02	WW-04	01
位置		集会室		集会室		和室8帖		控室		和室8帖		和室8帖		集会室	
形態 寸法															
		▲F.L													
形式		ランマ付 引違い紙貼障子（雪見）		引違い紙貼障子		ランマ付 引違い紙貼障子（雪見）		引違い窓		長ランマ		同 左		同 左	
枠見込		-		-		-		-		-		-		-	
材料		杉		同 左		同 左		同 左		同 左		同 左		同 左	
仕上		トノコ 拭イ		同 左		同 左		OP		-		-		-	
硝子		F-2（750×790）4枚		-		F-2（750×790）4枚		F-2		-		-		-	
金物	錠	-		-		-		-		-		-		-	
	丁番	-		-		-		-		-		-		-	
	その他	-		-		-		-		-		-		-	
備考		スベリテープ		同 左		同 左		格子：杉		格子：杉 OP		同 左		同 左	
符号・数															
位置															
形態 寸法															
形式															
枠見込															
材料															
仕上															
硝子															
金物	錠														
	丁番														
	その他														
備考															

外部仕上表		内部一般事項		内部仕上表								
屋 根	勾配2.5/10 野地板: コンパネ t=12 下葺: アスファルトルーフィング※ 22kg品 上葺: 長尺カラートタンt=0.4 瓦棒葺(真木なし 通吊子) @455 破風鼻隠し: カラートタン包み 軒通: 120半径、堅通: φ60 屋根同材	断熱材	外部廻り 内壁: グラスウールt=100mm充填 2階根太上端及び天井上端: グラスウールt=50mm敷込 1階根太間: スタイロフォームt=25mm敷込	階	室名	床	巾木	壁	天井	廻縁	天井高	備考
		小屋裏 (隔壁)	木毛セメント板 t=15mm+セメント塗 t=15mm	1	廊下	コンパネt=12.0下地 銘木化粧合板=12.0	杉 75×25 OP 塗装	ジョイントボードt=12.0下地 ビニルクロス貼り(準不燃)	杉征ボードt=12.0	塩ビ製	2400	
軒天井	センチュリーボード t=12.0 VP塗装仕上 軒天井換気孔: 木枠付ベンチングメタル貼 200×600				階段	踏板 既製品 樺 ツキ板=45 段桁 既製品 樺 ツキ板=70	杉 75×25 OP 塗装	石膏ボードt=9.0下地 石綿(木目) 化粧板(アスベル)貼※	杉征ボードt=12.0	塩ビ製		手摺: 杉征貼 45×180 手摺子: 杉征貼 30×30 中手摺: 杉征貼 45×75
外 壁	ラス下地モルタル塗 刷毛引 アクリル系リシン吹付 付柱・付土台・付胴差: ラワン 125×40 ST塗			1	便所 (男子・女子)	コンパネt=12.0下地 銘木化粧合板=12.0	杉 75×25 OP 塗装	石膏ボードt=9.0下地 石綿化粧板(アスベル)貼※	石膏吸音ボードt=9.0下地 グラスファイバー貼 VP塗装	塩ビ製	2450	小便器、大便器、洋便器、手洗器、 鏡、臭突(機械設置撤去) 室名札
開口部	アルミサッシ、アルミ戸 ガラス(透明厚3mm、厚5mm、型板厚4mm) サッシ枠廻り: チオコール系コーキング充填			1	洗面	コンパネt=12.0下地 銘木化粧合板=12.0	杉 75×25 OP 塗装	石膏ボードt=9.0下地 石綿化粧板(アスベル)※貼	石膏吸音ボードt=9.0下地 グラスファイバー貼 VP塗装	塩ビ製	2400	ステンレス製流し台 鏡(2枚) (機械設置撤去)
基礎廻り	モルタル塗 刷毛仕上 床下換気孔: 鋳鉄製 400×150			1	洗濯室	モルタル塗 金ゴテ下地 ビニルタイル※(接着剤)	杉 75×25 OP 塗装	腰: 石膏ボードt=9.0下地 腰: 石綿化粧板(アスベル)貼※ ジョイントボードt=12.0 VP塗装(FL+1.40) 腰: 見切 40×23	防火ライト ※=6.3 目透し貼 VP塗装	塩ビ製	2500	流し台(ステンレス製) 室名札
建物周囲	ポーチ : モルタル塗 金ゴテ目地切仕上 バルコニー: アルミ製 既製品 外部階段: 鉄骨階段(柱: 2C-100×50×20×3.2、手摺: スチール 角パイプ75×45×2.3、縞鋼板=3.2、ターンバックルφ13 他) (外部鉄骨階段 平面詳細図・断面詳細図参照) 追い炊きボイラー室(南面付属) (1.58×1.93 実測) (追い炊きボイラー室 平面図・立面図・断面図参照)	内部仕上ユニット										
接続廊下	床: コンクリート 金ゴテ下地 モルタル塗り、クッションフロア貼り 巾木: 75×25 杉 OP 塗装 壁: ジョイントボードt=12.0下地、ビニルクロス貼り(準不燃) 天井: 杉征ボードt=12.0、廻り縁: 塩ビ製 カーテンレール(AW-07用 4箇所)、階段手摺(4.90m) (接続廊下 断面詳細図参照)	ユニット	流し台(洗濯室、1階洗面) L 1200×H 800×D 600(ステンレス製) 流し台(2階洗面) L 2500×H 800×D 600(ステンレス製)	1	和室 (12帖)	コンパネt=15.0下地 タタミ敷	タタミ 寄せ	ラスボードt=9.0下地 プラスター塗りの上、 じゅうらく 壁※	杉征ボードt=12.0 (竿縁付格天井)	木製	2500	長欄間、木製手摺壁
		室名札	アクリル切抜文字 45角(60×250 14カ所)	1	和室 (7.5帖、10帖)	コンパネt=15.0下地 タタミ敷	タタミ 寄せ	ラスボードt=9.0下地 プラスター塗りの上、 じゅうらく 壁※	杉征ボードt=12.0 石膏ボードt=12.0下地、 布貼※(接着剤) 造り丸太 杉φ60φ	木製	2400	室名札(各室) 押入(天井・壁・床: ラワン合板) 和室7.5帖(1): 床の間(板張)
				1	踏込	コンパネt=12.0下地 銘木化粧合板=12.0	杉 75×25 OP 塗装	ジョイントボードt=12.0下地 ビニルクロス貼り	石膏ボードt=12.0下地 布貼※(接着剤)	木製	2400	
				2	廊下	コンパネt=12.0下地 銘木化粧合板=12.0	杉 75×25 OP 塗装	ジョイントボードt=12.0下地 ビニルクロス貼り(準不燃)	杉征ボードt=12.0	塩ビ製	2400	
				2	便所 (男子・女子)	コンパネt=12.0下地 銘木化粧合板=12.0	杉 75×25 OP 塗装	石膏ボードt=9.0下地 石綿化粧板(アスベル)貼※	石膏吸音ボードt=9.0下地 グラスファイバー貼 VP塗装	塩ビ製	2450	室名札
				2	洗面	コンパネt=12.0下地 銘木化粧合板=12.0	杉 75×25 OP 塗装	石膏ボードt=9.0下地 石綿化粧板(アスベル)貼※	石膏吸音ボードt=9.0下地 グラスファイバー貼 VP塗装	塩ビ製	2400	流し台(ステンレス製) 小便器、大便器、洋便器、手洗器、 鏡(3枚) (機械設置撤去)
				2	和室 (7.5帖)	コンパネt=15.0下地 タタミ敷	タタミ 寄せ	ラスボードt=9.0下地 プラスター塗りの上、 じゅうらく 壁※	杉征ボードt=12.0 石膏ボードt=12.0下地、 布貼※(接着剤) 造り丸太 杉φ60φ	木製	2400	室名札 押入、物入、服入 (天井・壁・床: ラワン合板) 床の間(板張)

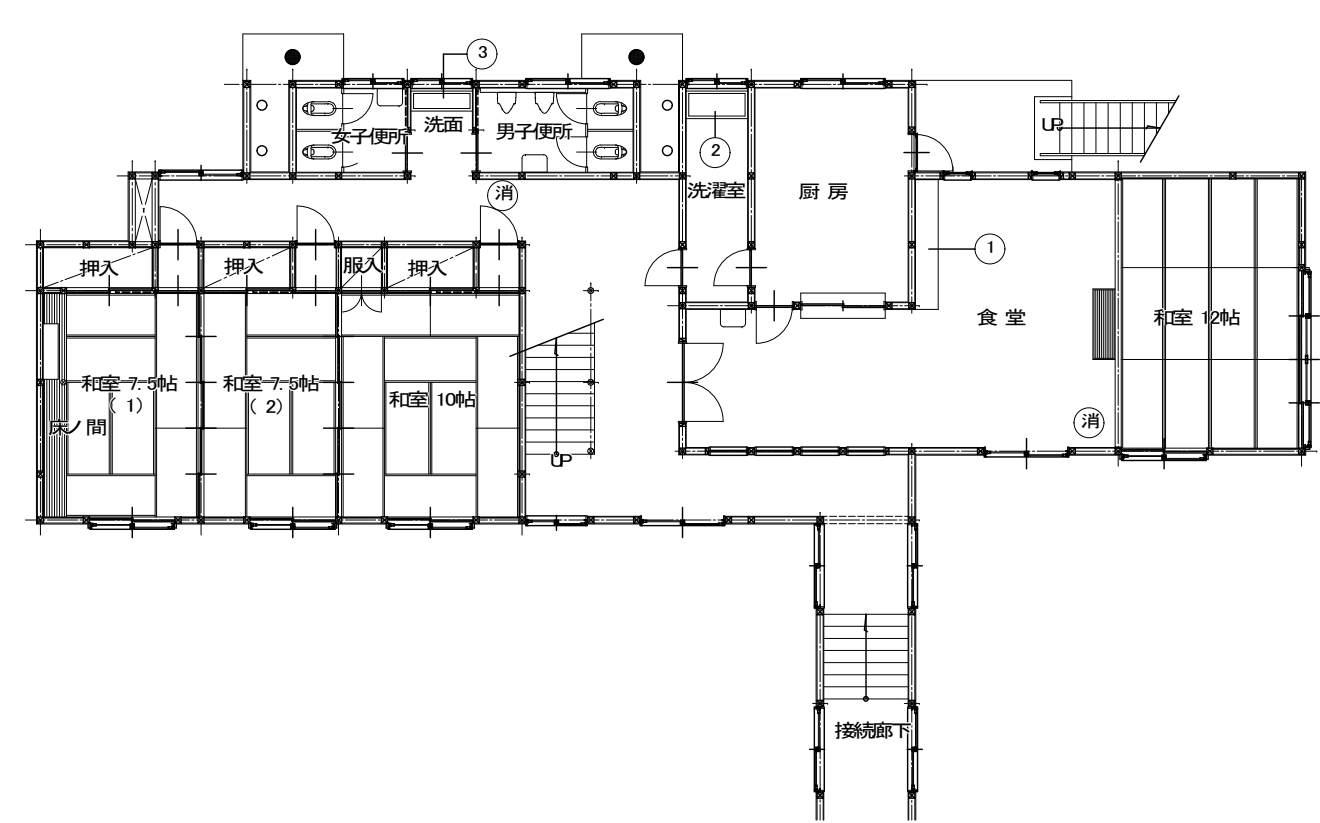
内部仕上表

階	室名	床	巾木	壁	天井	廻縁	天井高	備考
2	踏込	コンパネt=12.0下地 銘木化粧合板=12.0	杉 75×25 OP 塗装	ジョイントボードt=12.0下地 ビニルクロス貼り	石膏ボードt=12.0下地 布貼※(接着剤)	木製	2400	

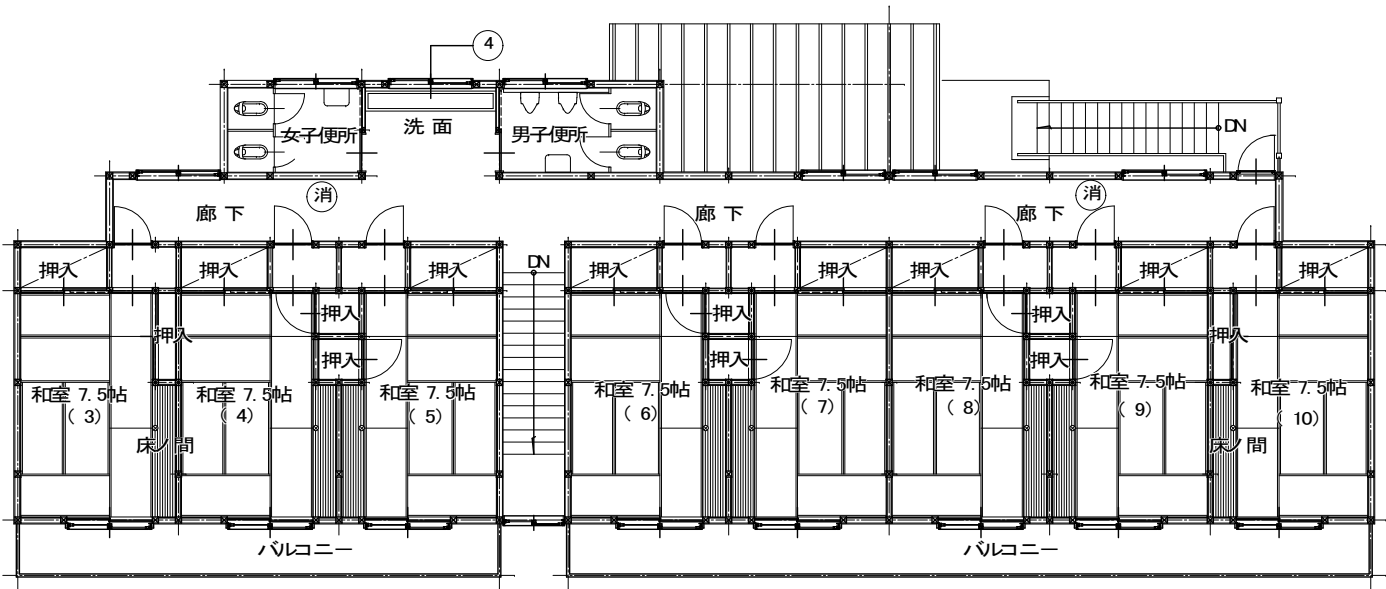
【 家具・ 備品 撤去リスト 】

番号	名称	個数	単位	備考	場所
①	食器棚	1	台		食堂
②	流し台	1	台	L 1200×H800×D600	洗濯室
③	流し台	1	台	L 1200×H800×D600	1階 洗面
④	流し台	1	台	L 2400×H800×D600	2階 洗面

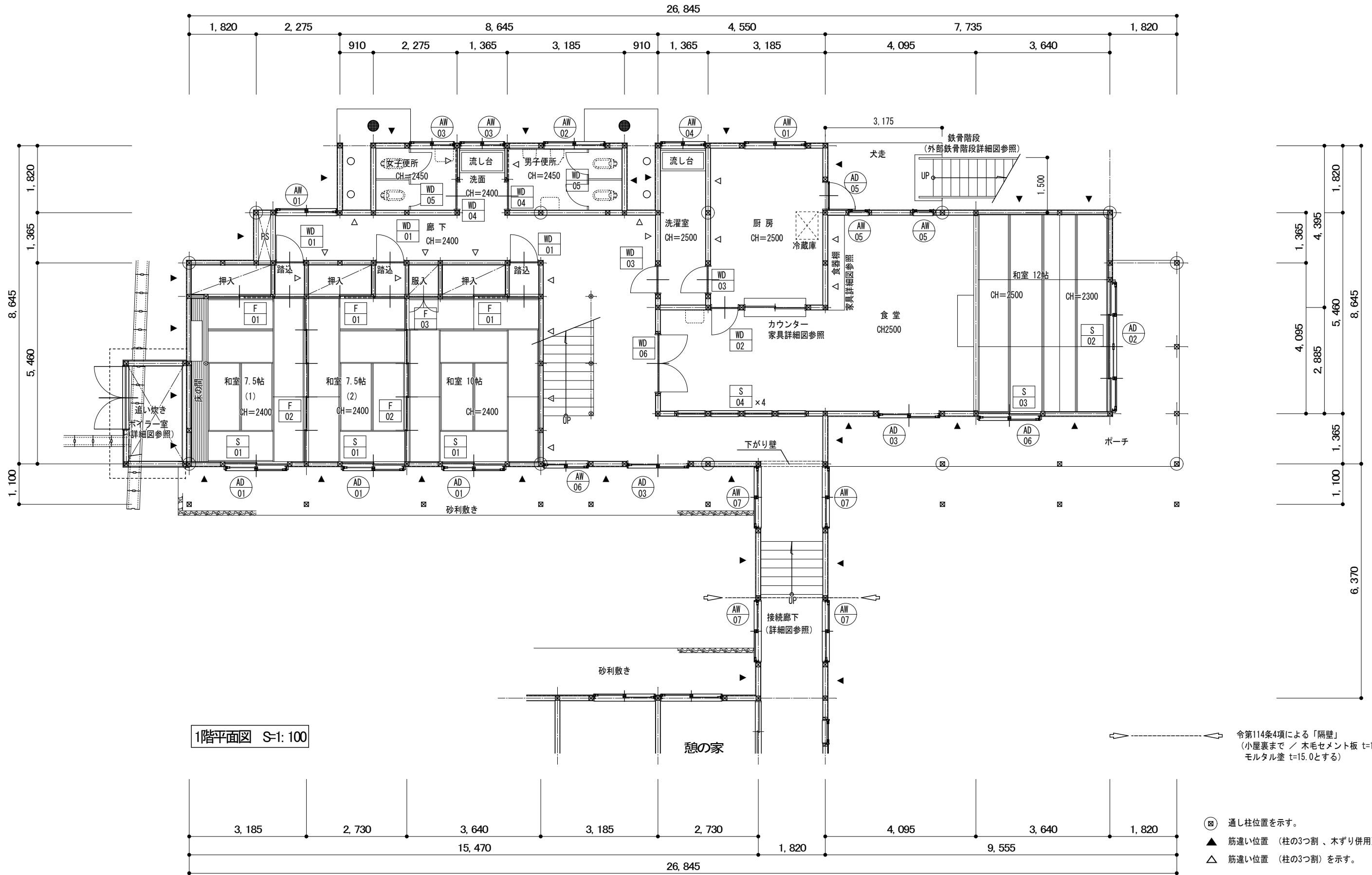
③ 消 火器(計4本) (機械器具備撤去)



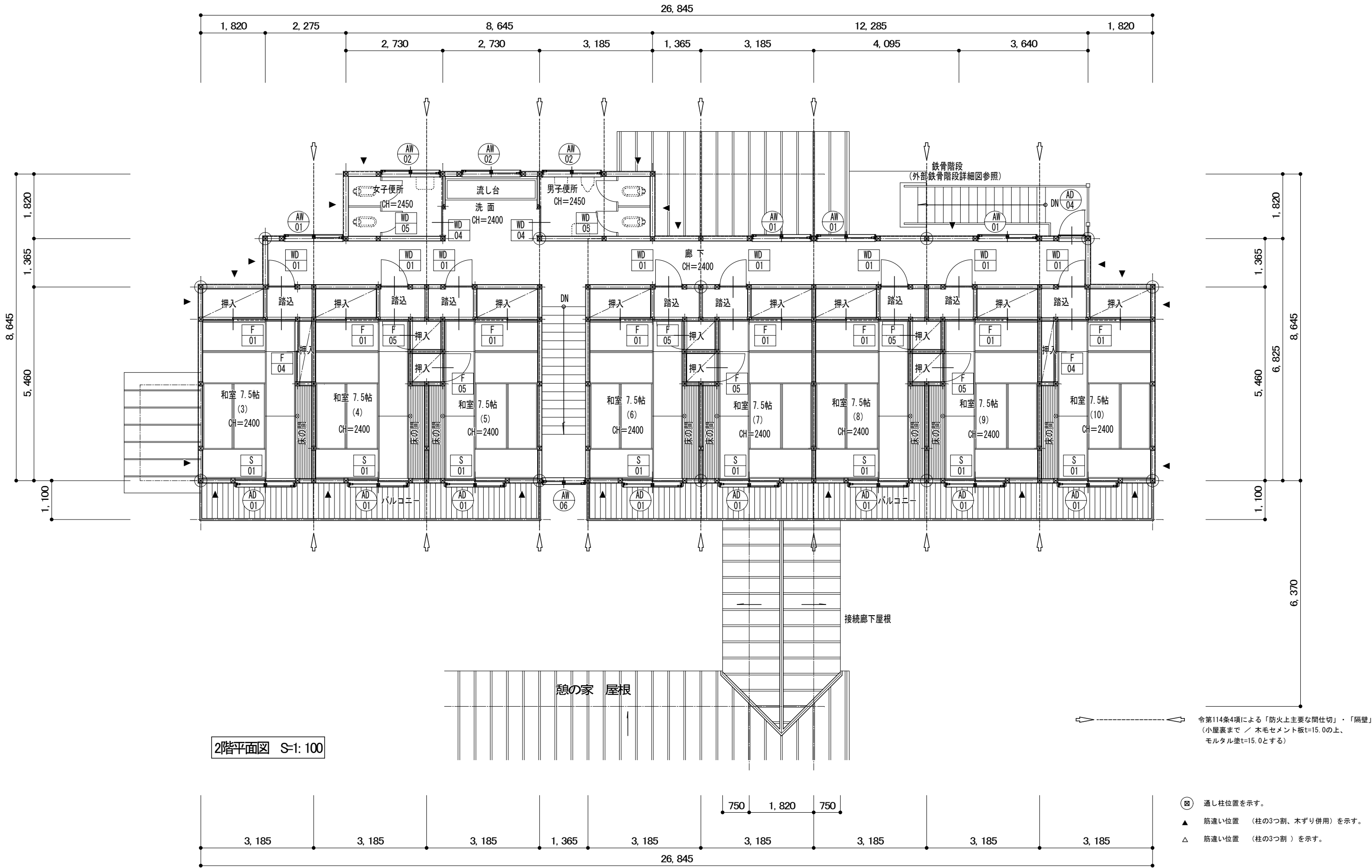
家具・ 備品1階平面図 S=1: 150



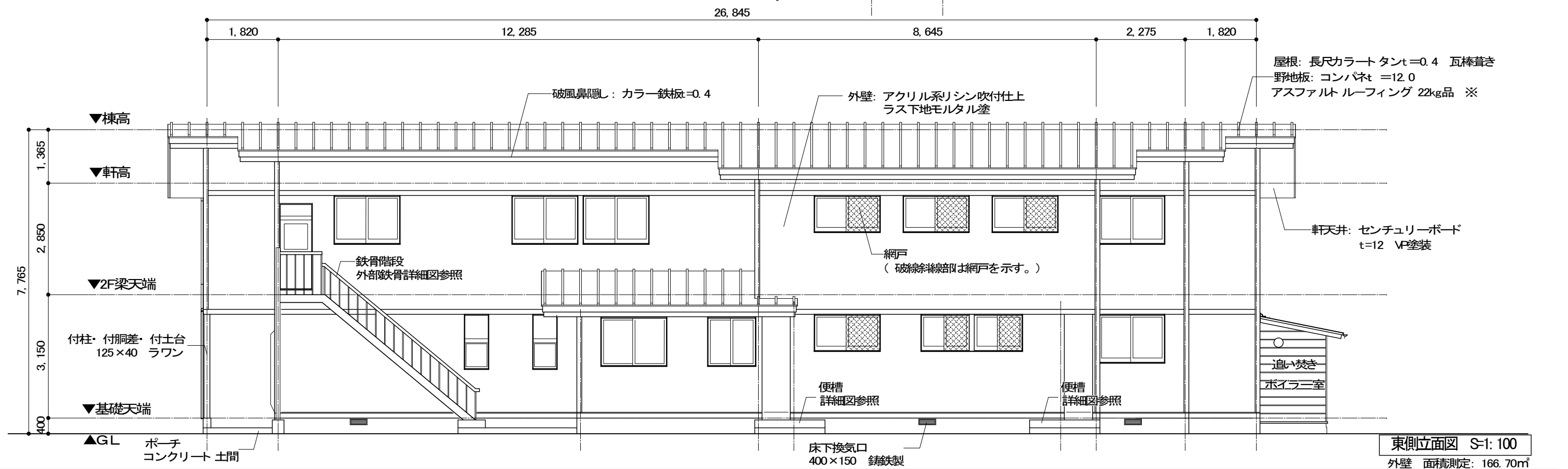
家具・ 備品2階平面図 S=1: 150



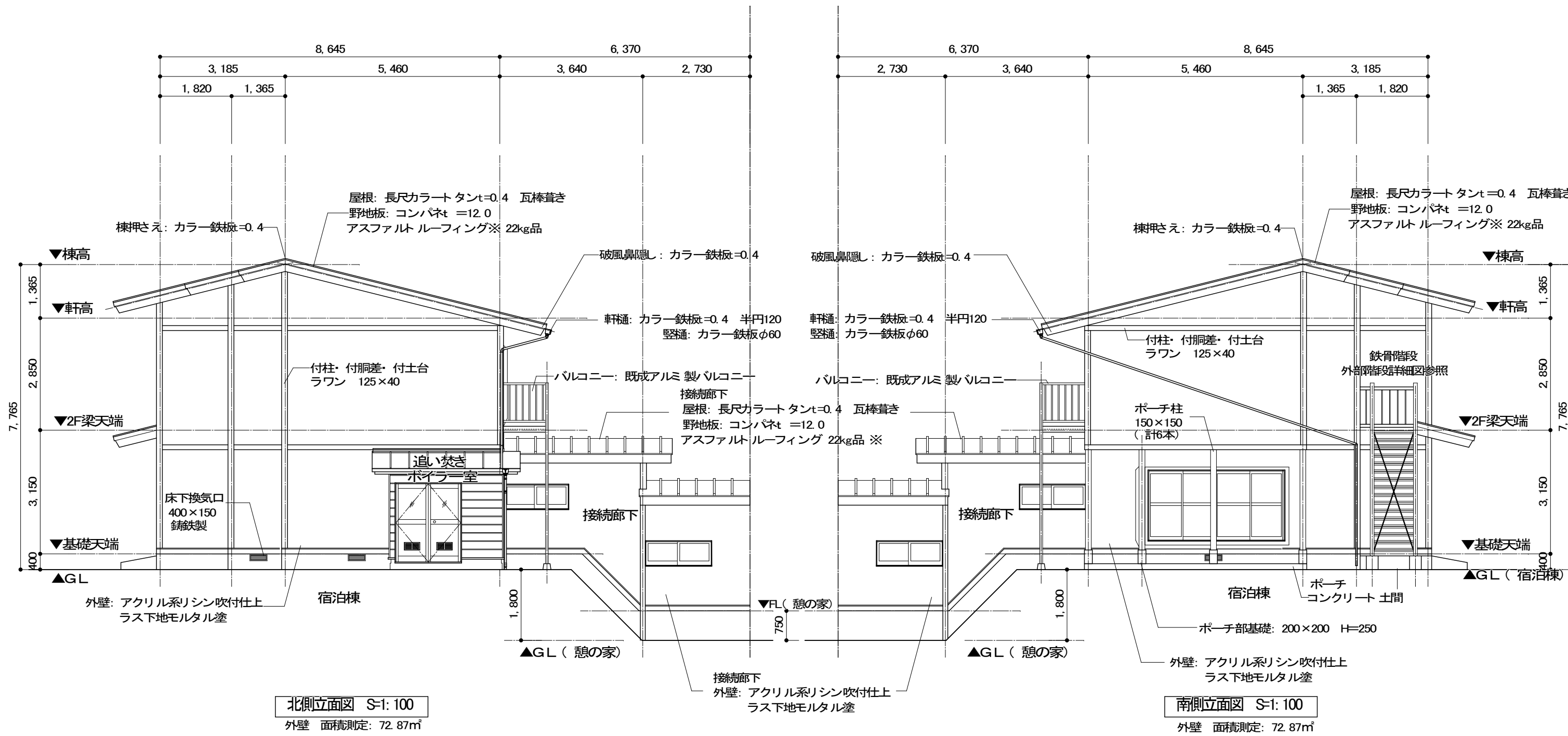
老人憩の家小田代山荘 解体工事						改定番号	改定月日	改定内容	特記	図面内容 宿泊棟 1階平面図・キープラン	縮尺 A3 1:100	業務番号 図面区分 建築意匠 図面番号 A-46 枚の内 22



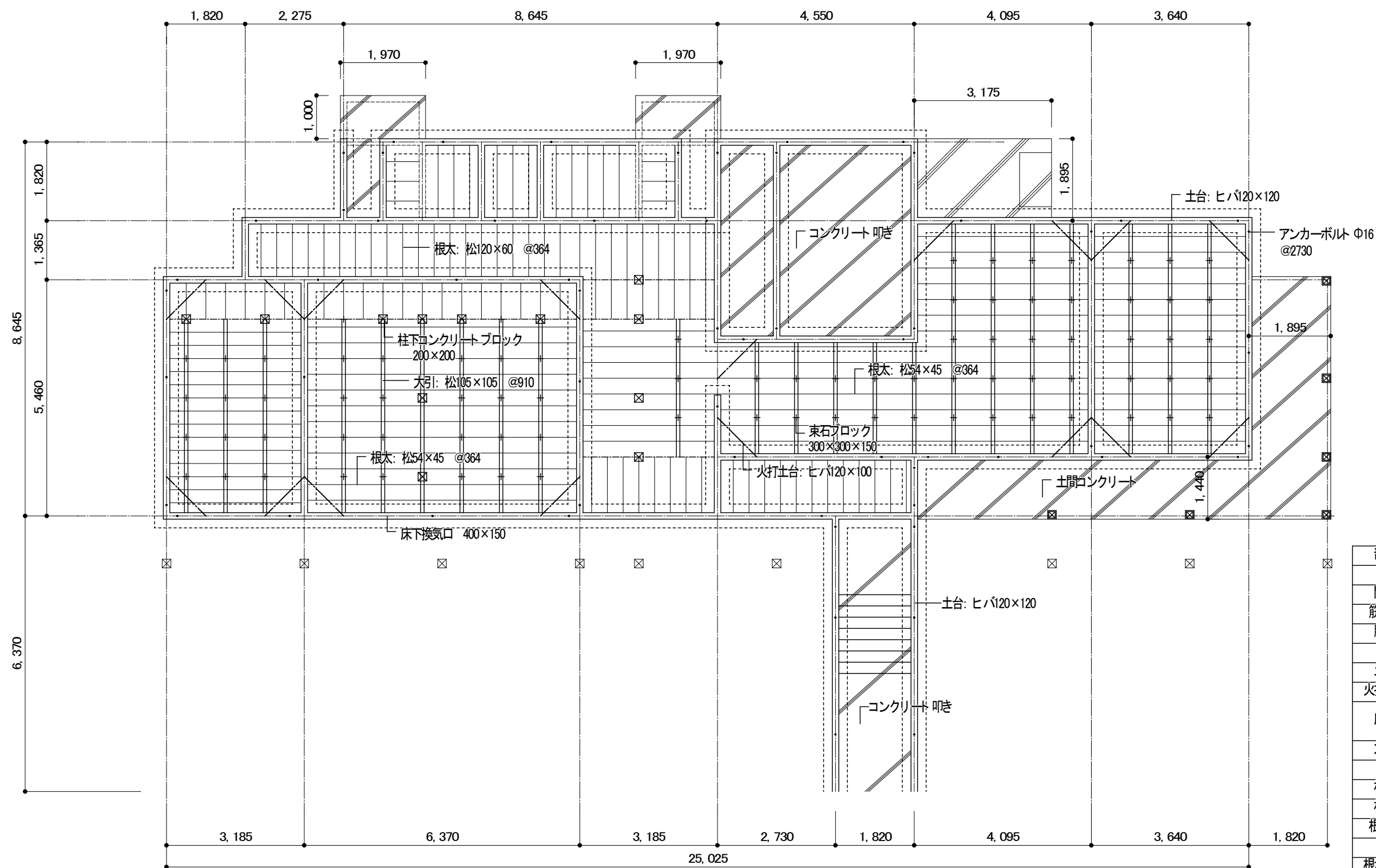
老人憩の家小田代山荘 解体工事					改定番号	改定月日	改定内容	特記	図面内容 宿泊棟 2階平面図・キープラン	縮尺 A3 1:100	業務番号 図面区分 建築意匠 図面番号 A-46 枚の内 23



老人憩の家小田代山荘 解体工事					改定番号	改定月日	改定内容	特記 ※印はアスベスト含有建材を示す。 (レベル3)	図面内容 宿泊棟 立面図(1)	縮尺 A3 1:100	業務番号 図面区分 建築意匠 図面番号 A-46 枚の内 24

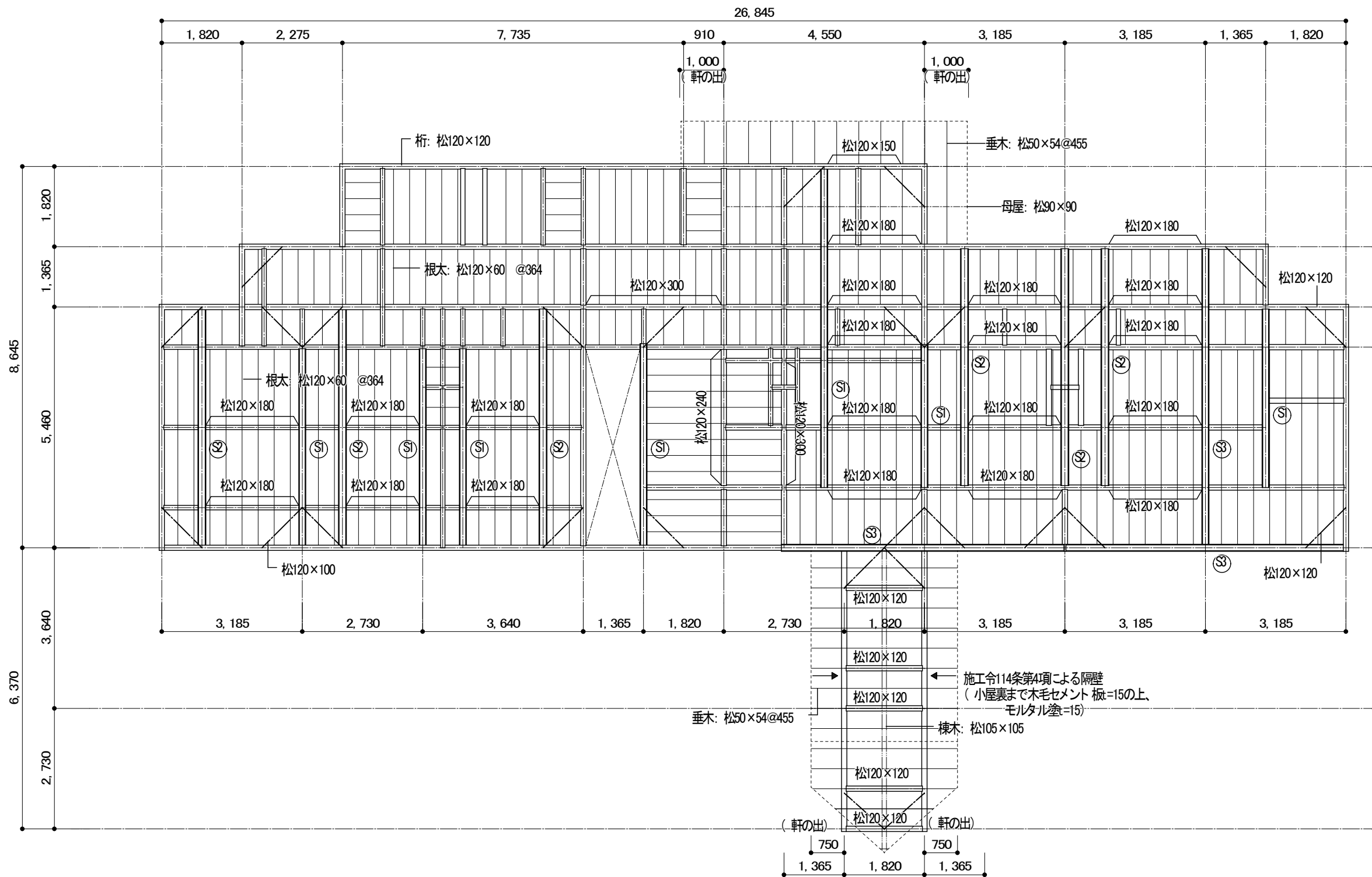


老人憩の家小田代山荘 解体工事					改定番号	改定月日	改定内容	特記 ※印はアスベスト含有建材を示す。 (レベル3)	図面内容 宿泊棟 立面図(2)	縮尺 A3 1:100	業務番号
											図面区分
											建築意匠
											図面番号 A-46 枚の内 25



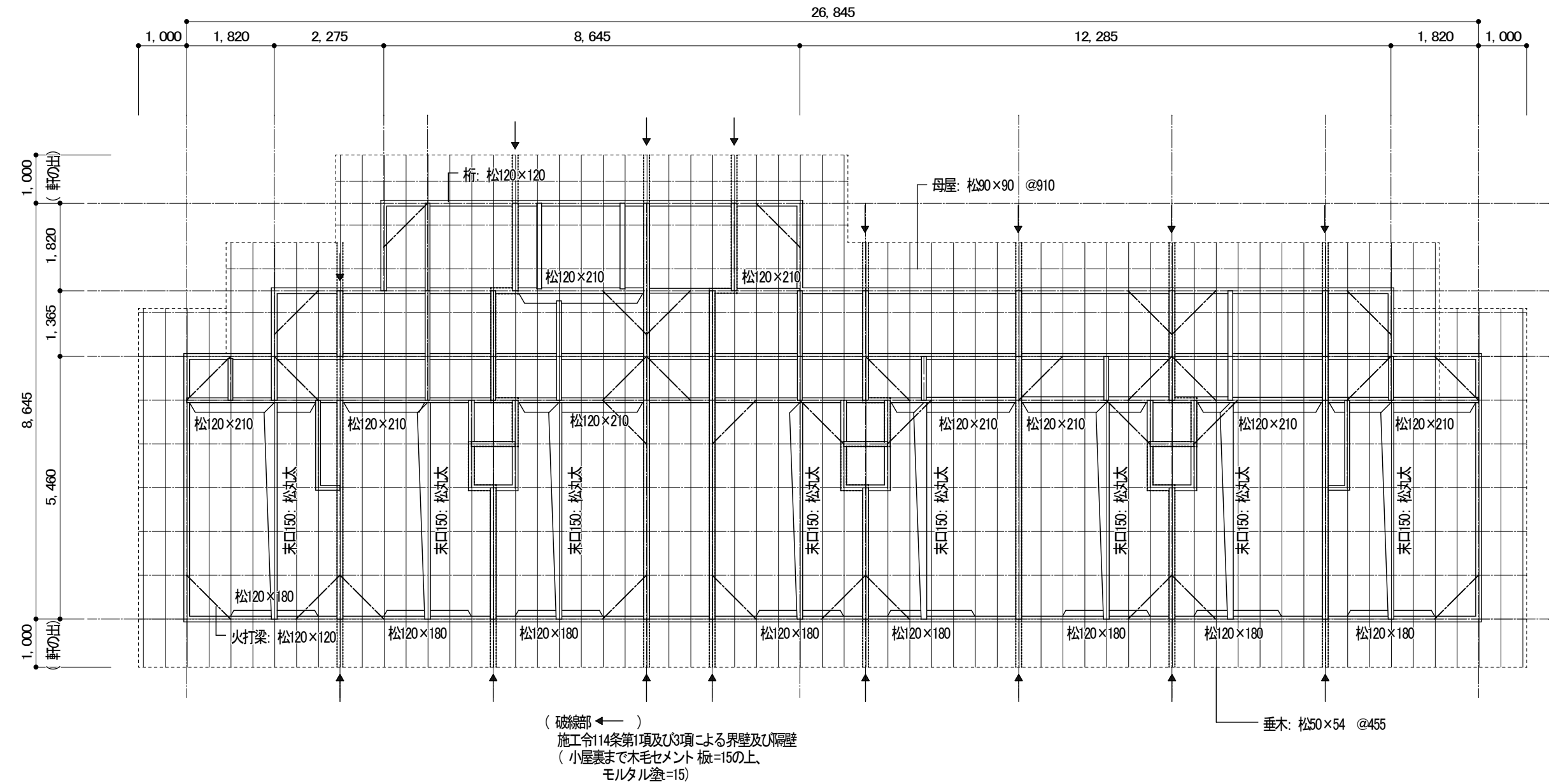
基礎・1階床伏図 S=1: 100

部材	寸法	材種	備考
柱	120×120	杉	
間柱	40×120 @455	松	
筋違	45×90	杉	
胴縁	45×21 @455	松	
土台	120×120	ヒバ	
火打土台	120×100	ヒバ	
床束	105×105 @910	松	床束ブロック 300×300×105
大引	105×105 @910		
根太	120×60 @364	松	
根太	54×45 @364	松	
根太掛	120×60	松	
根がらみ	100×30	松	
鉄筋	SD295A D10@300、D13		
その他	アンカーボルト φ16	L400	
	柱下コンクリートブロック		



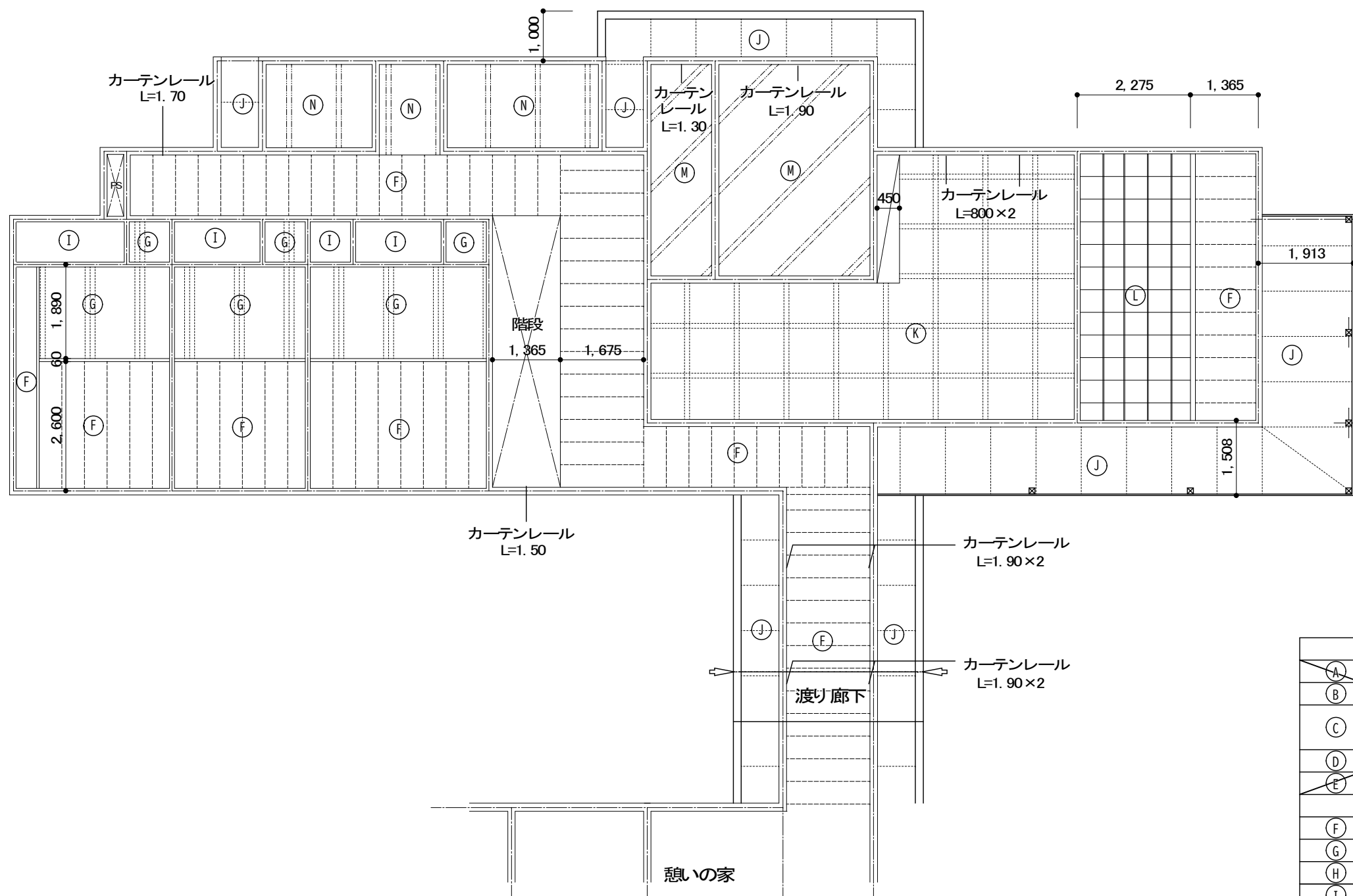
2階床伏図 S=1: 100

部材	寸法	材種	備考
(S1)	2[-300×50×50×4.0	SS400	軽鋼材
(S2)	2[-200×50×50×4.0	SS400	軽鋼材
(S3)	2[-350×50×50×4.5	SS400	軽鋼材
柱	120×120	杉	
間柱	40×120 @455	松	
筋違	45×90	杉	
胴縁	45×21 @455	松	
土台	120×120	ヒバ	
火打土台	120×120	松	
根太	120×60 @364	松	
根太掛	135×60	松	
桁	120×120	松	
母屋	90×90 @910	松	
垂木	50×45 @455	松	
火打梁	120×120	松	
野縁	45×45 @455	松	宿泊棟
天井野縁	36×36 @455	松	渡り廊下
吊木	30×30 @910	松	
破風・鼻隠	36×200	杉	渡り廊下



小舎伏図 S-1/100

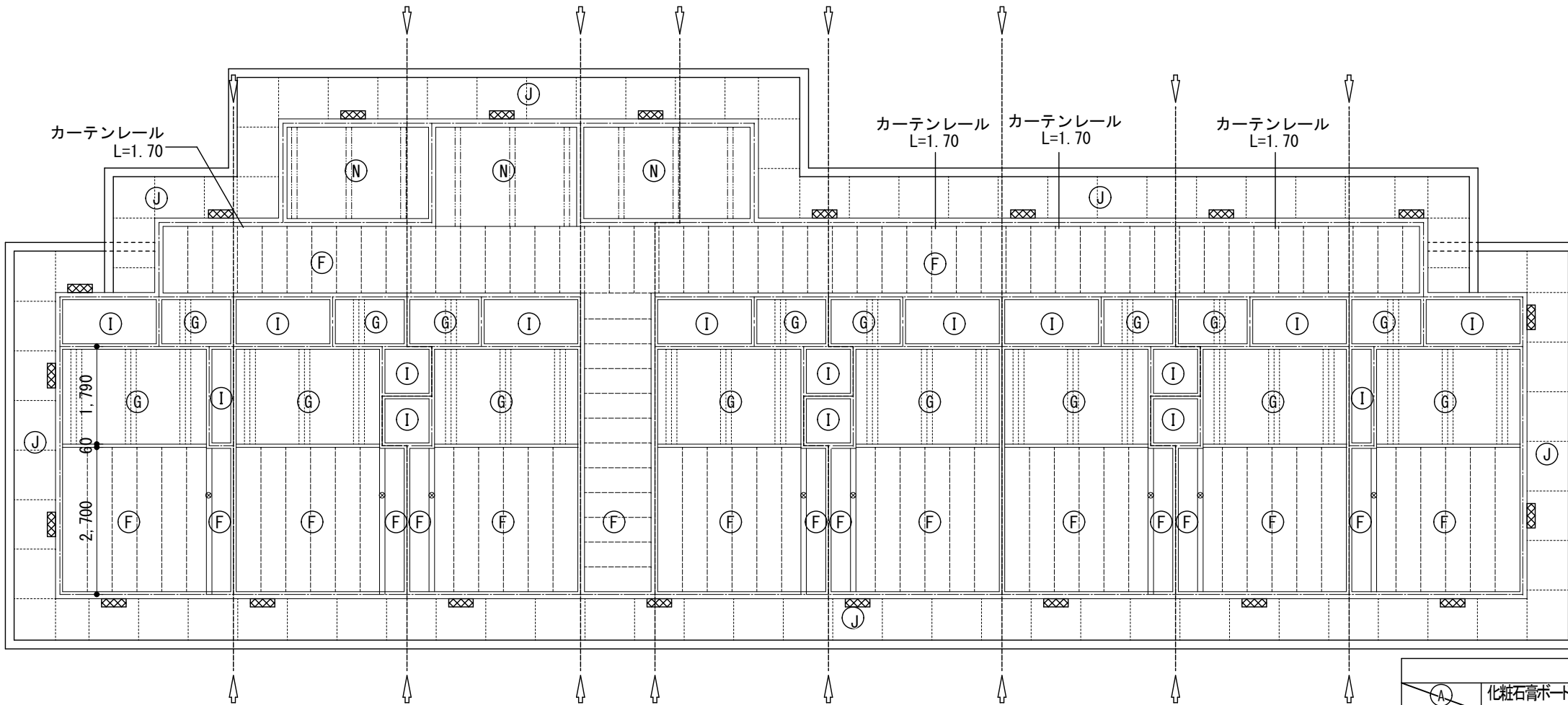
部材	寸法	材種	備考
桁	120×120、120×210	松	
小屋束	105×105	松	
小屋梁	120×210	松	図示
小屋筋違	90×30	松	
母屋	90×90 @910	松	
垂木	50×45 @455	松	
火打梁	120×120	松	
野縁	45×45 @455	松	
吊木	30×30 @910	松	
広小舞	105×15	松	
破風・鼻隠し	27×100	杉	
その他	ボルト φ16		金物



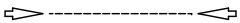
1階天井伏図 S=1: 100

凡 例	
(A)	化粧石膏ボード (ジブトーン) t=9
(B)	石綿セメントフレキシブル板※ t=4 目透し張 VP
(C)	網掛(斜線) 石綿セメントフレキシブル板(有孔板) ※ t=4 目透し張 VP
(D)	ビニルクロス貼 準不燃以上 石膏ボード t=9 下地
(E)	バスリブ貼
(F)	杉征ボード t=12
(G)	布貼※(接着剤)、石膏ボード t=12 下地
(H)	石膏ボード t=12 VP
(I)	シナベニヤ t=6
(J)	センチュリーボード t=12 VP
(K)	ラスボード t=7.0 下地、ミネラートンキューブ貼 VP吹付
(L)	杉征ボード t=12(竿縁付格子天井)
(M)	防火ライト※ t=6.3 目透し貼 VP
(N)	石膏吸音ボード t=9 グラスファイバー貼 VP
⊠	軒裏換気孔 150×450 /ベンチングメタル
⊗	天井点検口 アルミ 450×450

令第114条4項による「隔壁」
(小屋裏まで / 木毛セメント板 t=15の上、
モルタル塗 t=15とする)



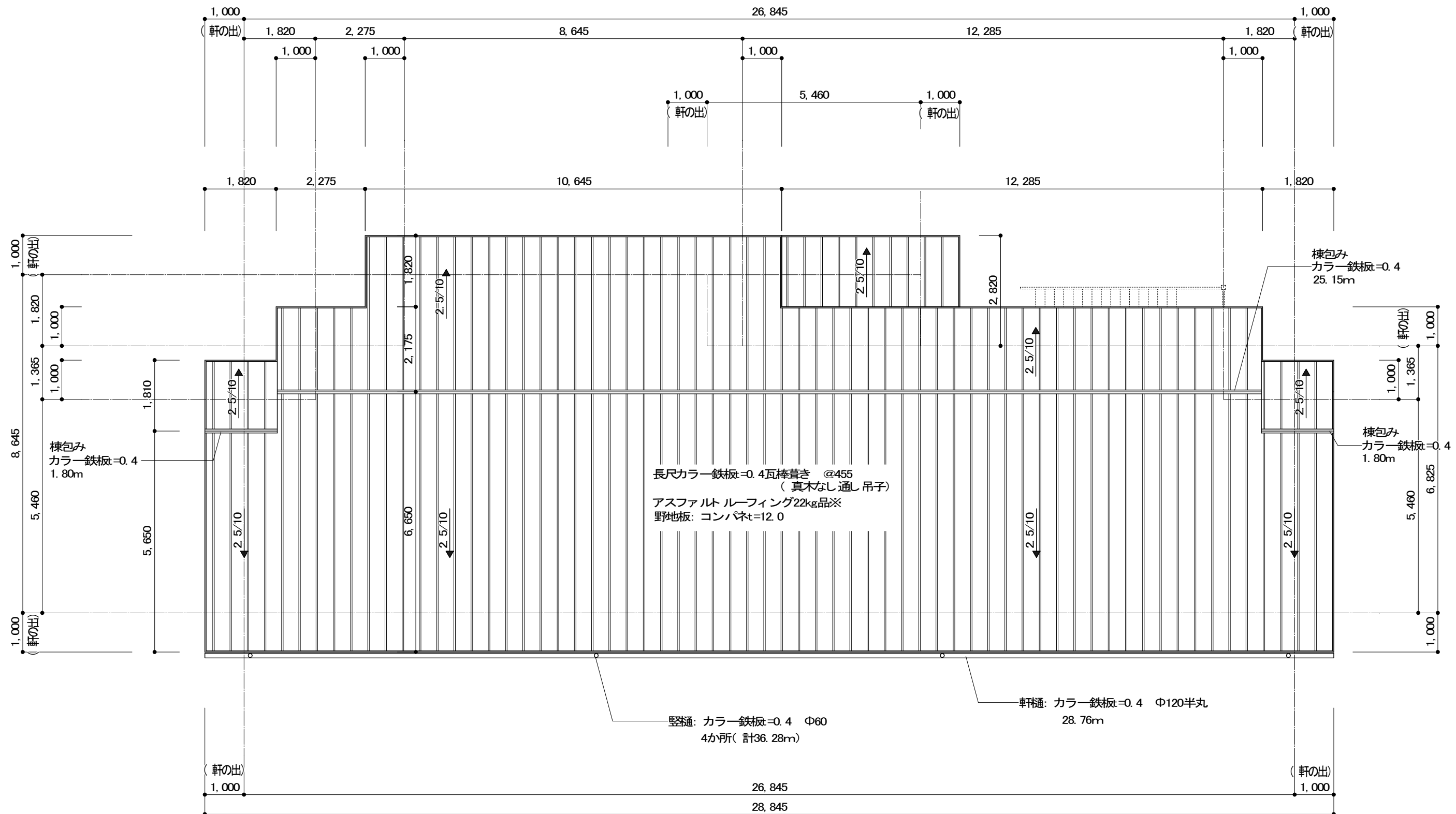
2階天井伏図 S=1: 100



令第114条4項による「防火上主要な間仕切」・「隔壁」
(小屋裏まで / 木毛セメント板 t=15の上、
モルタル塗 t=15とする)

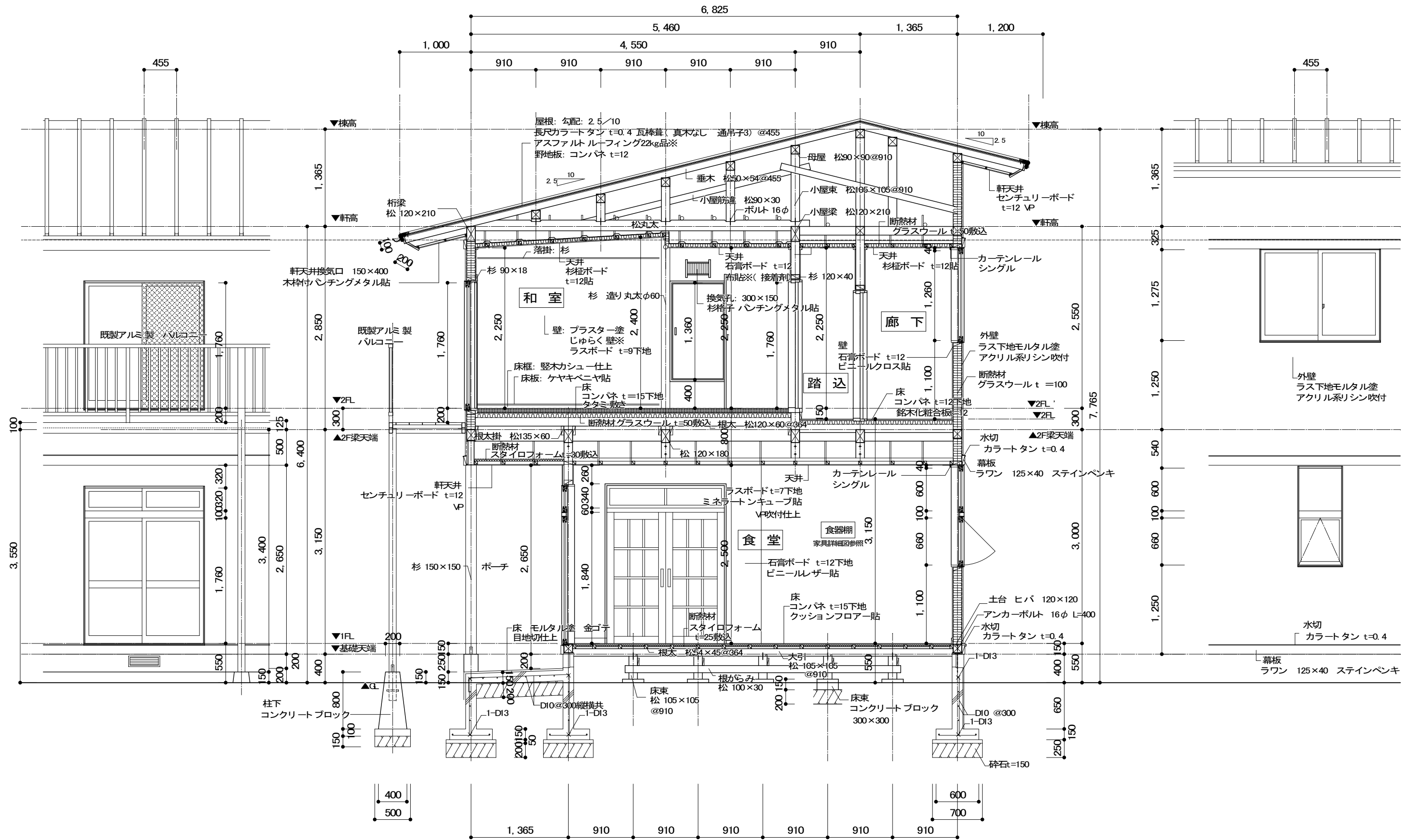
凡 例

(A)	化粧石膏ボード (ジブトーン) t=9
(B)	石綿セメントフレキシブル板※ t=4 目透し張 VP
(C)	網掛(斜線) 石綿セメントフレキシブル板(有孔板) ※ t=4 目透し張 VP
(D)	ビニルクロス貼 準不燃以上 石膏ボード t=9下地
(E)	バスリブ貼
(F)	杉征ボード t=12
(G)	布貼※(接着剤)、石膏ボード t=12下地
(H)	石膏ボード t=12 VP
(I)	シナベニヤ t=6
(J)	センチュリーボード t=12 VP
(K)	ラスボード t=7.0下地、ミネラートンキューブ貼 VP吹付
(L)	杉征ボード t=12(竿縁付格子天井)
(M)	防火ライト※ t=6.3 目透し貼 VP
(N)	石膏吸音ボード t=9 グラスファイバー貼 VP
⊗	軒裏換気孔 150×450 /ベンチングメタル
⊠	天井点検口 アルミ 450×450



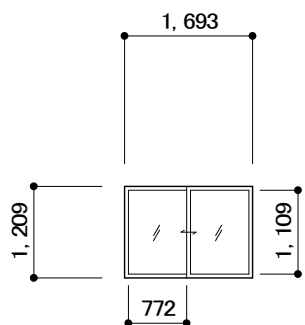
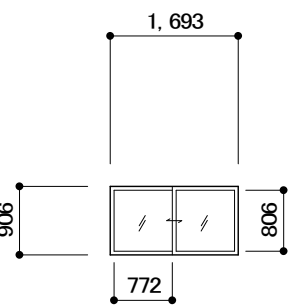
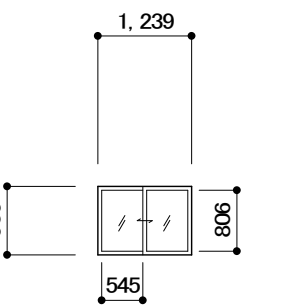
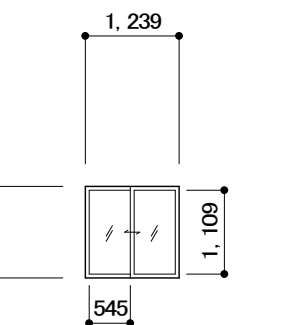
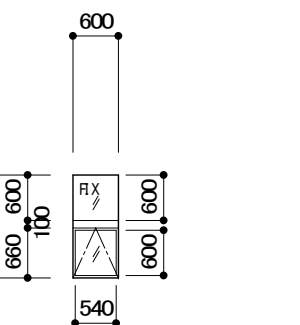
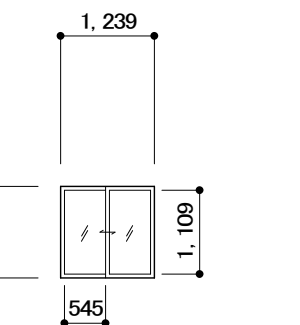
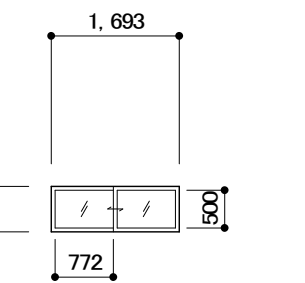
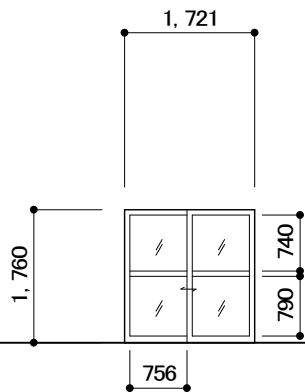
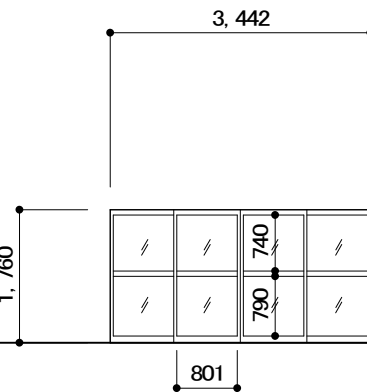
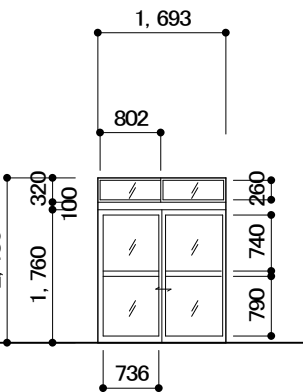
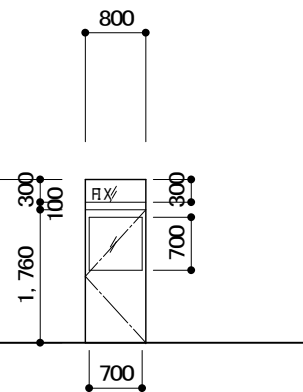
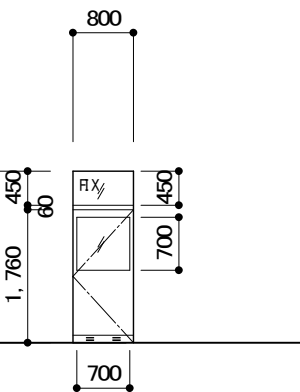
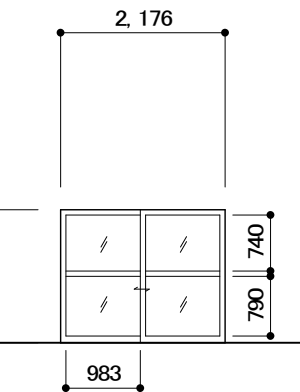
屋根伏図 S=1: 100

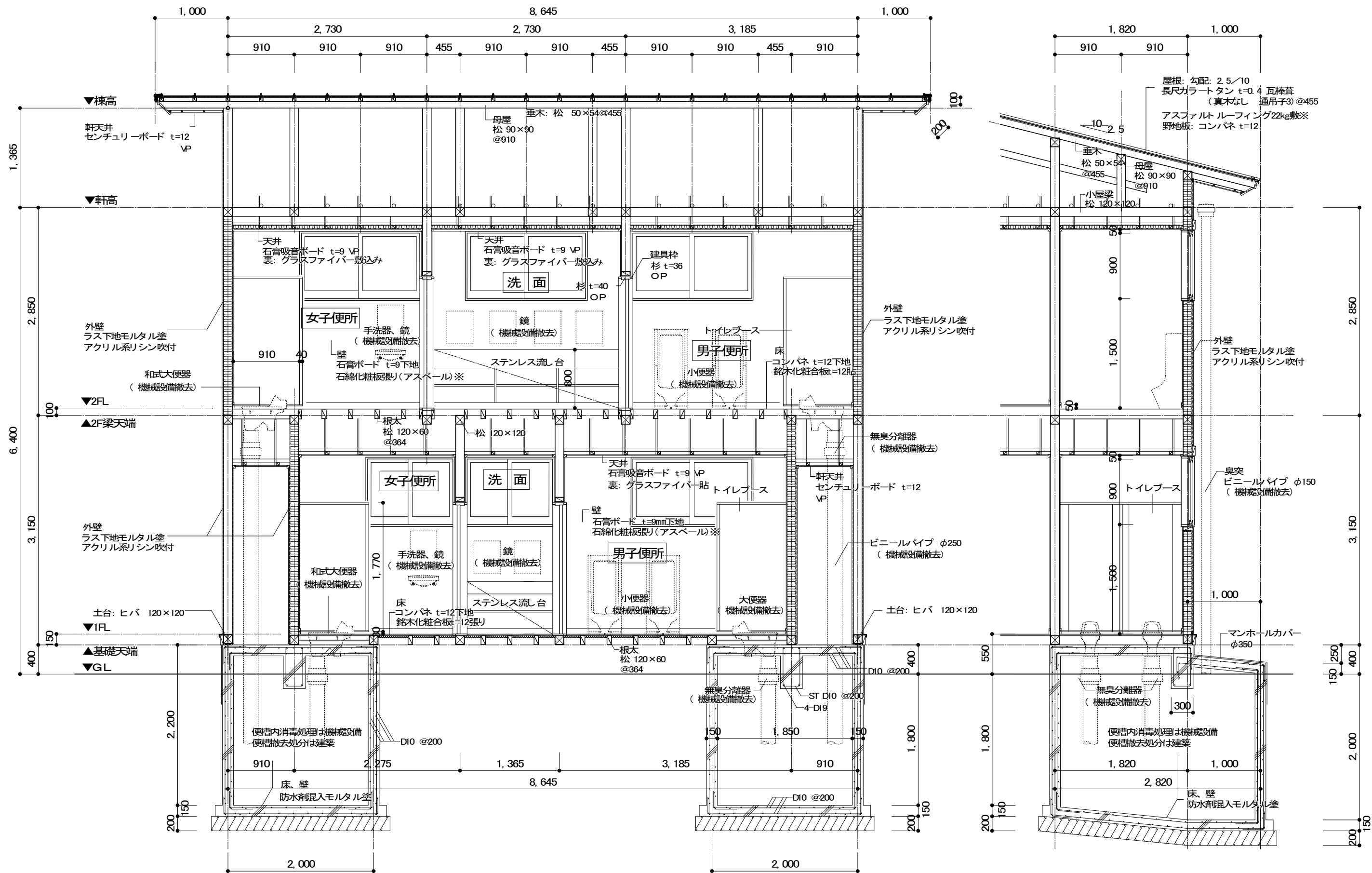
老人憩の家小田代山荘 解体工事					改定番号	改定月日	改定内容	特記 ※印はアスベスト含有建材を示す。 (レベル3)	図面内容 宿泊棟 屋根伏図	縮尺 A3 1:100	業務番号
											図面区分 建築意匠
											図面番号 A-46 枚の内 31



矩計図 S=1:100

老人憩の家小田代山荘 解体工事					改定番号	改定月日	改定内容	特記 ※印はアスベスト含有建材を示す。 (レベル3)	図面内容 宿泊棟 矩計図	縮尺 A3 1:50	素案番号
											図面区分
											建築意匠
											図面番号 A-46 枚の内 32

符号・数		AW-01	06	AW-02	04	AW-03	02	AW-04	01	AW-05	02	AW-06	02	AW-07	04
位置		厨房、1・2階廊下		1・2階男子便所、2階女子便所、2階洗面		1階女子便所、1階洗面		洗濯室		食堂		1階廊下、階段		接続廊下	
形態 寸法															
	形式	引違い窓		引違い窓		引違い窓		引違い窓		FIXランマ付突き出し窓		引違い窓		引違い窓	
	枠見込	-		-		-		-		-		-		-	
	材料	アルミ		アルミ		アルミ		アルミ		アルミ		アルミ		アルミ	
	仕上	-		-		-		-		-		-		-	
硝子	FL-3		F-4		F-4		FL-3		FL-3		FL-3		FL-3		
金物	錠	クレセント		クレセント		クレセント		クレセント		カムラッチ		クレセント		クレセント	
	丁番	-		-		-		-		-		-		-	
	その他	水切り、その他付属金物一式		水切り、その他付属金物一式		水切り、その他付属金物一式		水切り、その他付属金物一式		水切り、その他付属金物一式		水切り、その他付属金物一式		水切り、その他付属金物一式	
備考	ステンレス網戸（厨房のみ1箇所）		ステンレス網戸		ステンレス網戸		ステンレス網戸		-		ステンレス網戸		ステンレス網戸		
符号・数		AD-01	11	AD-02	01	AD-03	02	AD-04	01	AD-05	01	AD-06	01		
位置		1・2階和室		和室12帖		食堂、1階廊下		2階廊下		厨房		和室12帖			
形態 寸法															
	形式	引違いカマチ戸		引違いカマチ戸		引違いカマチ戸		FIXランマ付片開きフラッシュ戸		FIXランマ付片開きフラッシュ戸		引違いカマチ戸			
	枠見込	-		-		-		-		-		-			
	材料	アルミ		アルミ		アルミ		アルミ		アルミ		アルミ			
仕上	-		-		-		-		-		-				
硝子	FL-5		FL-5		FL-5 FL-3		FL-3 F-4		FL-3 F-4		FL-5				
金物	錠	クレセント		クレセント		クレセント		シリンダーロック錠 ピボットヒンジ		シリンダーロック錠 ピボットヒンジ		クレセント			
	丁番	-		-		-		-		-		-			
	その他	水切り、その他付属金物一式		水切り、その他付属金物一式		水切り、その他付属金物一式		水切り、その他付属金物一式		水切り、その他付属金物一式		水切り、その他付属金物一式			
備考	外付サッシ 可動式ステンレス網戸		外付サッシ		-		DC付き		DC、DG付き		外付サッシ				



便所断面詳細図 S-1: 50

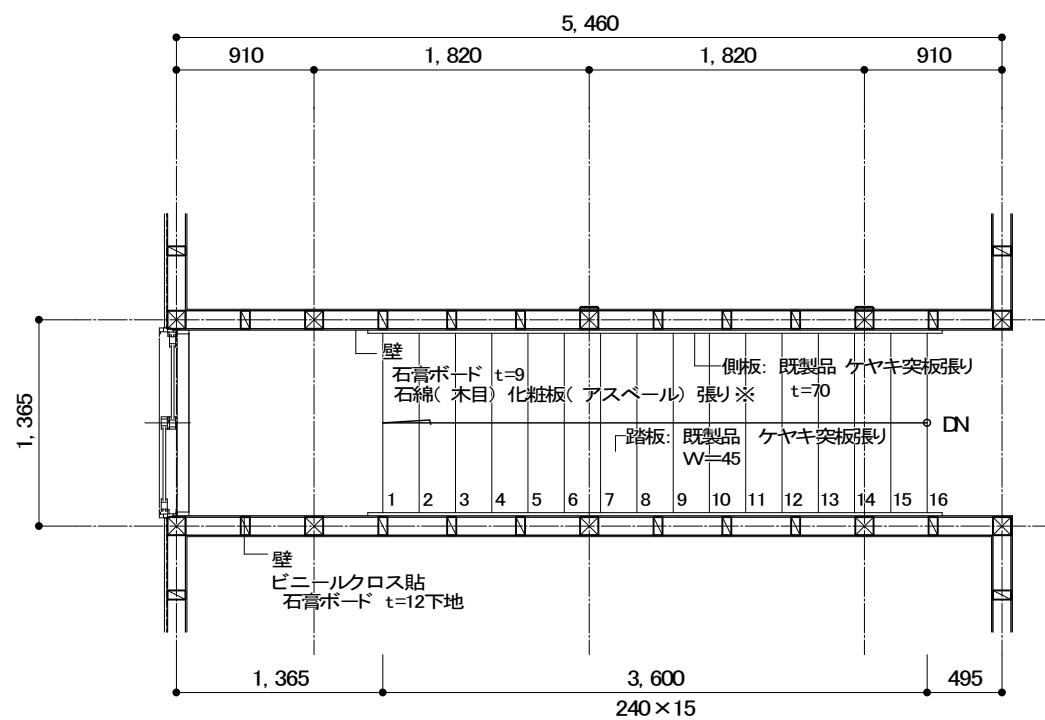
老人憩の家小田代山荘
解体工事

改定番号	改定月日	改定内容

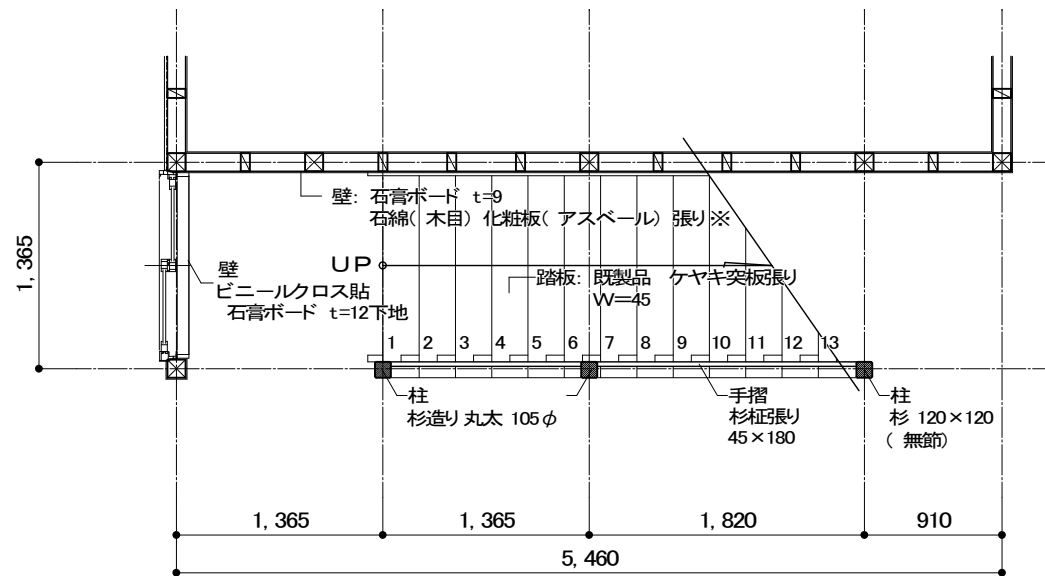
特記
※印はアスベスト含有建材を示す。
(レベル3)

図面内容
宿泊棟
便所断面詳細図

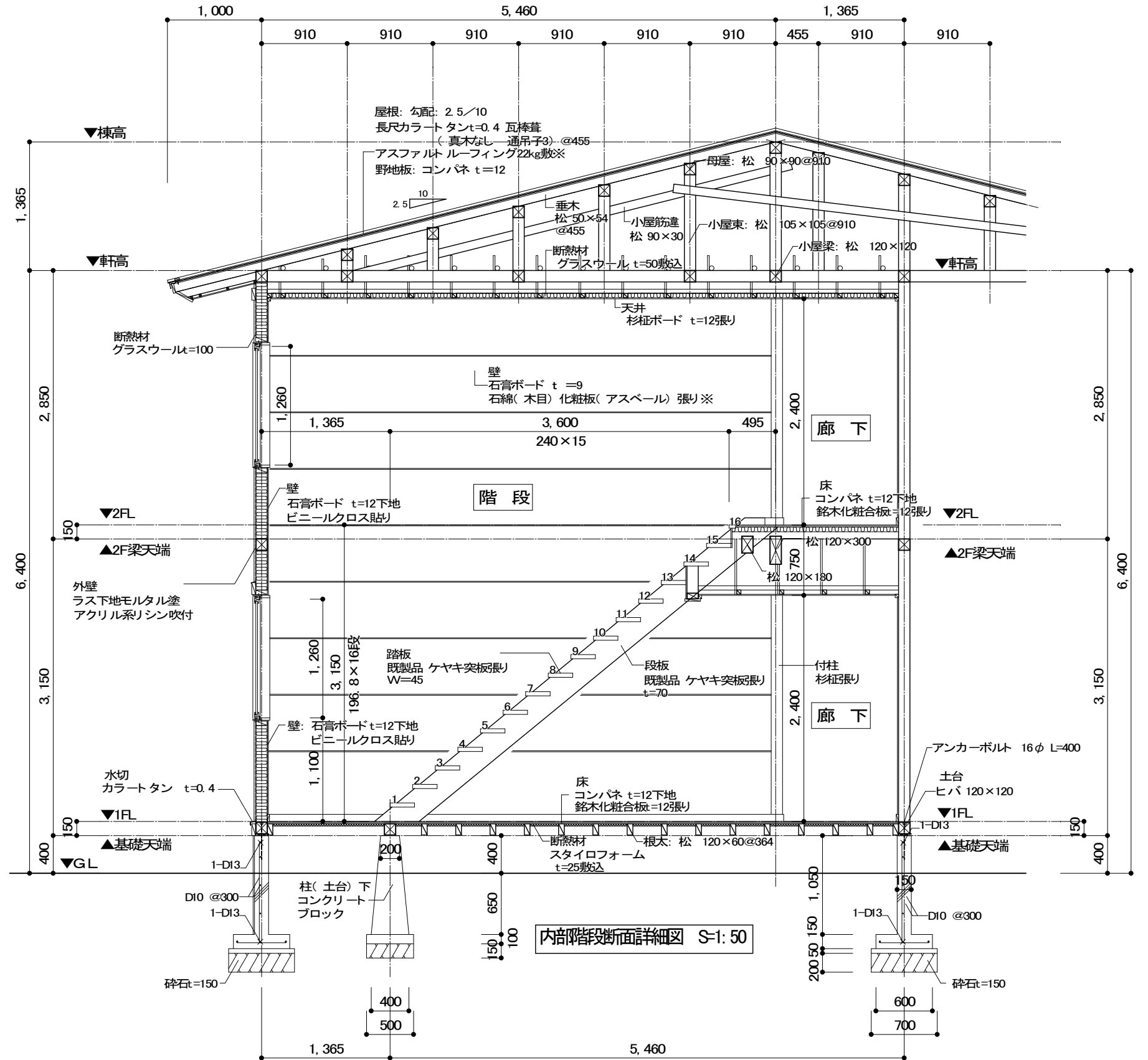
縮尺 A3 1:50	業務番号 図面区分 建築意匠
図面番号 A-46 枚の内 35	



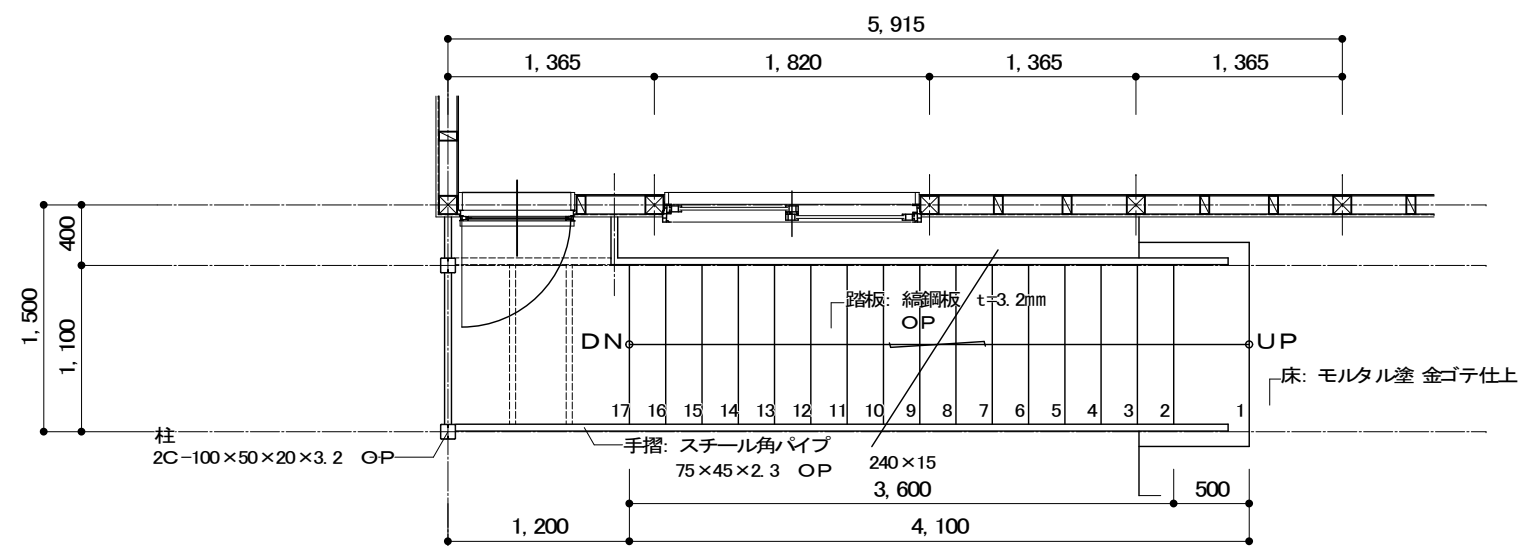
2階内部階段平面詳細図 S=1: 50



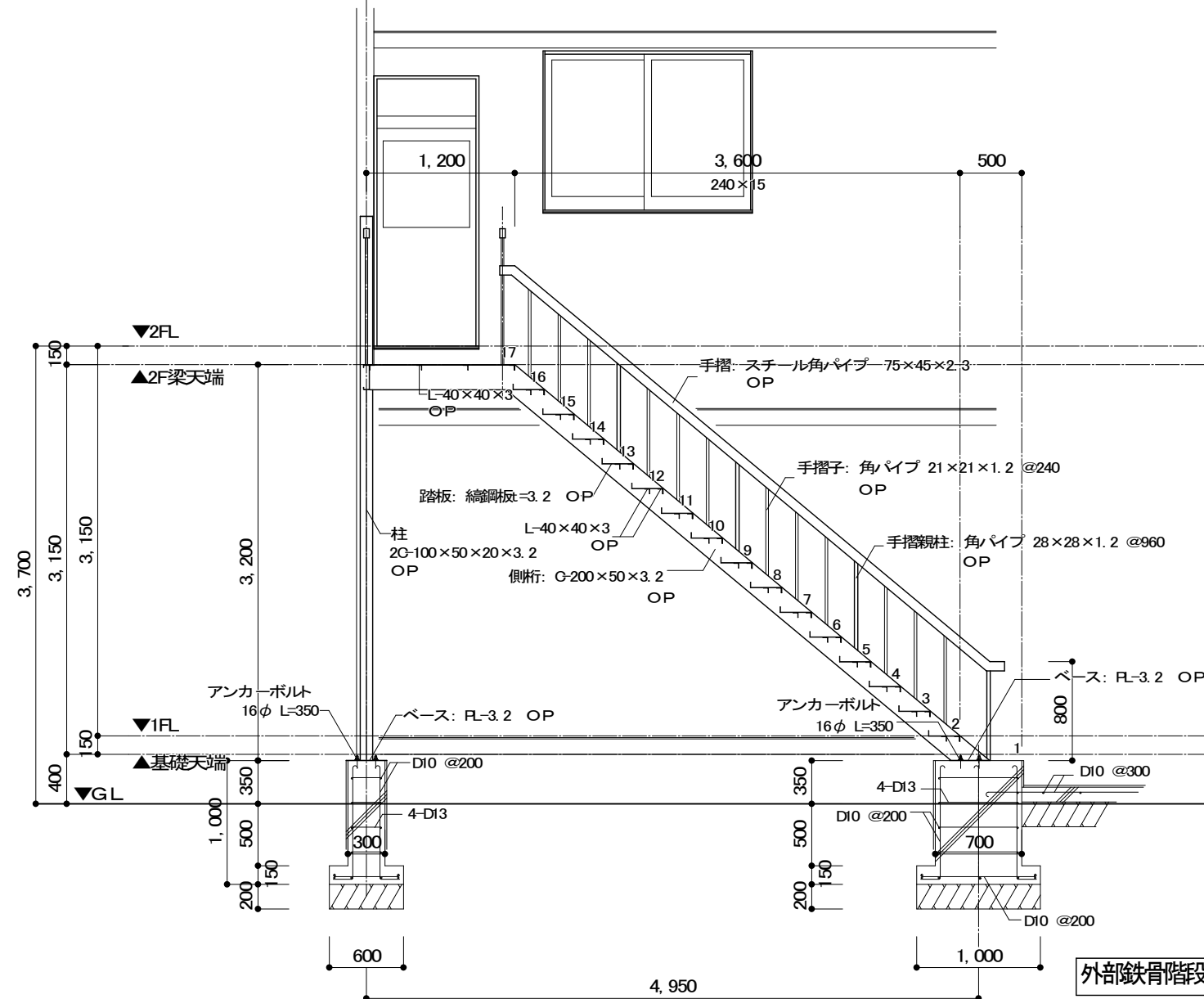
1階内部階段平面詳細図 S=1: 50



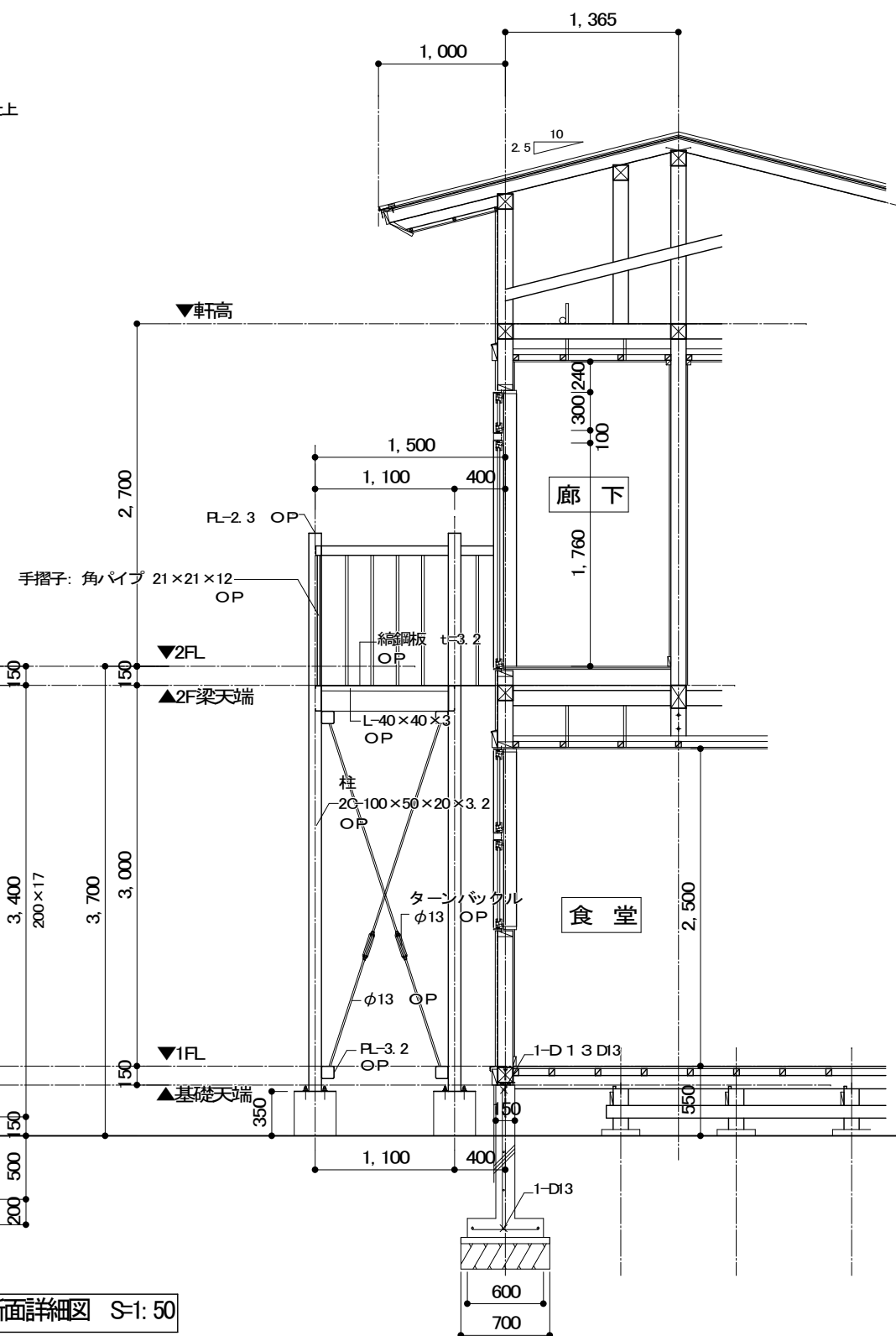
内部階段断面詳細図 S=1: 50



外部鉄骨階段平面詳細図 S-1: 50



外部鉄骨階段断面詳細図 S-1: 50



老人憩の家小田代山荘
解体工事

改定番号	改定月日	改定内容

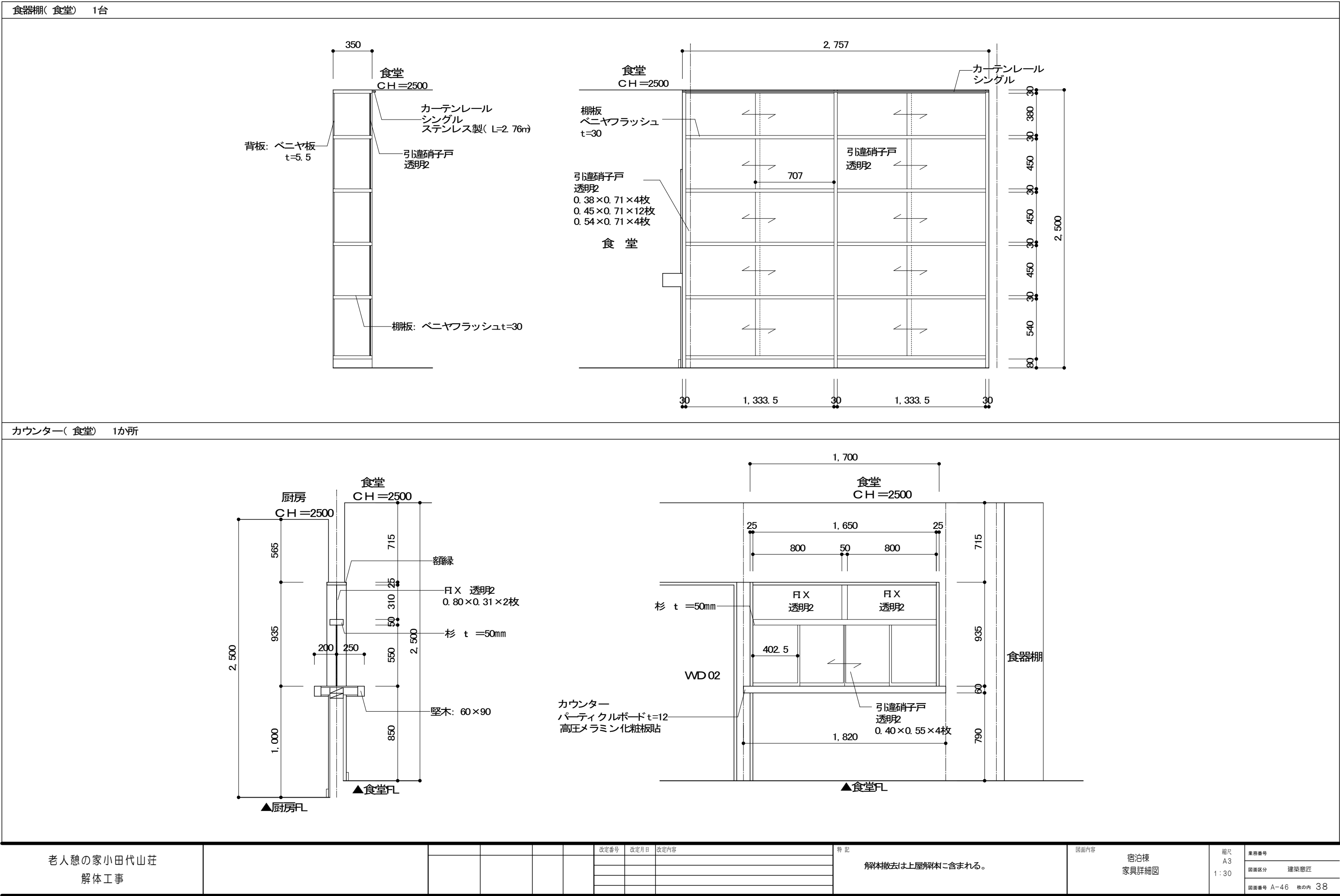
特記

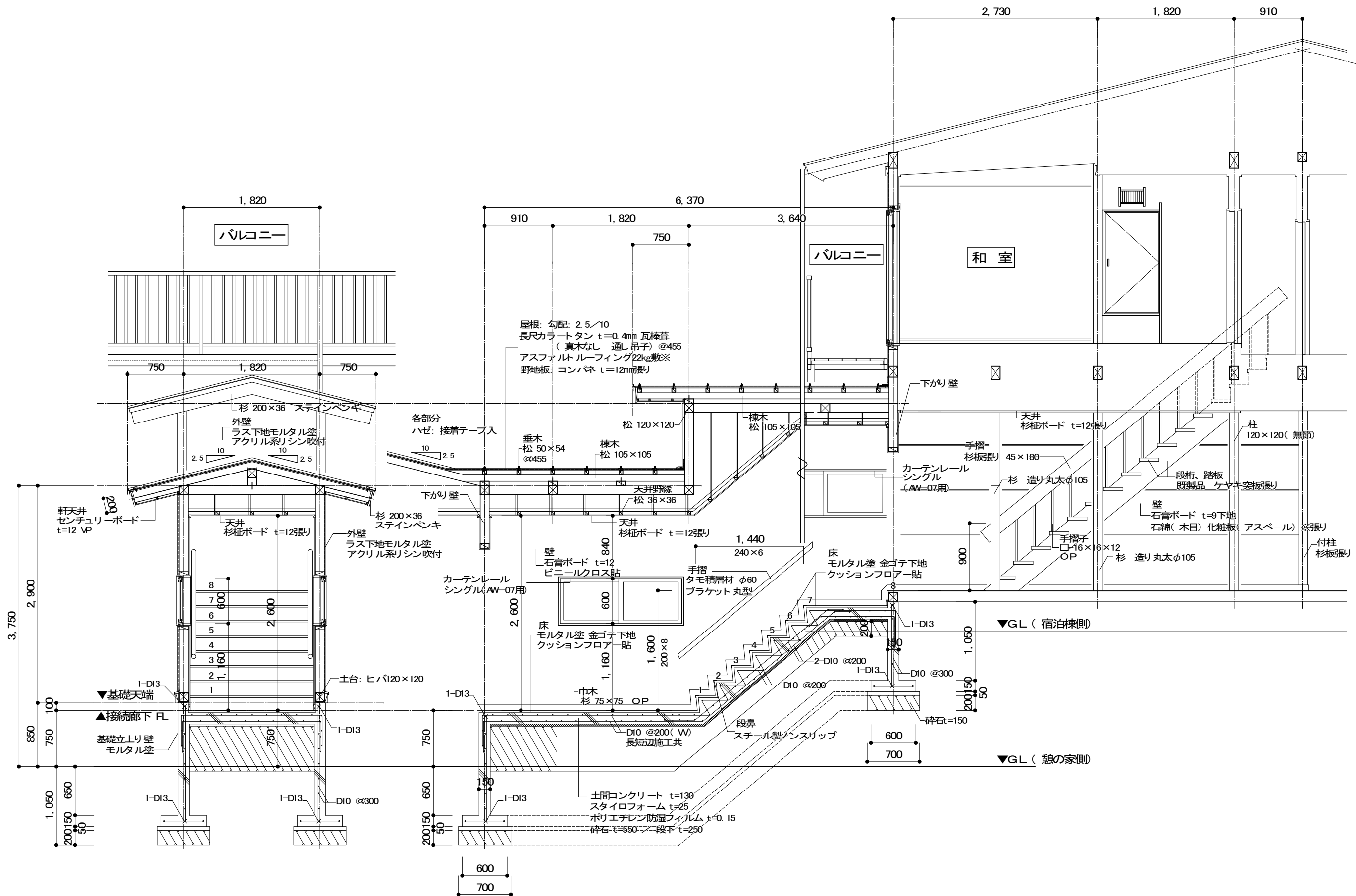
図面内容

宿泊棟 外部鉄骨階段
平面詳細図・断面詳細図

縮尺
A3
1:50

業務番号
図面区分 建築意匠
図面番号 A-46 枚の内 37





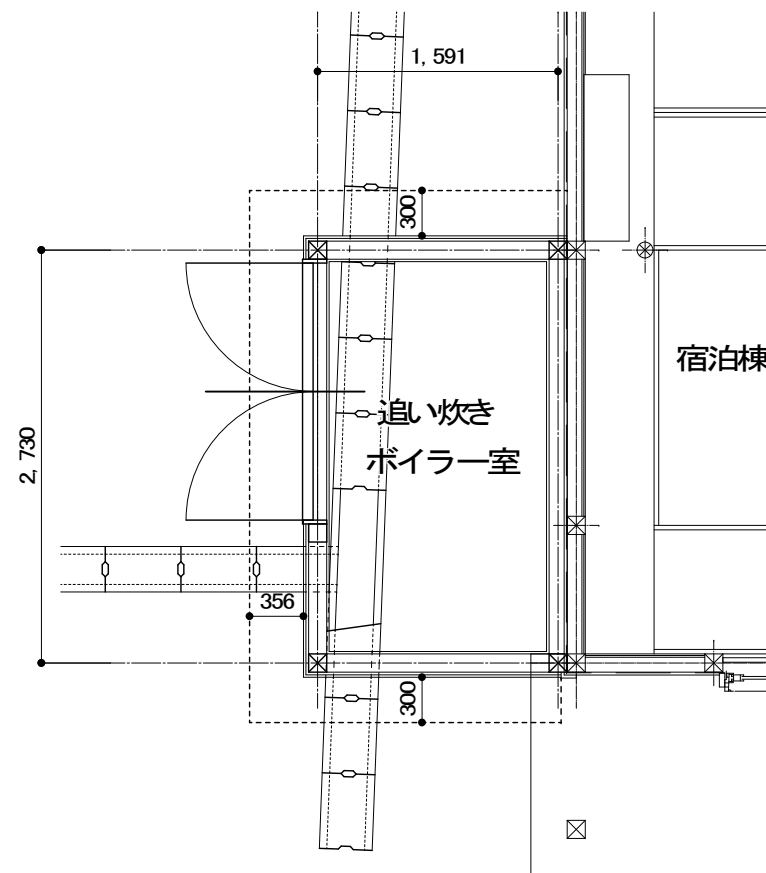
渡り廊下 断面詳細図 S=1: 50

老人憩の家小田代山荘
解体工事

改定番号	改定月日	改定内容

特記
※印はアスベスト含有建材を示す。
(レベル3)

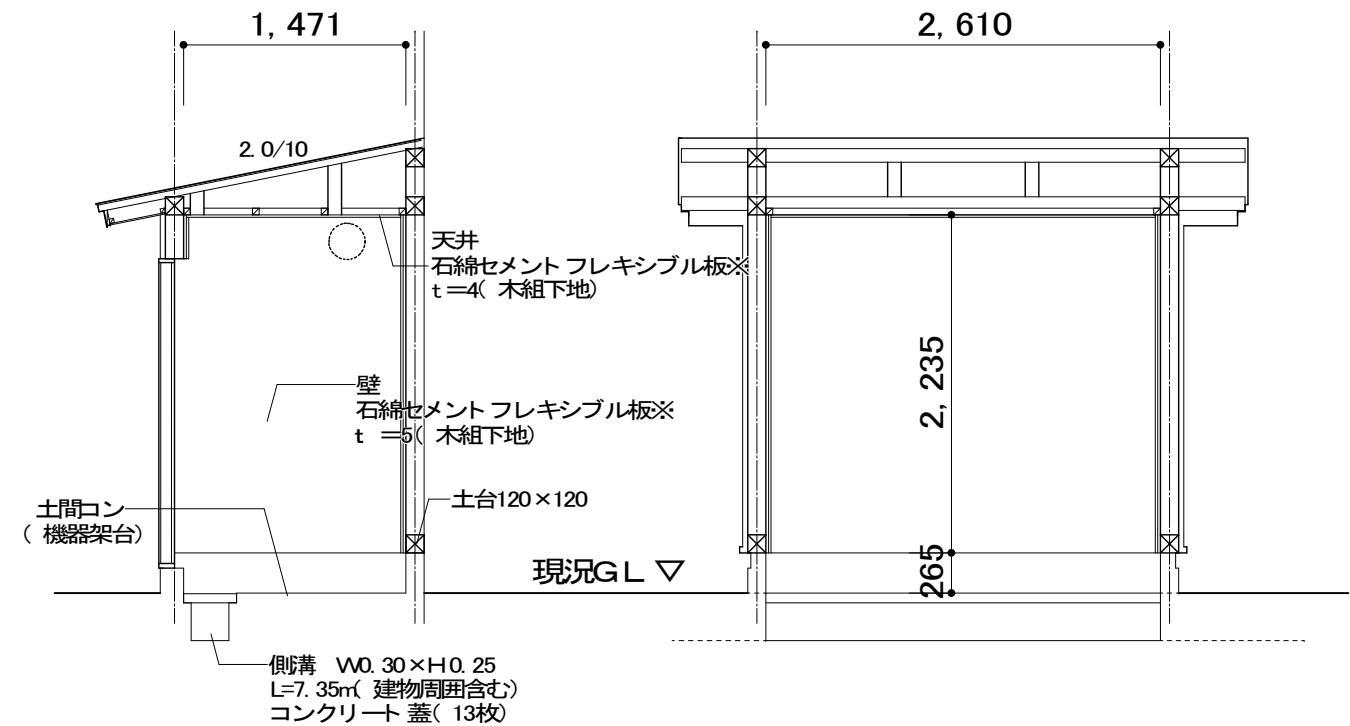
図面内容	縮尺 A3 1:50	業務番号
渡り廊下 断面詳細図		
図面区分		建築意匠
図面番号	A-46	枚の内 39



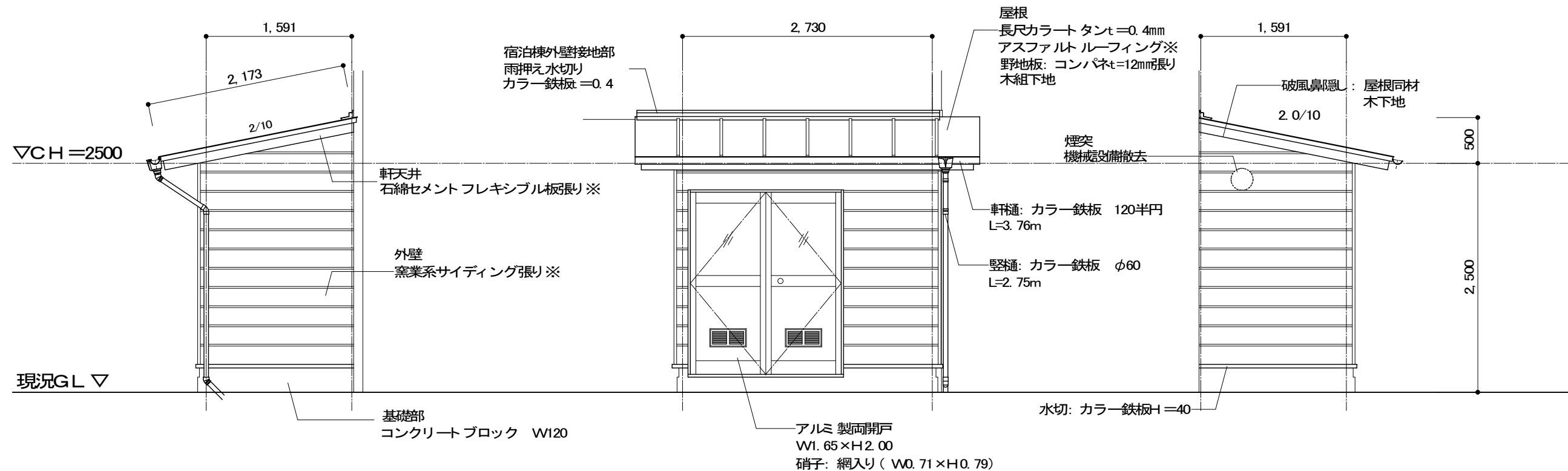
平面图 S=1: 50

【追い炊きボイラー室 仕上表】

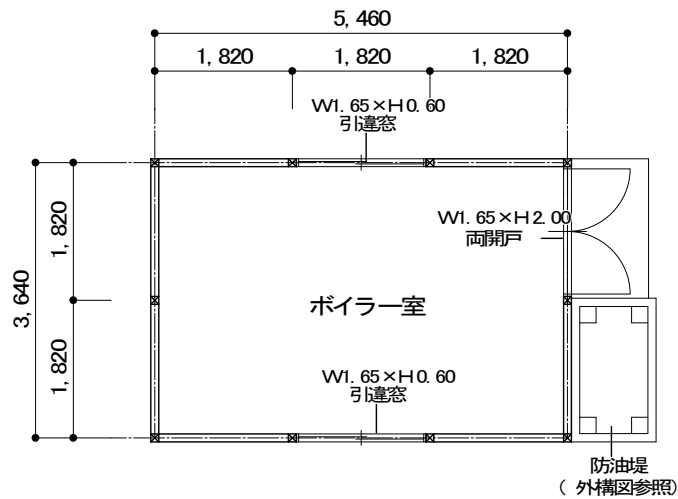
木造平屋建て 1.58×1.93
基礎: C.B(390×190 厚120)、水切り: カラー鋼板 H=40
屋根: 長尺カラートタンt=0.4葺き
下地: アスファルトフーリング22kg敷※
野地板: コンパチt=12.0、破風鼻隠し、雨押え水切り: 屋根同材
軒通: 120半径、堅通: φ60
軒天井: 石綿セメントフレキシブル板※ t=4.0
外壁: 窯業系サイディング※ t=15(断熱)
建具: アルミサッシ W1.65×H2.00
内部(天井・壁): 石綿セメントフレキシブル板※ t=4.0、5.0
側溝: 幅300、L=2.00(内部)
(既存図面がない為、建物の寸法は実寸、仕上の厚み等は想定とする。)



断面図 S=1: 50

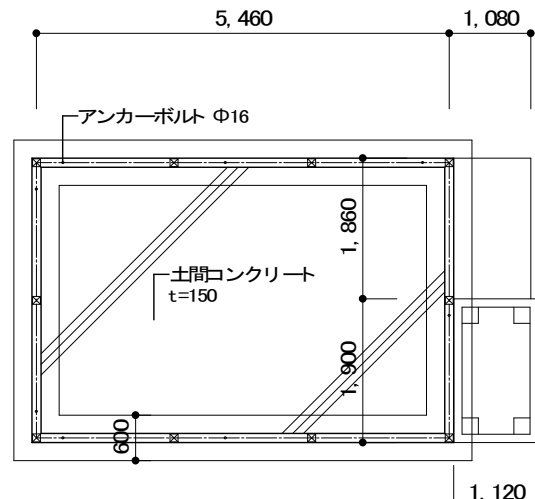


立面図 S=1: 50 外壁面積(図面測定: 11.03m²)



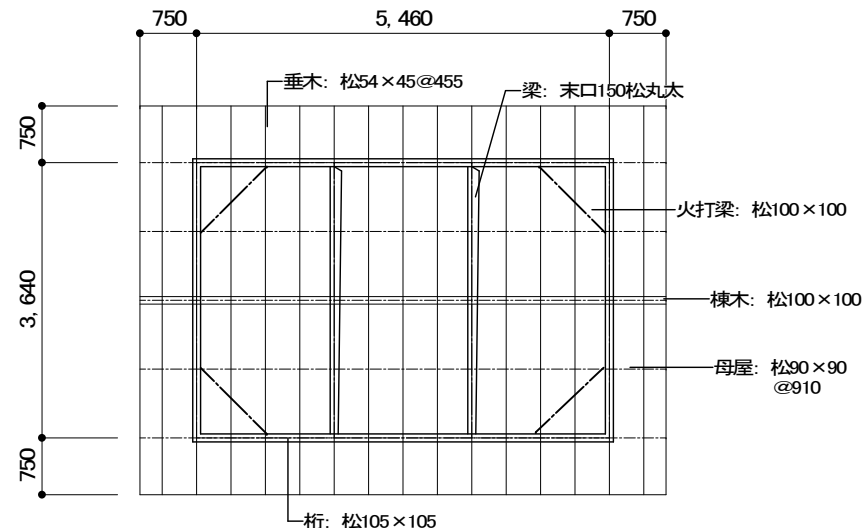
ボイラー室平面図

S: 1/100



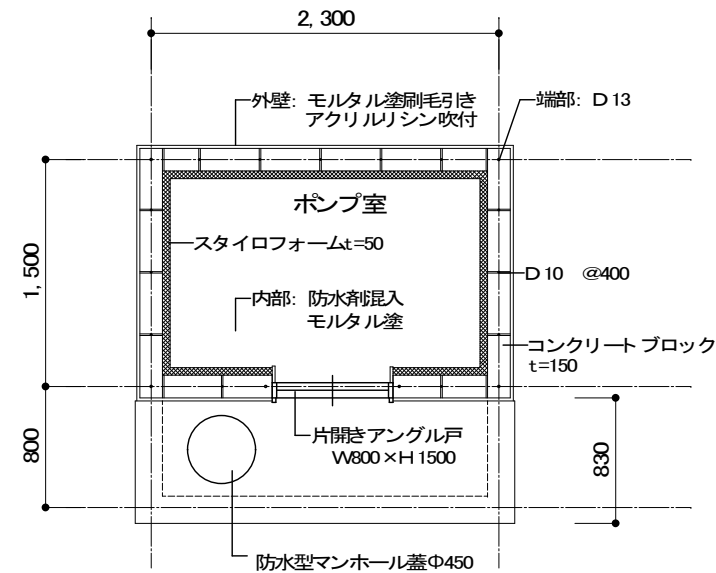
ボイラー室基礎伏図

S: 1/100

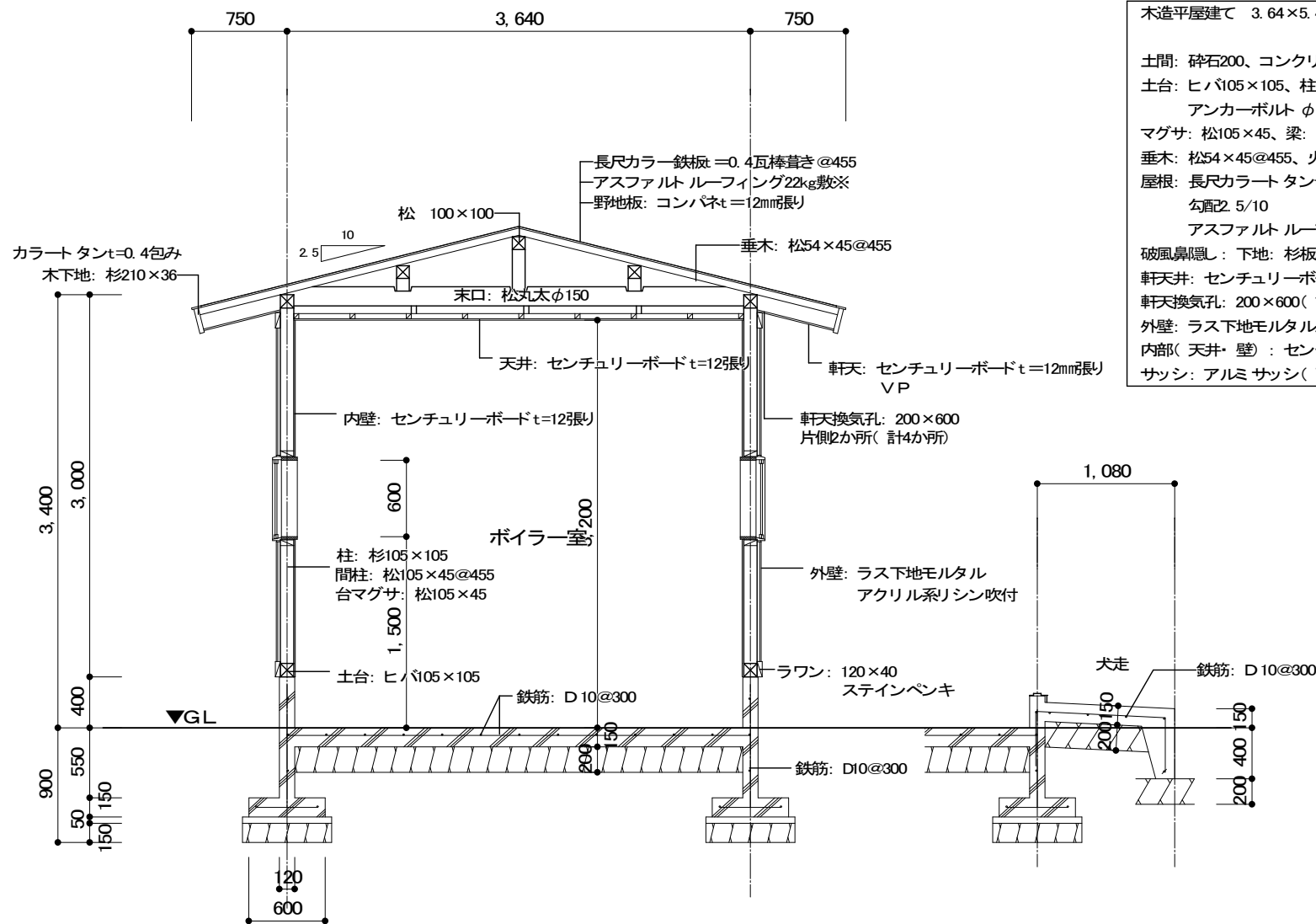


ボイラー室小屋伏図

S: 1/100



ポンプ室平面図 S: 1/50



ボイラー室断面図 S: 1/50

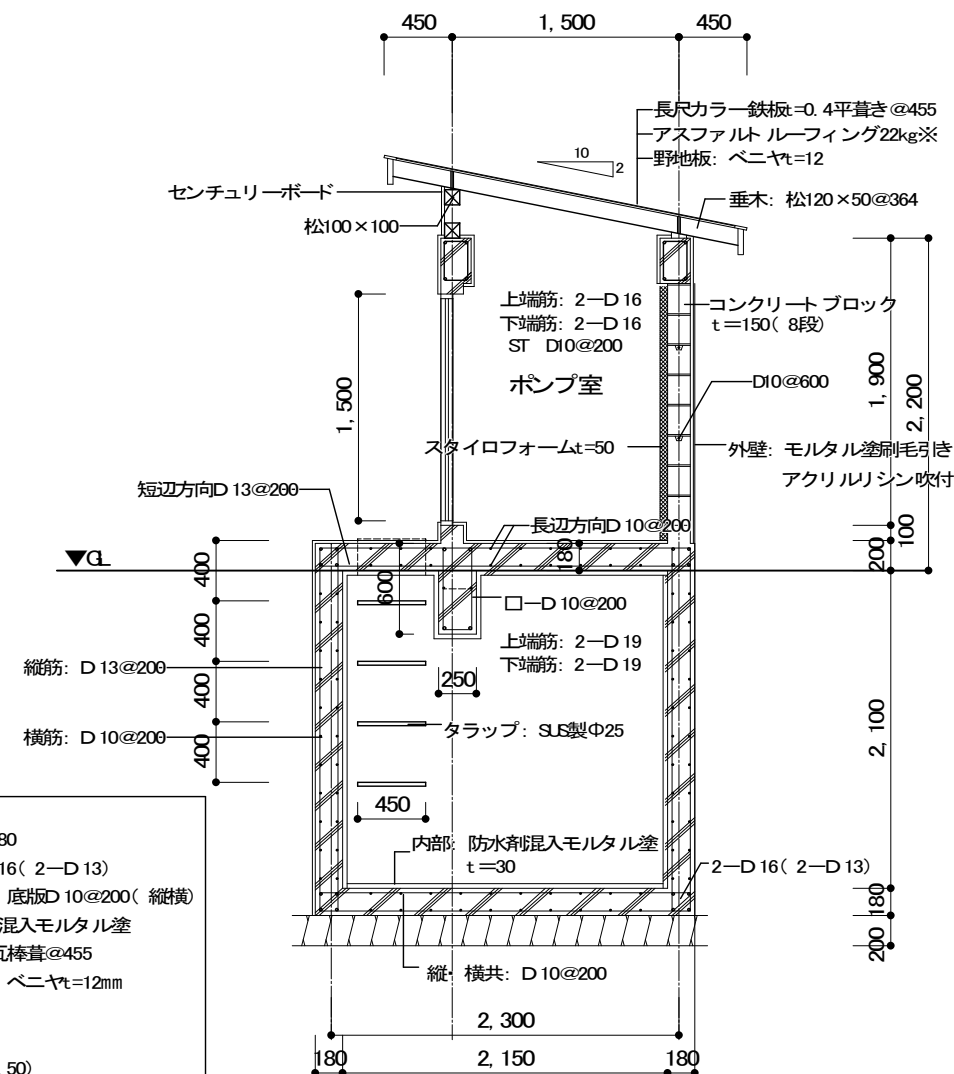
【メインボイラー室 仕上表】

木造平屋建て 3.64 x 5.46

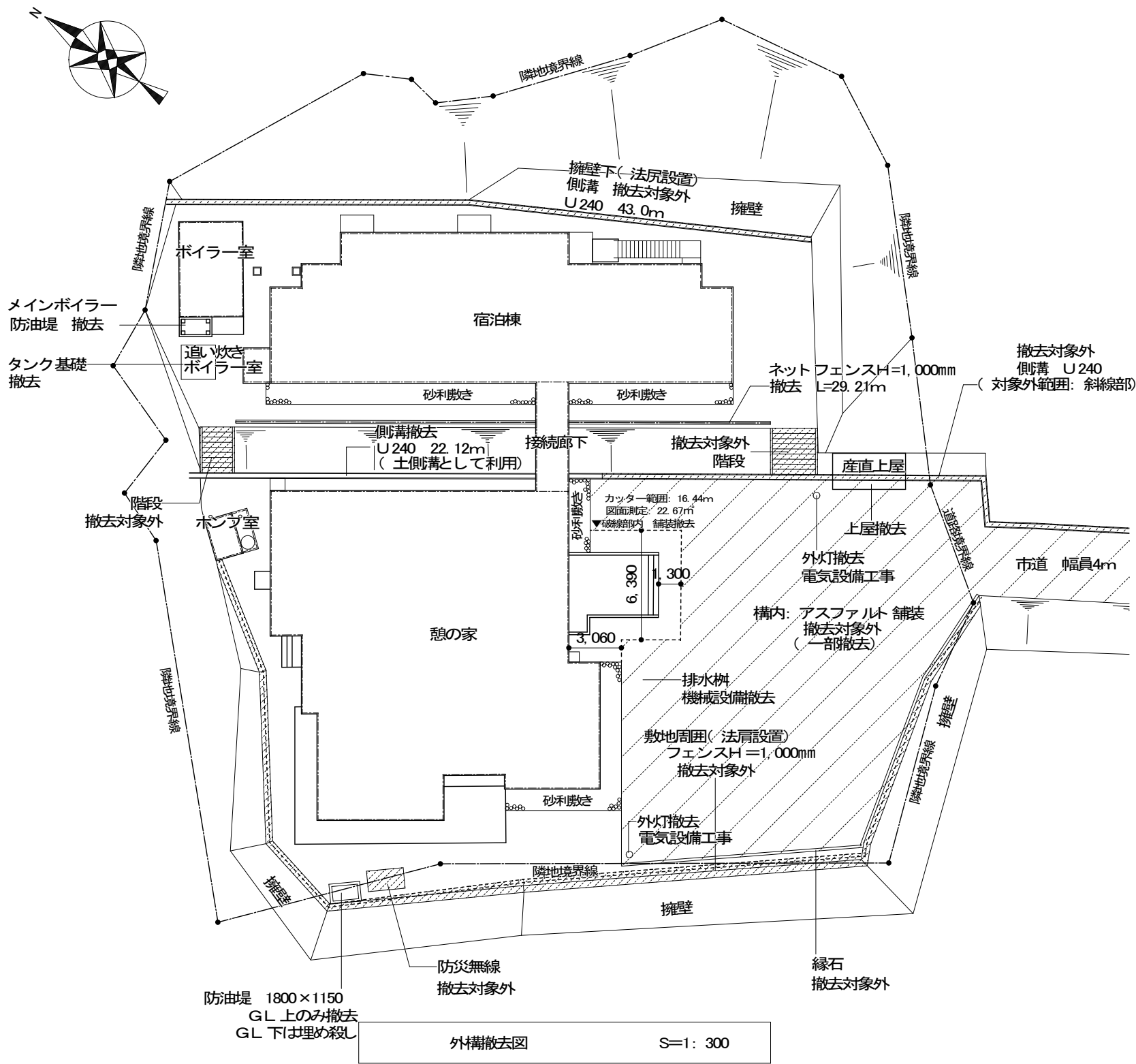
土間: 砕石200、コンクリート 叩きt=150、鉄筋D10@300
土台: ヒバ105 x 105、柱: 杉105 x 105、間柱: 松105 x 45@455
アンカーボルト φ16
マダサ: 松105 x 45、梁: 末口150松丸太、母屋: 松90 x 90、
垂木: 松54 x 45@455、火打梁: 100 x 100、桁: 松105 x 105
屋根: 長尺カラート タンt=0.4瓦棒葺@455(真木なし、通し吊子)
勾配2.5/10
アスファルト ルーフィング22kg敷※、野地板: コンパネt=12mm下地
破風鼻隠し: 下地: 杉板210 x 36、カラート タンt=0.4mm包み
軒天井: センチュリーボード t=12mm張り VP 塗装
軒天換気孔: 200 x 600(計4か所)
外壁: ラス下地モルタル刷毛引き塗、アクリル系リシン吹付
内部(天井・壁): センチュリーボード t=12mm張り
サッシ: アルミサッシ(両開戸W1.65 x H2.00、引違窓W1.65 x H0.60)

【ポンプ室 仕上表】

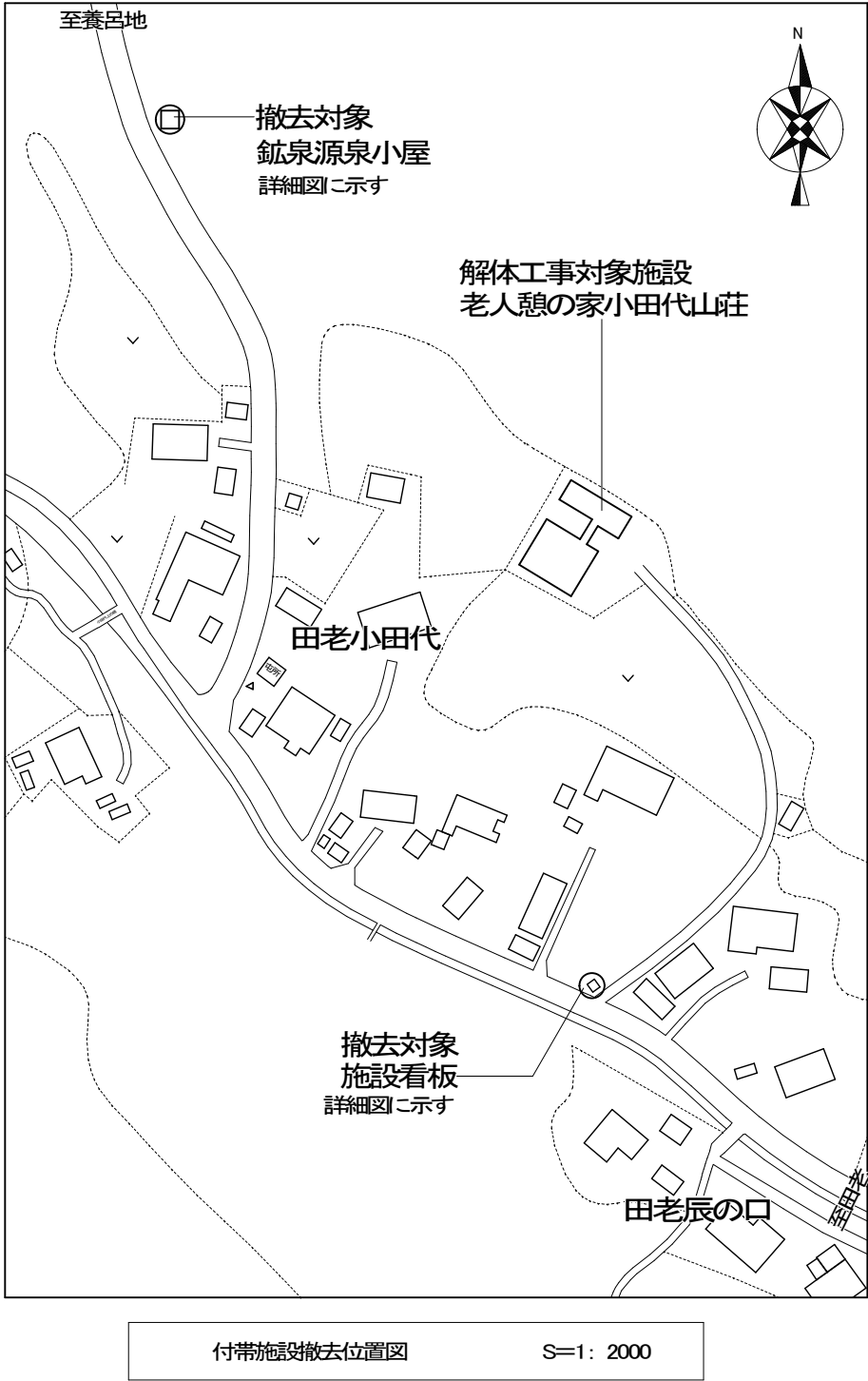
CB造平屋建て 1.50 x 2.40
槽: H210 2.30 x 2.40、砕石=200、躯体W=180
鉄筋: 縦筋D13@200、横筋D10@200、端部2-D16(2-D13)
D10@200、上端筋2-D19、下端筋2-D19、底版D10@200(縦横)
タラップ: SUS製φ25(4本)、槽内部: 防水剤混入モルタル塗
上層: CBt=150、屋根: 長尺カラート タンt=0.4瓦棒葺@455
アスファルト ルーフィング22kg※、野地板: ペニヤt=12mm
外壁: モルタル塗刷毛引き アクリルリシン吹付
内部: スタイロフォームt=50
建具: 片開きアングル戸 OP(2)(W0.80 x H1.50)
防水型マンホール蓋φ450



ポンプ室断面図 S: 1/50



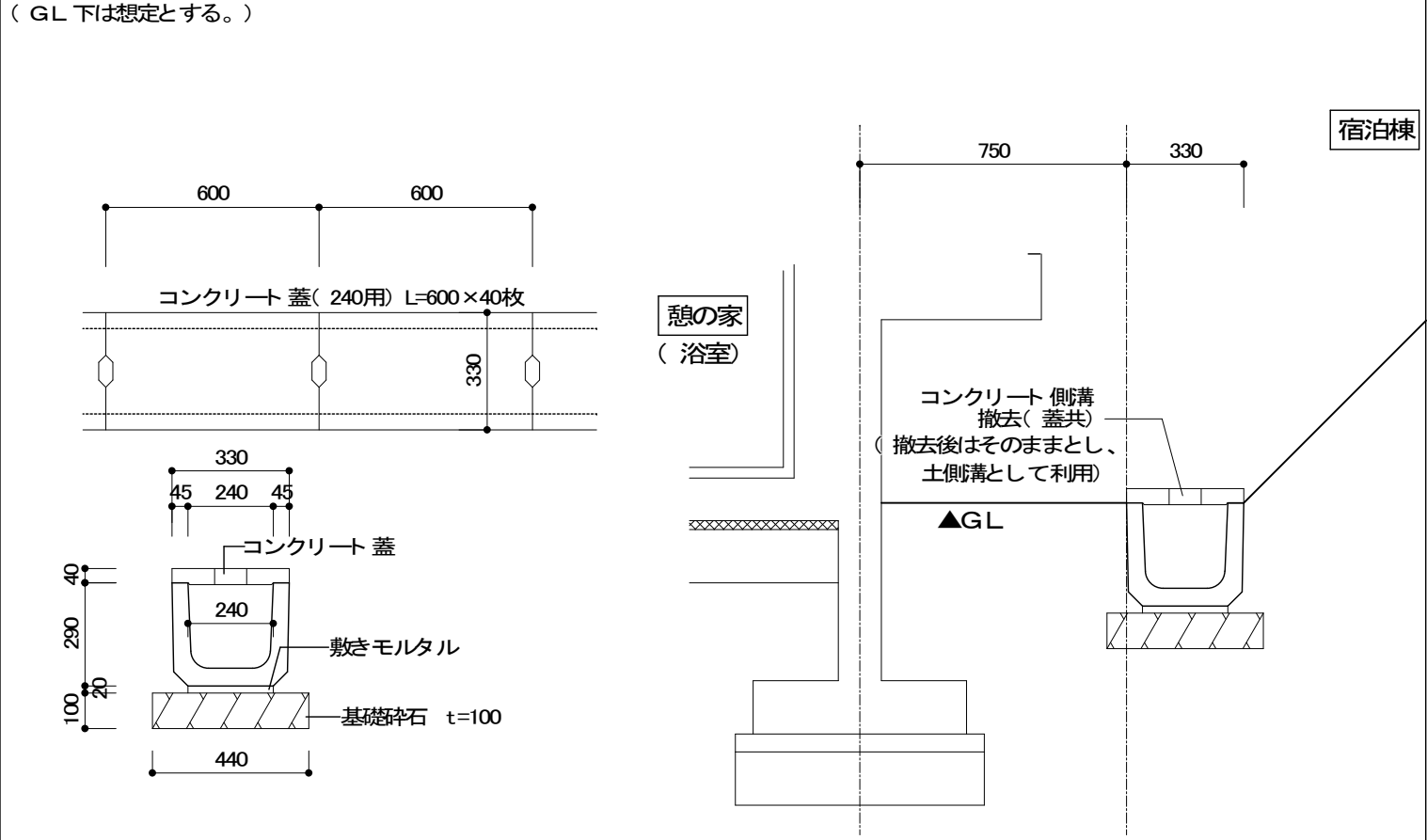
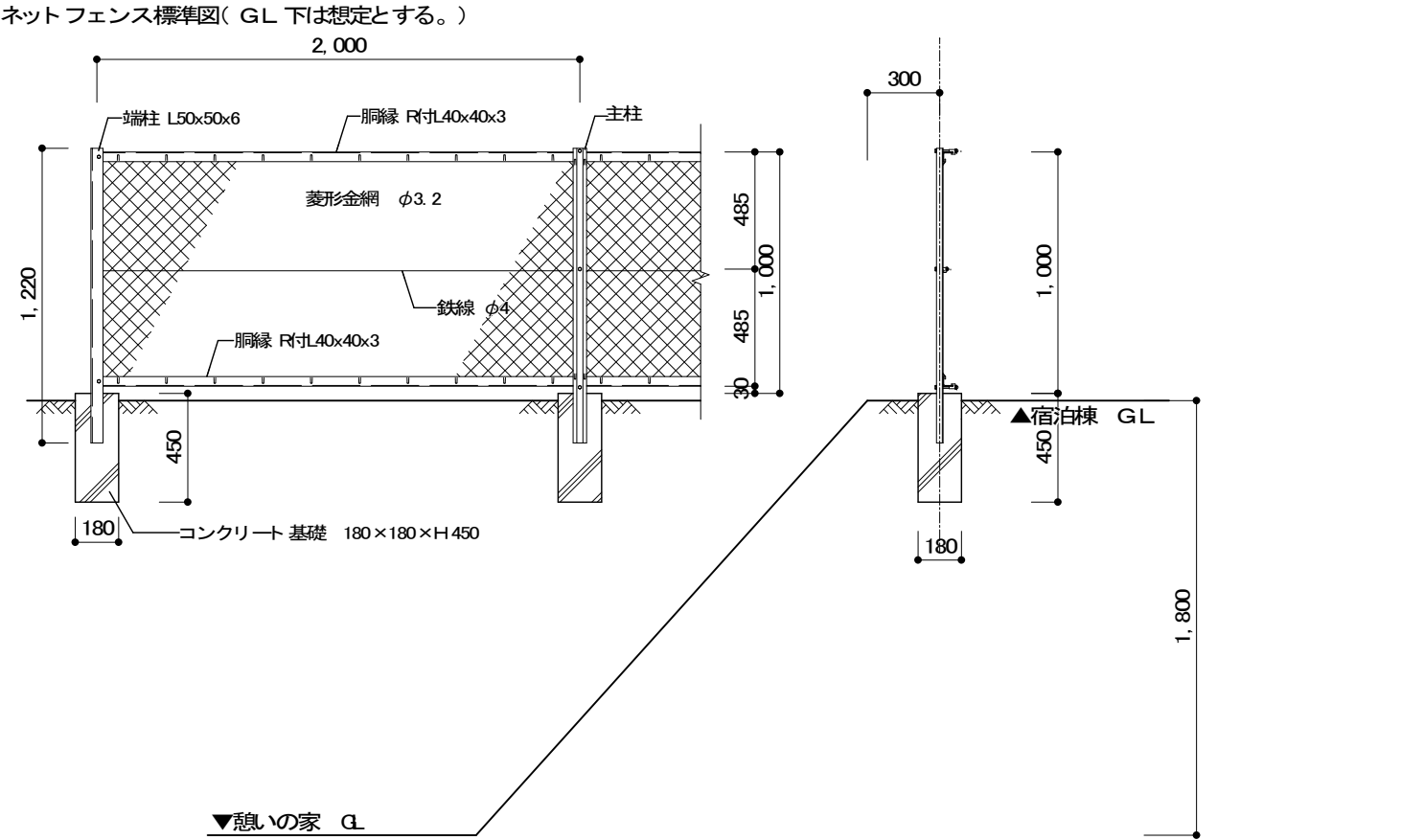
ボイラー室・追い吹きボイラー室及びポンプ室に付帯されている柵・側溝は撤去対象とする。撤去対象外と明記した斜線部のみ残置とする。



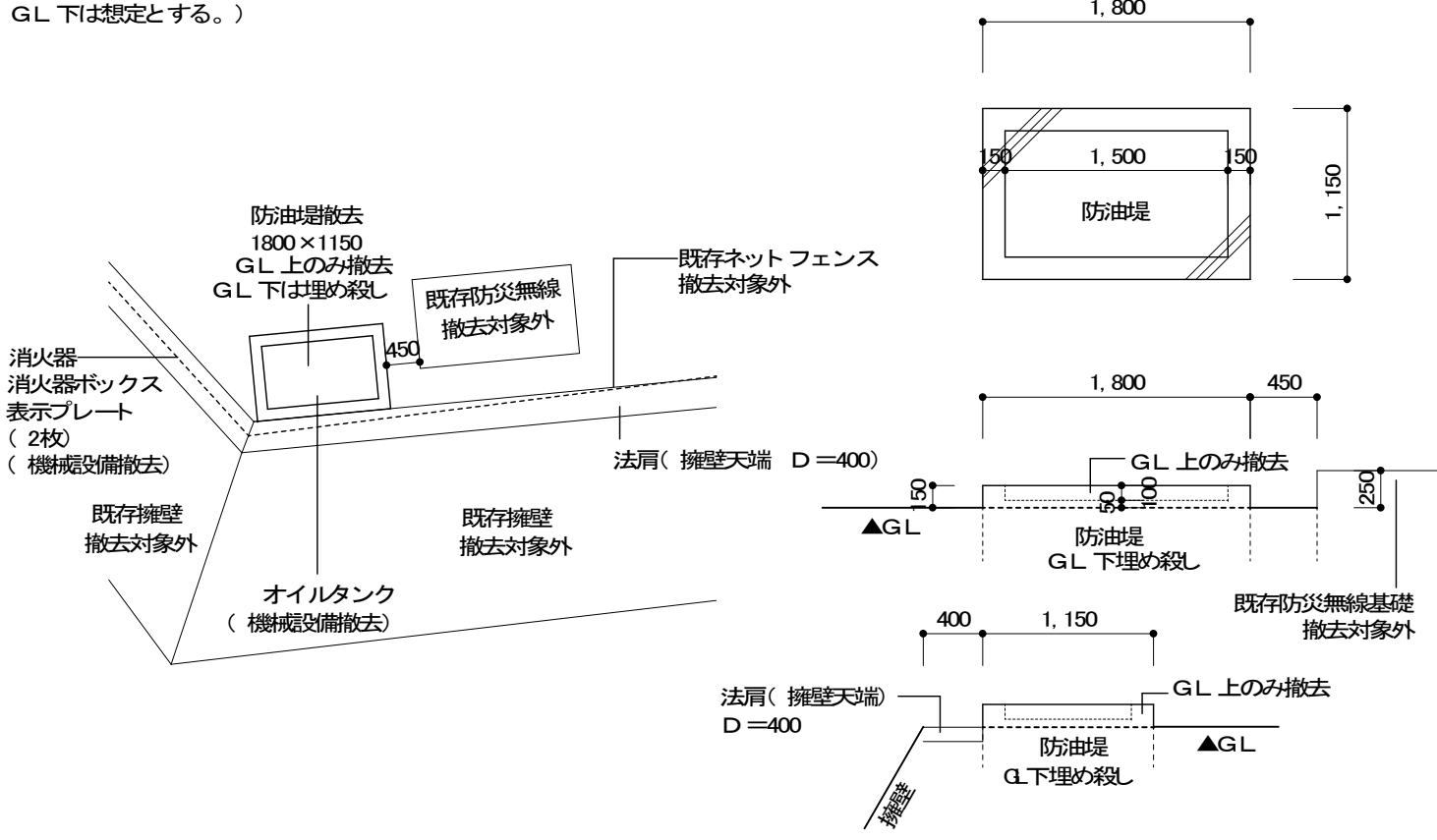
老人憩の家小田代山荘 解体工事						改定番号	改定月日	改定内容	特記	図面内容	縮尺 A3 1:300 1:2000	業務番号 図面区分 建築意匠 図面番号 A-46 枚の内 42

ネットフェンス H=1000 L=29.21 S=1: 30

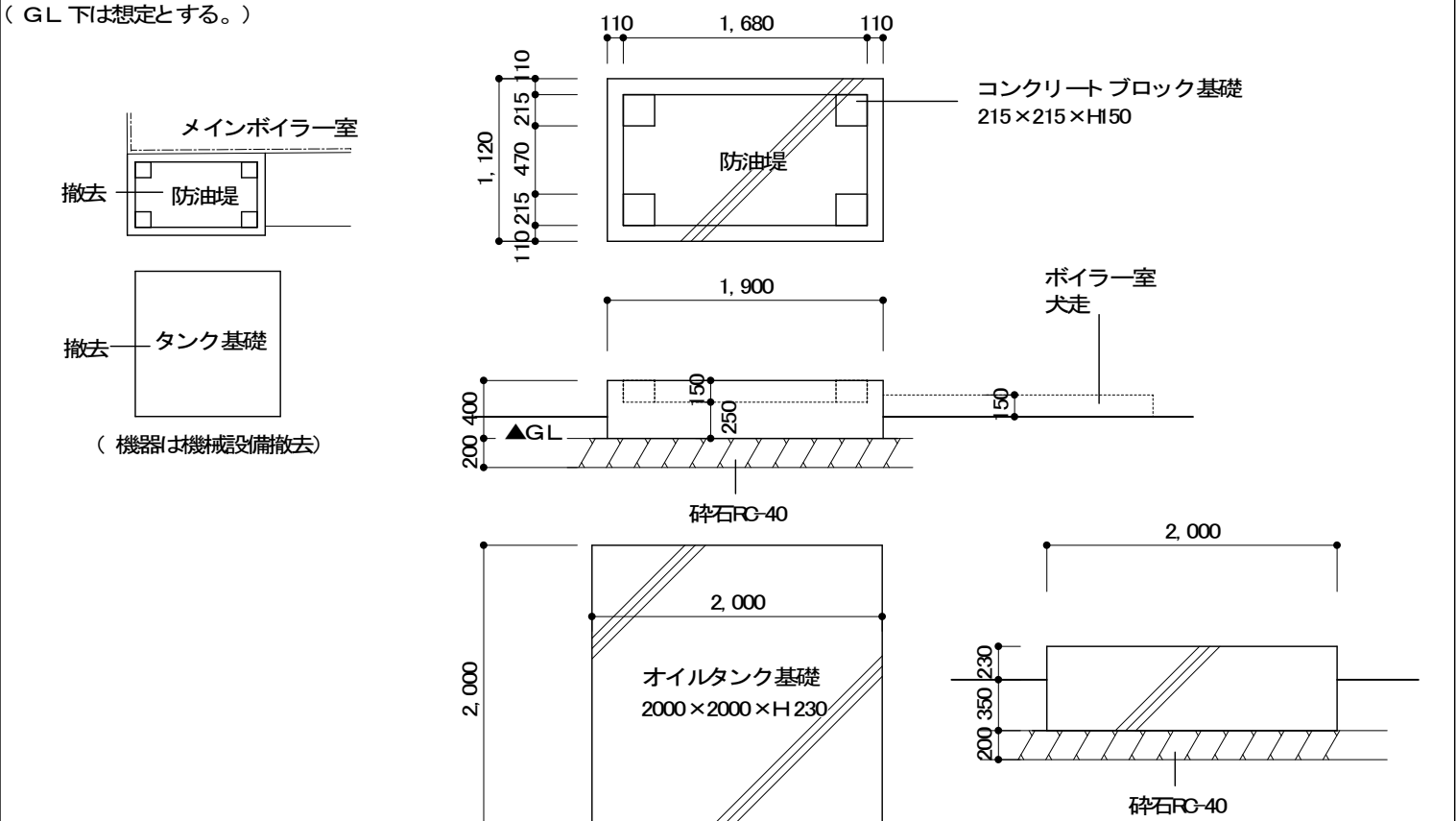
側溝 U 240 L=22.12m S=1: 20

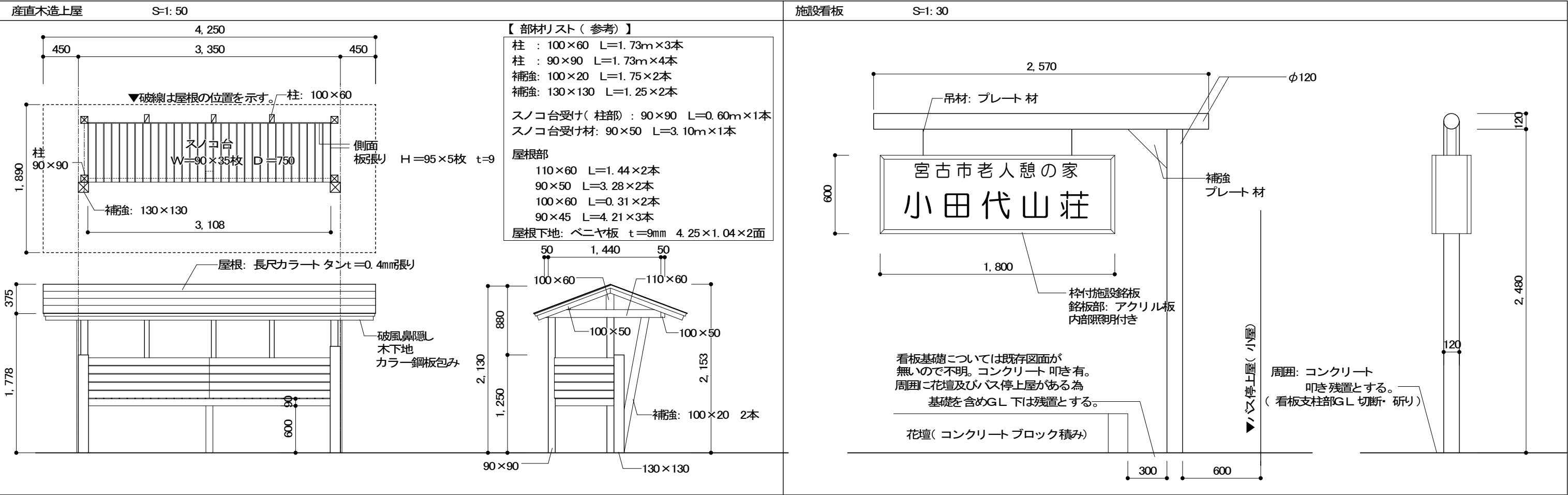


防油堤(憩いの家側) S=1: 100、1: 50



防油堤(メインボイラー室) 、オイルタンク基礎 S=1: 100、1: 50



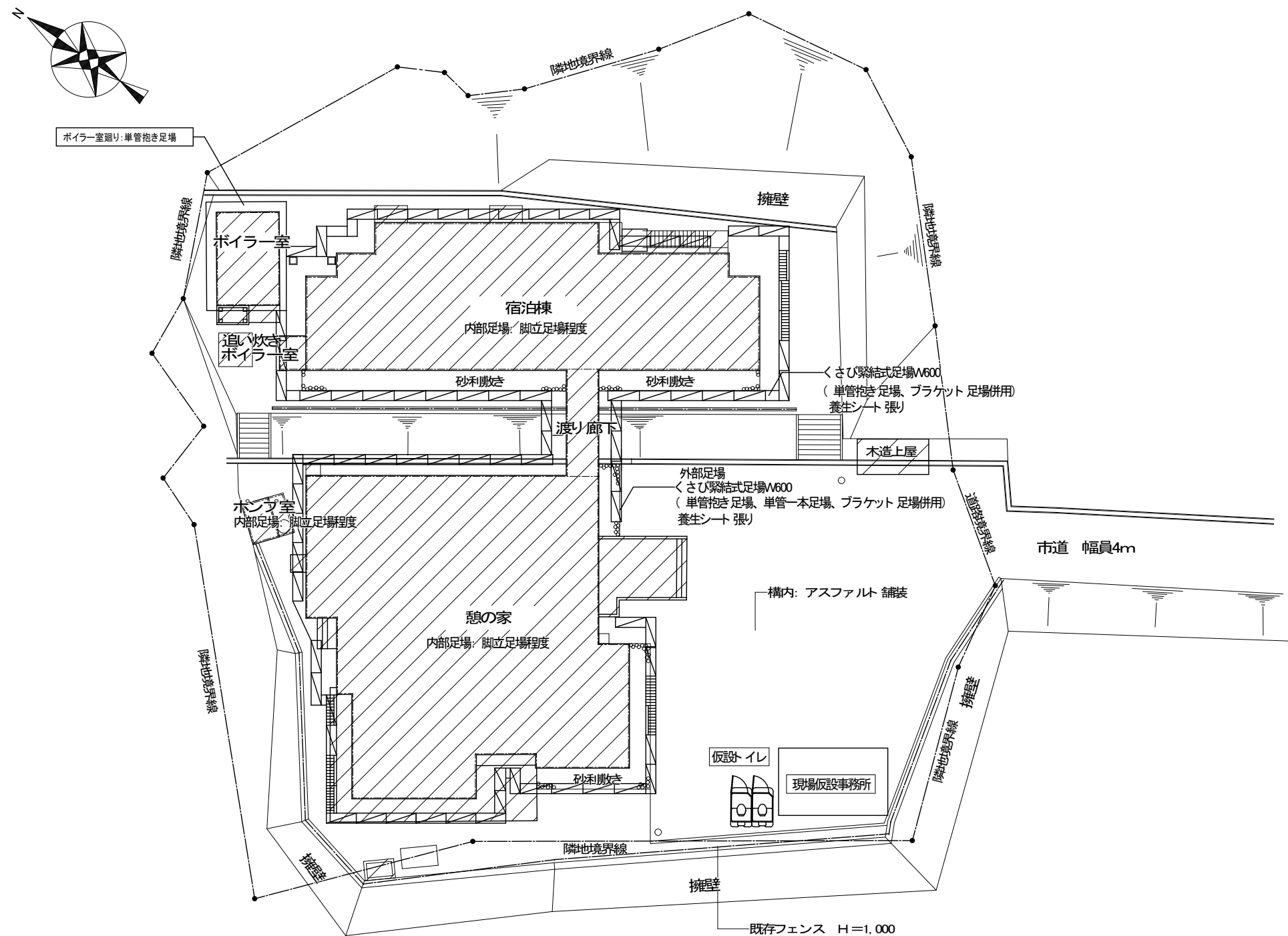


【 残置物撤去処分リスト 】

番号	名 称	個数	単位	棟 名	場 所	備 考	番号	名 称	個数	単位	棟 名	場 所	備 考
1	スコップ	1	本	憩の家	玄関	プラスチック製	37	ゴミ 箱	2	個	憩の家	事務室	プラスチック製
2	ペンキ(缶) 他	2	缶	憩の家	玄関(下駄箱内)	雑ゴミ 含む	38	段ボール他(チャッカマン等)	1	式	憩の家	事務室	雑ゴミ 含む
3	虫よけスプレー	3	本	憩の家	玄関(下駄箱内)		39	金庫	1	台	憩の家	事務室	W650×H550×D450
4	踏み台	1	台	憩の家	玄関	スノコ	40	収納コンテナ	1	台	憩の家	外部(建物裏)	W600×H380×D375
5	灯油ポリ 缶	1	個	憩の家	玄関		41	外音降雉他	1	式	憩の家	外部(建物裏)	竹ぼうき他 雑ゴミ 含む
6	ゴミ 袋	1	袋	憩の家	玄関	袋内の雑ゴミ 含む	42	テレビモニター	3	台	宿泊棟	食堂	コード 共
7	冷蔵庫(業務用)	1	台	憩の家	玄関ホール		43	カーテン	2	枚	宿泊棟	食堂	A W05用カーテン
8	ゴミ 箱	2	個	憩の家	玄関ホール(厨房前)	プラスチック製	44	座卓(大)	7	台	宿泊棟	食堂	
9	黒板	1	台	憩の家	玄関ホール(ラウンジ前)	床置き	45	鏡台	11	台	宿泊棟	食堂	化粧台(木製) 、鏡共
10	マッサージチェアー	1	台	憩の家	玄関ホール		46	箆筥	1	台	宿泊棟	食堂	木製
11	茶碗類(食器類)	1	式	憩の家	厨房(食器棚内)	陶器類・ グラス類	47	マッ サージチェアー	1	台	宿泊棟	食堂	
12	洗剤・ 調味料他	1	式	憩の家	厨房(洗い場)	雑ゴミ 含む	48	掃除機	1	台	宿泊棟	食堂	
13	トング・ タオル掛け他	1	式	憩の家	厨房(洗い場)	雑ゴミ 含む	49	ポータブルト イレ	1	台	宿泊棟	食堂	プラスチック製
14	ポット	3	台	憩の家	厨房	保温ポット	50	ゴザ 他	1	式	宿泊棟	食堂	雑ゴミ 含む
15	カラーボックス	1	台	憩の家	厨房	W415×H594×D290(中棚付)	51	お盆 他(殺虫剤)	1	式	宿泊棟	食堂	雑ゴミ 含む
16	すり 鉢	1	個	憩の家	厨房	9号	52	茶碗類(食器類)	1	式	宿泊棟	食堂 食器棚	陶器類・ グラス類
17	買い物かご・ お盆 他	1	式	憩の家	厨房	雑ゴミ 含む	53	炊飯ジャー	2	台	宿泊棟	食堂 食器棚	段ボール含む
18	冷蔵庫(業務用)	1	台	憩の家	厨房	冷蔵ショ ーケース 冷蔵庫 W790×H1100×D550	54	おちょこ(陶器類)	1	箱	宿泊棟	食堂 食器棚	段ボール、 雑ゴミ 含む
19	ベニヤ板	3	枚	憩の家	厨房		55	座卓(大)	3	台	宿泊棟	和室12帖	
20	こたつ	1	台	憩の家	ラウンジ	天板、コード 共	56	こたつ	11	台	宿泊棟	和室12帖	天板、コード 共
21	椅子(1人用)	4	台	憩の家	ラウンジ	ひじ 掛け付チェアー	57	ふとん	1	式	宿泊棟	和室12帖	布団他寝具類(大量)
22	黒板(大)	1	台	憩の家	ラウンジ	壁掛け黒板(取外済)	58	冷蔵庫	1	台	宿泊棟	厨房	家電リサイクル W600×D670×H1810
23	仕切板	1	枚	憩の家	ラウンジ		59	モップ、バケツ他	1	式	宿泊棟	厨房	掃除用品他、 雑ゴミ 含む
24	モップ	1	本	憩の家	ラウンジ		60	カーテン	1	枚	宿泊棟	厨房	A W01用カーテン
25	テレビモニター	2	台	憩の家	和室	コード 共	61	洗剤、洗面器他	1	式	宿泊棟	洗濯室	掃除用品他、 雑ゴミ 含む
26	こたつ	2	台	憩の家	広縁		62	カーテン	1	枚	宿泊棟	洗濯室	A W04用カーテン
27	長テーブル	9	台	憩の家	ステージ	事務用	63	ト イレ備品他	1	式	宿泊棟	便所(1階、2階共)	トイレットペーパー他、 雑ゴミ 含む
28	座卓(大)	1	台	憩の家	ステージ	足無し	64	車椅子	1	台	宿泊棟	外部	
29	テーブル	1	台	憩の家	宴会場		65	雪かき用品(赤ダンプ)	2	台	宿泊棟	外部	プラスチック製
30	長テーブル	1	台	憩の家	倉庫	事務用	66	タイヤ	12	本	宿泊棟	外部	
31	木箱	1	個	憩の家	倉庫	雑ゴミ 含む	67	掃除機	1	台	宿泊棟	外部	
32	サニタリーゴミ 箱	2	個	憩の家	便所		68	ゴミ 箱	3	個	宿泊棟	外部	プラスチック製
33	トイレットペーパー他	1	個	憩の家	便所	掃除用品、サンダル他含む	69	ホウキ・ 単管他	1	式	宿泊棟	外部	スコップ他、 雑ゴミ 含む
34	案内板(大)	2	枚	憩の家	男子脱衣室	アクリル板	70	段ボール他	1	式	メインボイラー室	内部	雑ゴミ 含む
35	救急箱	1	個	憩の家	事務室	救急箱内、 雑ゴミ 含む							
36	テレビモニター	1	台	憩の家	事務室	コード 共							

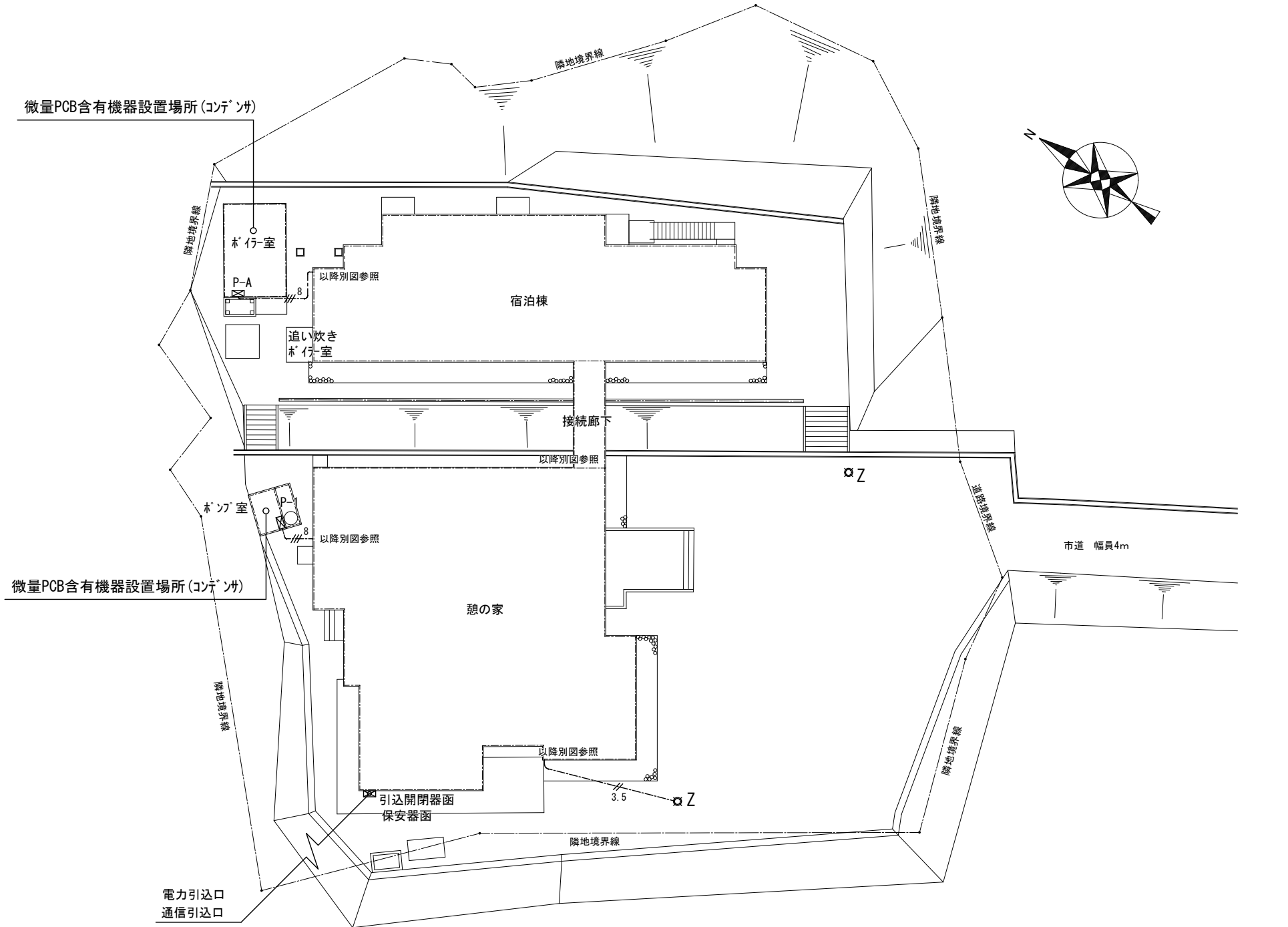
建物及び敷地内の残置物は、全て撤去・ 分別・ 運搬・ 処分とする。
(残置物撤去処分リスト は参考とする。)

老人憩の家小田代山荘 解体工事						改定番号	改定月日	改定内容	特 記	図面内容 残置物撤去処分リスト	縮尺 A3 －	業務番号	
												図面区分	建築意匠
												図面番号	A-46 枚の内 45

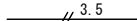


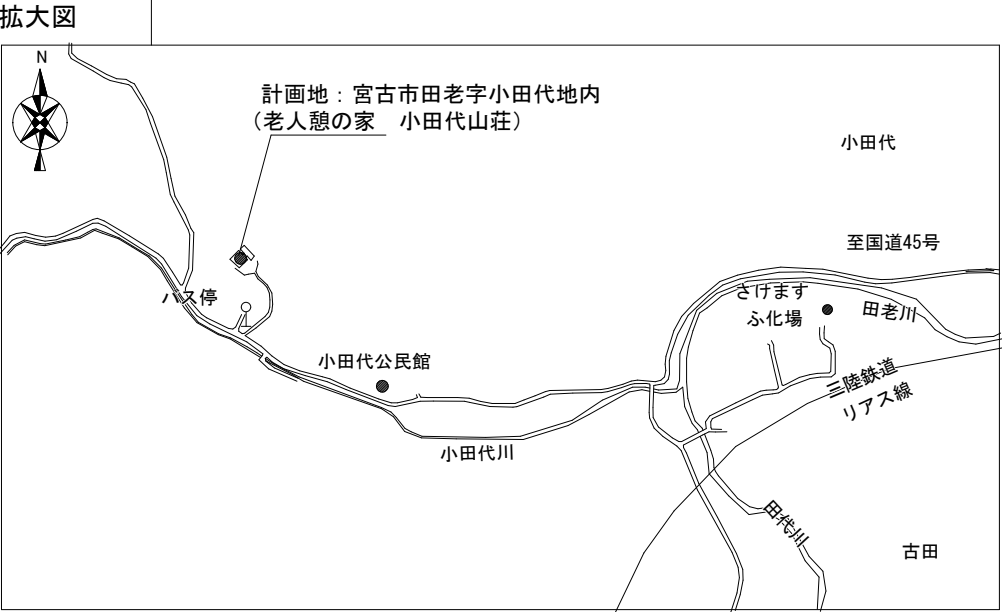
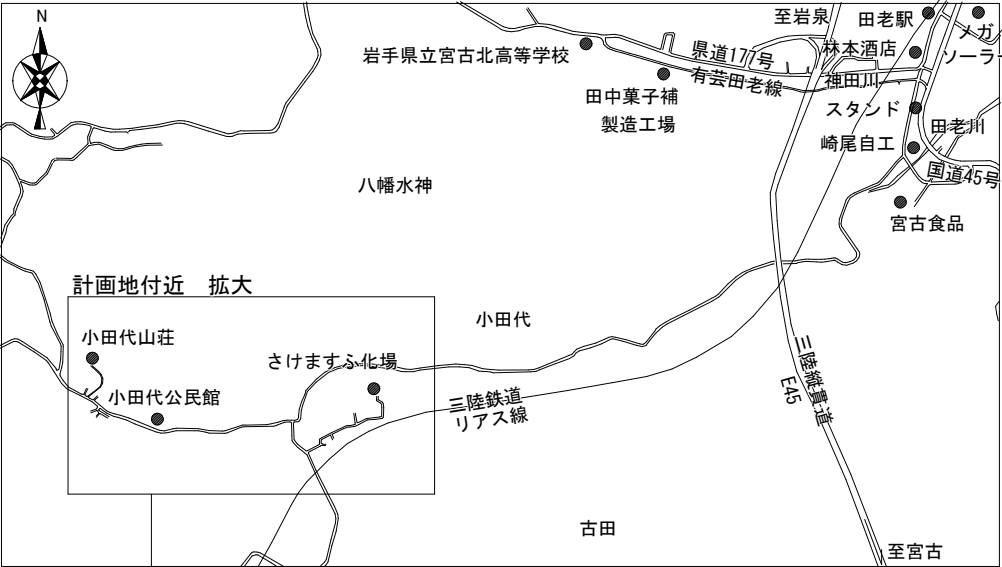
仮設計画配置図(参考図) S=1: 300

老人憩の家小田代山荘 解体工事					改定番号	改定月日	改定内容	特記	図面内容 仮設計画配置図(参考図)	縮尺 A3 1:300	業務番号
											図面区分
											建築意匠
											図面番号 A-46 枚の内 46



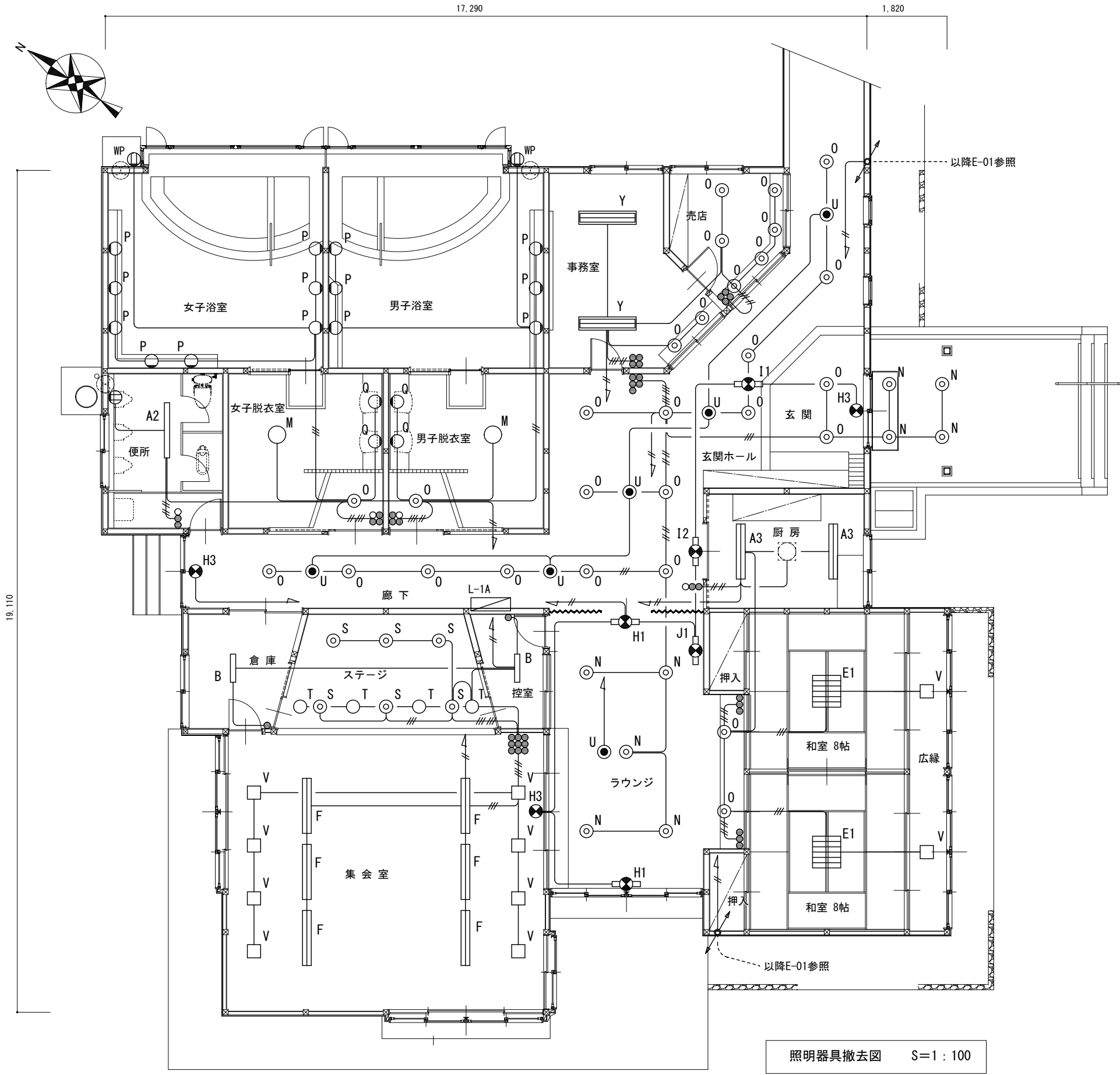
配置図 S=1:300

配線凡例			
	VVR3.5sq-2C	(VE22)	GL-600
	VVR8sq-3C	(VE28)	GL-600
外灯仕様			
 Z	HF200W×1 木'-ル(4.5m)形 基礎600×600×1,300		
特記事項			
■ 図面上記載なき事項も本工事にて不要となるものは撤去のこと。			
■ PCB使用安定器の恐れがある場合は適切処理のこと。			

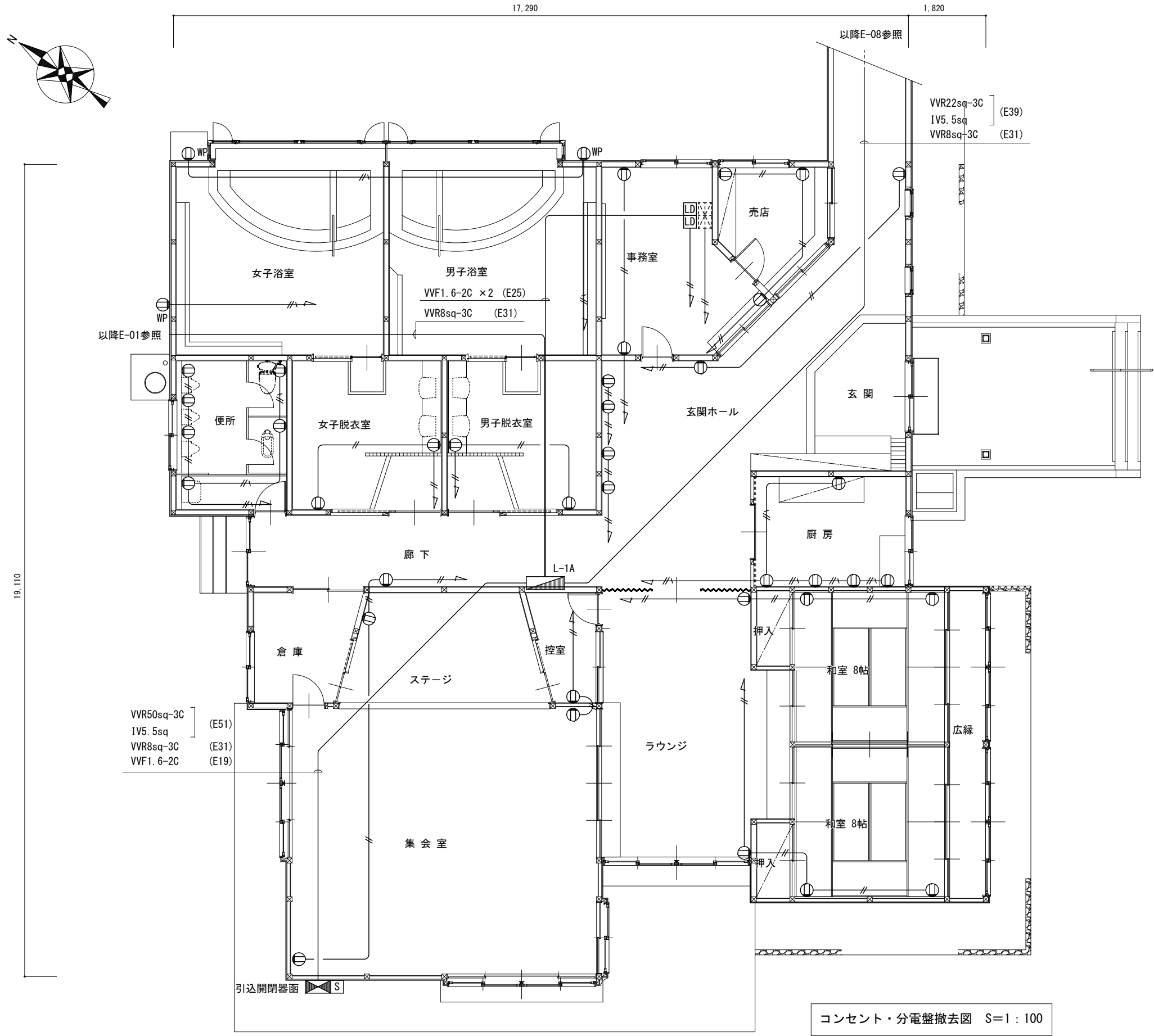


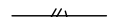
付近見取図

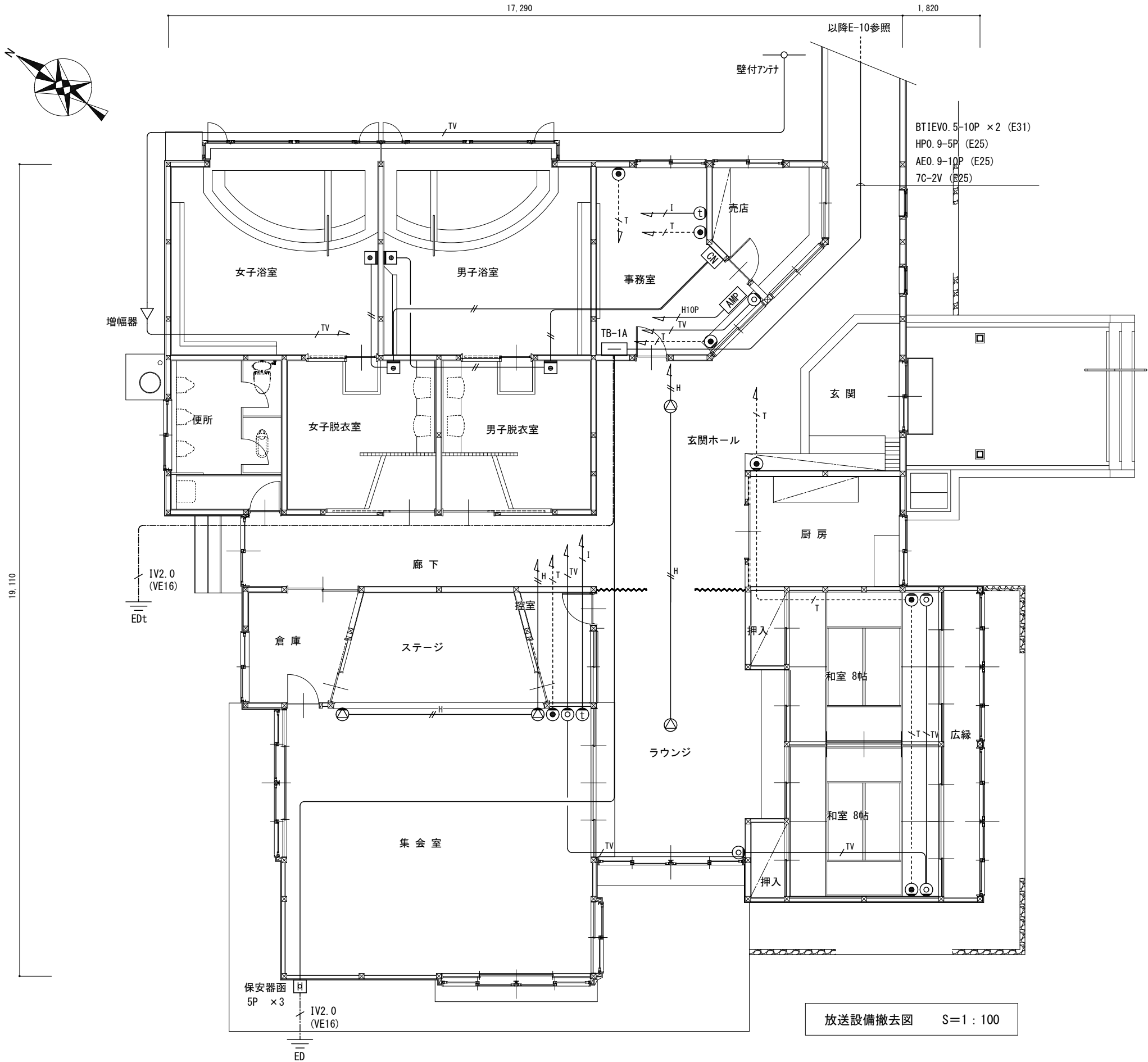
老人憩の家小田代山荘 解体工事						改定番号	改定月日	改定内容	特記	図面内容 配置図・付近見取図	縮尺 A3 1:300	業務番号
												図面区分 電気設備
												図面番号 E-14 枚の内 01



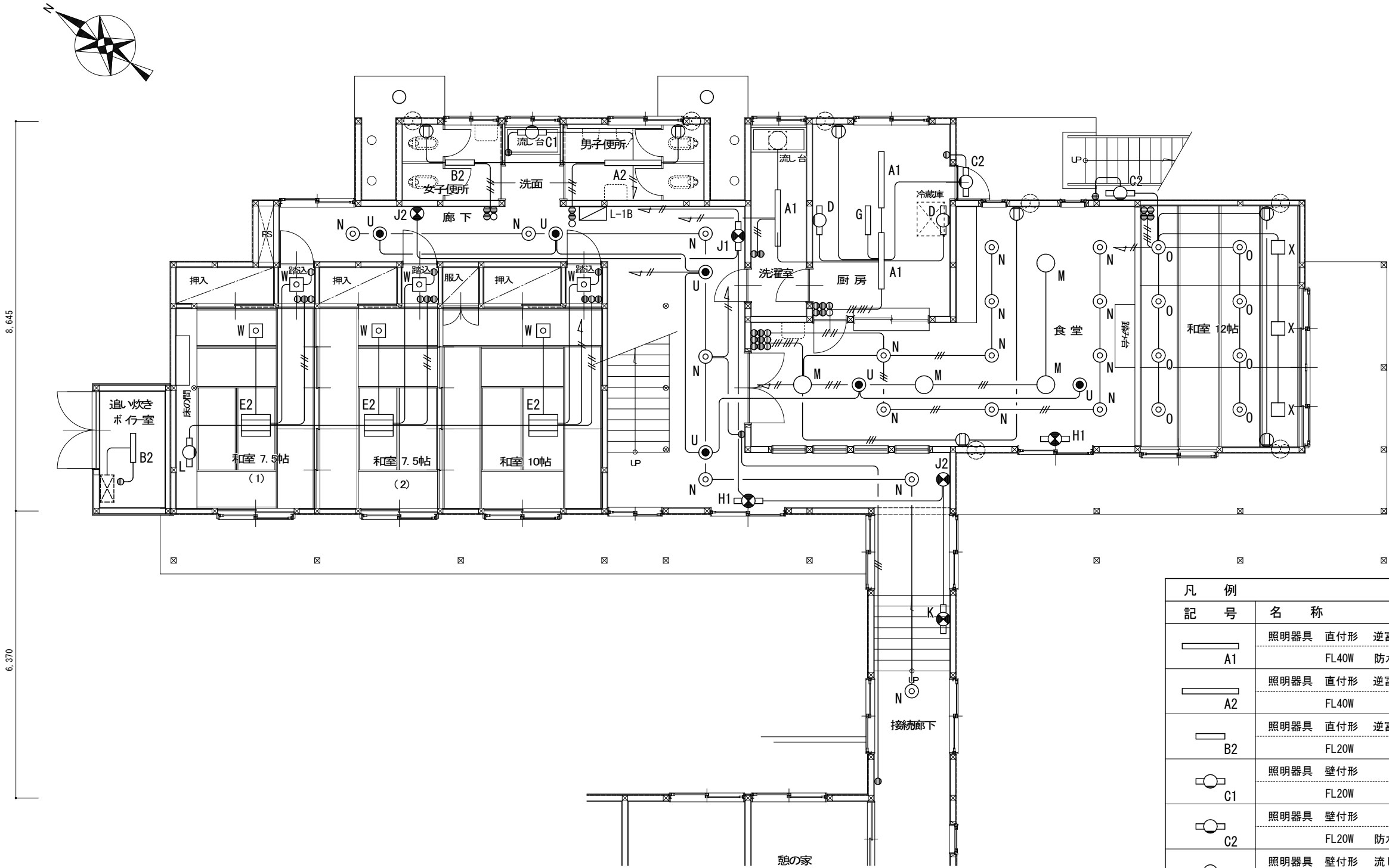
凡 例			
記 号	名 称	記 号	名 称
A1	照明器具 直付形	P	照明器具 壁付形 防水
	FL40W 防水		IL60W
A2	照明器具 直付形	Q	照明器具 壁付形
	FL40W		IL60W
A3	照明器具 直付形		
	FL40W×2		
B	照明器具 直付形	⊙ S	照明器具 埋込形 ｸﾞﾗﾝﾗｲﾄ
	FL20W		IL100W
C1	照明器具 壁付形	○ T	照明器具 直付形 ｽﾎﾟｯﾄ
	FL20W		IL100W
C2	照明器具 壁付形	● U	非常照明 埋込形
	FL20W 防水		IL30W BTT内蔵
D	照明器具 壁付形 流し元灯	□ V	照明器具 埋込形 ｸﾞﾗﾝﾗｲﾄ
	FL20W		IL60W
E1	照明器具 ｾｰｼﾞﾝ吊 ｶﾊﾞｰ付	□ W	照明器具 埋込形 ｸﾞﾗﾝﾗｲﾄ
	FL20W×6		IL60W 木柵
E2	照明器具 直付形 ｶﾊﾞｰ付	□ X	照明器具 ｺｰﾄﾞ吊
	FL20W×4		IL60W
F	照明器具 直付形 ｶﾊﾞｰ付	Y	照明器具 埋込形
	FL40W×2		FL40W×2
G	照明器具 ｾｰｼﾞﾝ吊		
	FL20W		
H1	避難口誘導灯 片面	●	配線器具 スｲｯﾁ
	FL20W BTT内蔵	○	配線器具 ﾊﾞｲﾛｯﾄﾗﾝﾌﾟ
H2	避難口誘導灯 両面	⓪	配線器具 ｺﾝｾﾝﾄ
	FL20W BTT内蔵	⓪ WP	配線器具 防雨ｺﾝｾﾝﾄ
H3	避難口誘導灯 片面		
	冷陰極ﾗﾝﾌﾟ BTT内蔵		
I1	通路誘導灯 両面	配線凡例	
	FL20W BTT内蔵		
I2	通路誘導灯 片面	—	VVF1.6-2C 保護管 (E19)
	FL20W BTT内蔵	—//	VVF1.6-3C 保護管 (E19)
J1	通路誘導灯 壁埋込	—///	VVF1.6-2C ×2 保護管 (E25)
	FL10W BTT内蔵	—////	VVF1.6-2C + 3C 保護管 (E25)
J2	通路誘導灯 片面	—/////	VVF1.6-3C ×2 保護管 (E25)
	冷陰極ﾗﾝﾌﾟ BTT内蔵	—//	VVF2.0-2C 保護管 (E19)
K	階段通路誘導灯		※壁内立上り立下り及び貫通部分は保護管を見込むこと。
	FL20W BTT内蔵		
L	照明器具 壁付形	特記事項	
	FL10W		
M	照明器具 直付形 ｶﾊﾞｰ付	■ 図面上記載なき事項も、本工事にて不要となるものは撤去のこと。	
	FCL40W		
N	照明器具 埋込形 ｸﾞﾗﾝﾗｲﾄ	■ PCB使用安定器の恐れがある場合は適切処理のこと。	
	IL60W 木柵		
O	照明器具 埋込形 ｸﾞﾗﾝﾗｲﾄ		
	IL60W		



凡 例	
記 号	仕 様
 引込開閉器函	引込開閉器函 露出型 1φ3W WHMｽﾍﾞｰｽ MCCB3P 100/100A 3φ3W WHMｽﾍﾞｰｽ ZCT MCCB3P 50/30A
 L-1A	分電盤L-1A 埋込型 1φ3W ZCT WHM 主幹：MCCB3P 100/100A 分岐：MCCB3P 100/60A MCCB2P 50/20A ×2 ELCB2P 50/20A ×2 MCCB1P 50/20A ×12
 S	開閉器函 MCCB3P 50/30A
 LD	漏電火災警報器 受信機
	配線器具 コンセント
 WP	配線器具 防雨コンセント
配 線 凡 例	
 //	VVF2.0-2C 保護管 (E19)
 //	VVF2.0-3C 保護管 (E19)
※壁内立上り立下り及び貫通部分は保護管を見込むこと。	
特 記 事 項	
■ 図面上記載なき事項も、本工事にて不要となるものは撤去のこと。	



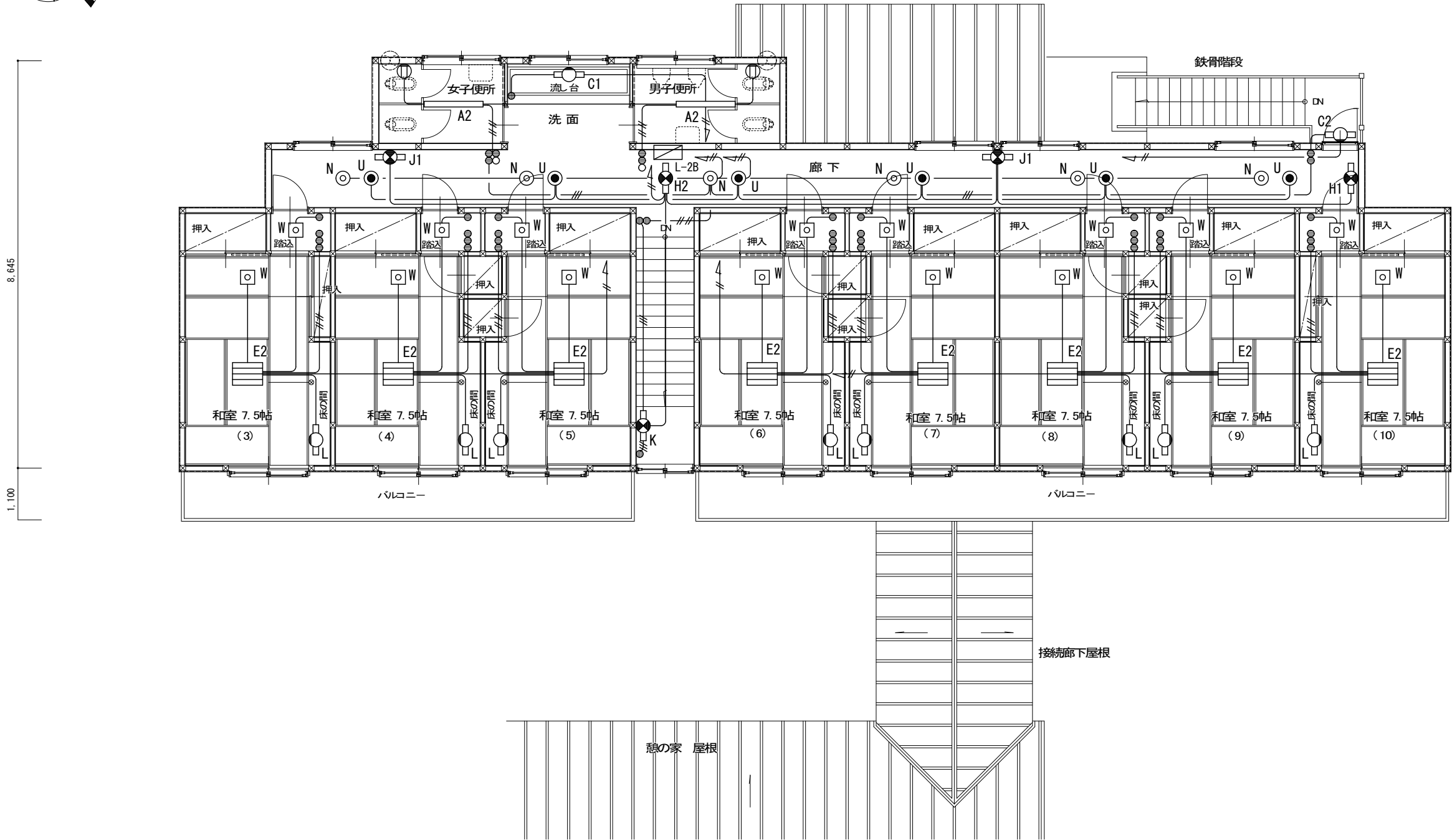
凡 例	
記 号	仕 様
TB-1A	端子盤TB-1A 埋込型
	電話 TB20P
	拡声 TB10P
	インターホン TB10P
	TV 2分配
	電話アクトレット /ズ'ル'レート
AMP	非常業務兼用アンプ 非常用電源装置 スピーカセレクタ 付属ケーブル一式
	スピーカ 天井埋込形
	スピーカ 壁付形
	ホーンスピーカ 壁付形
	インターホン 6局
	非常呼出表示器
	非常呼出ボタン
	TVアクトレット 直列ユニット
配線凡例	
	BTIEV0. 4-2P (E19)
	HP0. 9-2C 保護管 (E19)
	HP0. 9-3C 保護管 (E19)
	HP0. 9-10P 保護管 (E25)
	AE0. 9-2C 保護管 (E19)
	AE0. 9-10P 保護管 (E25)
	5C-2V 保護管 (E19)
※壁内立上り立下り及び貫通部分は保護管を見込むこと。	
特記事項	
■ 図面上記載なき事項も、本工事にて不要となるものは撤去のこと。	



1階照明器具撤去図 S=1 : 100

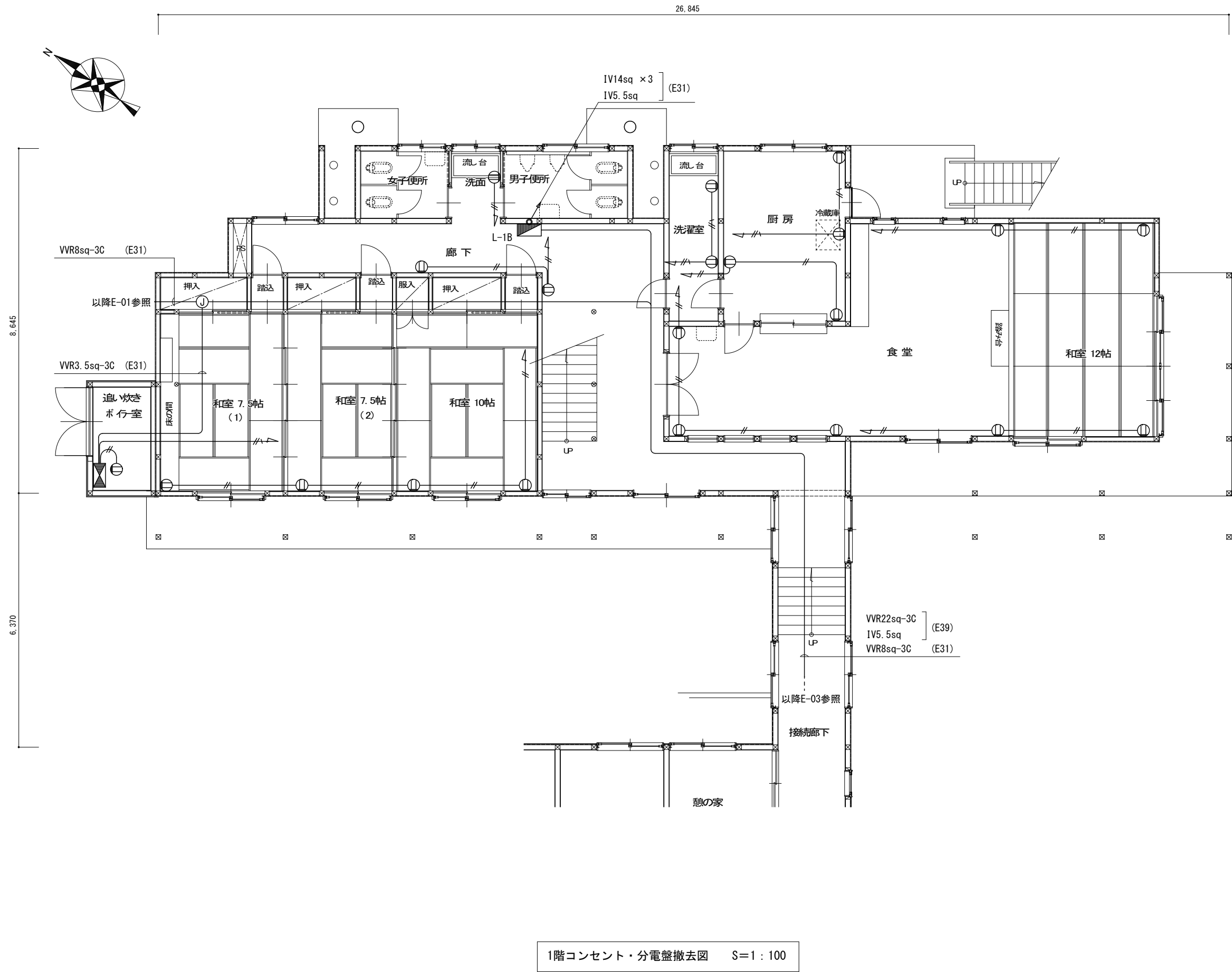
凡 例	
記 号	仕 様
●	配線器具 スイッチ
○	配線器具 ハ`イロットランプ
⊕	配線器具 コンセント
配線凡例	
——	VVF1.6-2C 保護管(E19)
——	VVF1.6-3C 保護管(E19)
——	VVF1.6-2C × 2 保護管(E25)
——	VVF1.6-2C + 3C 保護管(E25)
——	VVF1.6-3C × 2 保護管(E25)
——	VVF1.6-2C × 2 + 3C 保護管(E31)
——	VVF2.0-2C 保護管(E19)
※壁内立上り立下り及び貫通部分は保護管を見込むこと。	
特記事項	
■ 図面上記載なき事項も、本工事にて不要となるものは撤去のこと。	
■ PCB使用安定器の恐れがある場合は適切処理のこと。	

凡 例		凡 例	
記 号	名 称	記 号	名 称
A1	照明器具 直付形 逆富士 FL40W 防水	J1	通路誘導灯 壁埋込 FL10W BTT内蔵
A2	照明器具 直付形 逆富士 FL40W	J2	通路誘導灯 片面 冷陰極ランプ BTT内蔵
B2	照明器具 直付形 逆富士 FL20W	K	階段通路誘導灯 FL20W BTT内蔵
C1	照明器具 壁付形 FL20W	L	照明器具 壁付形 FL10W
C2	照明器具 壁付形 FL20W 防水	M	照明器具 直付形 か`-付 FCL40W
D	照明器具 壁付形 流し元灯 FL20W	N	照明器具 埋込形 タ`ンライト IL60W 木枠
E2	照明器具 直付形 か`-付 FL20W × 4	O	照明器具 埋込形 タ`ンライト IL60W
G	照明器具 チェン吊 FL20W	U	非常照明 埋込形 IL30W BTT内蔵
H1	避難口誘導灯 片面 FL20W BTT内蔵	W	照明器具 埋込形 タ`ンライト IL60W 木枠
H2	避難口誘導灯 両面 FL20W BTT内蔵	X	照明器具 コド`吊 IL60W

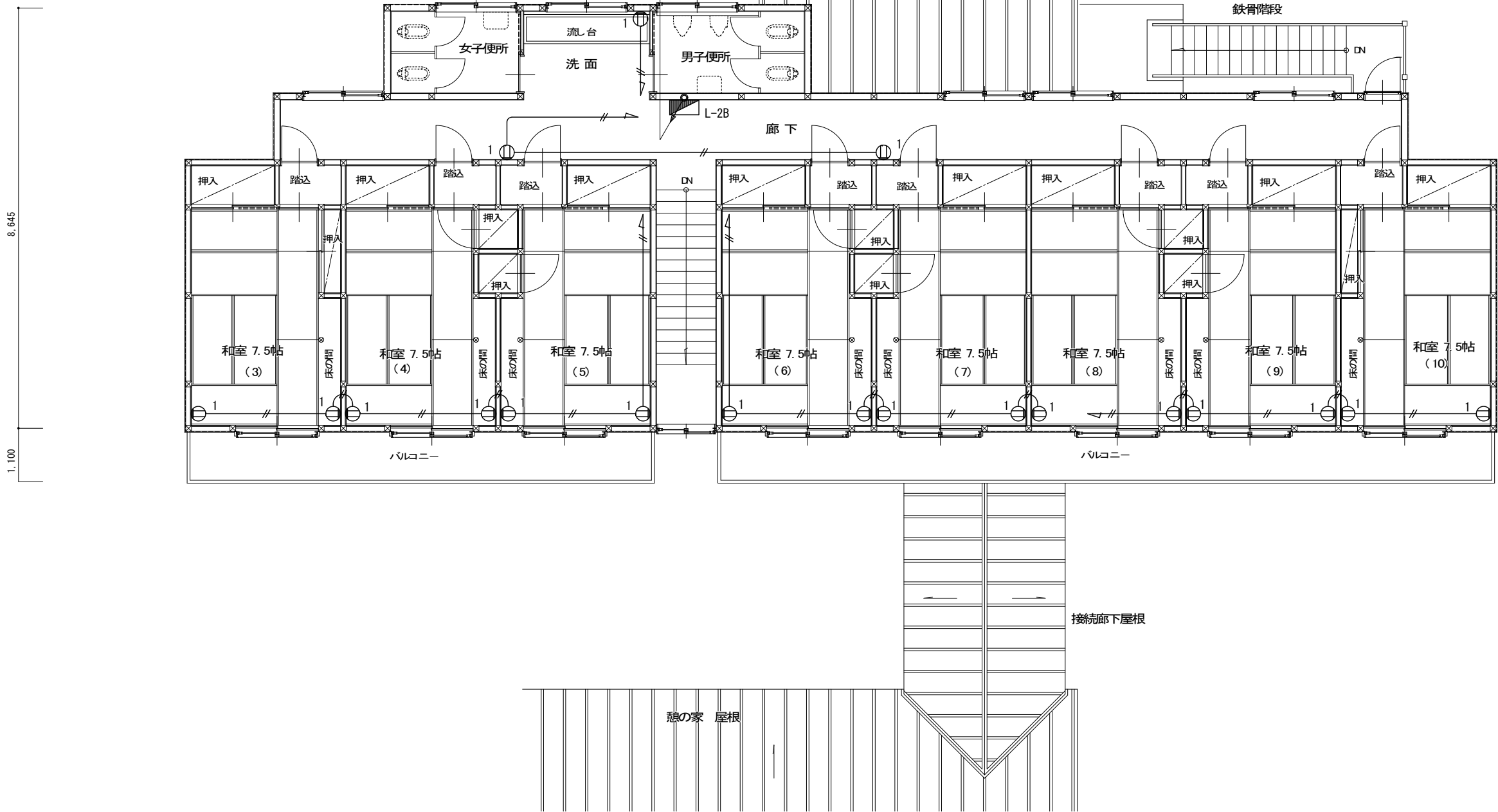


2階照明器具撤去図 S=1 : 100

老人憩の家小田代山荘 解体工事					改定番号	改定月日	改定内容	特記	図面内容 宿泊棟 2階照明器具撤去図	縮尺 A3 1:100	業務番号	
											電気設備	
											図面番号 E-14 枚の内 07	

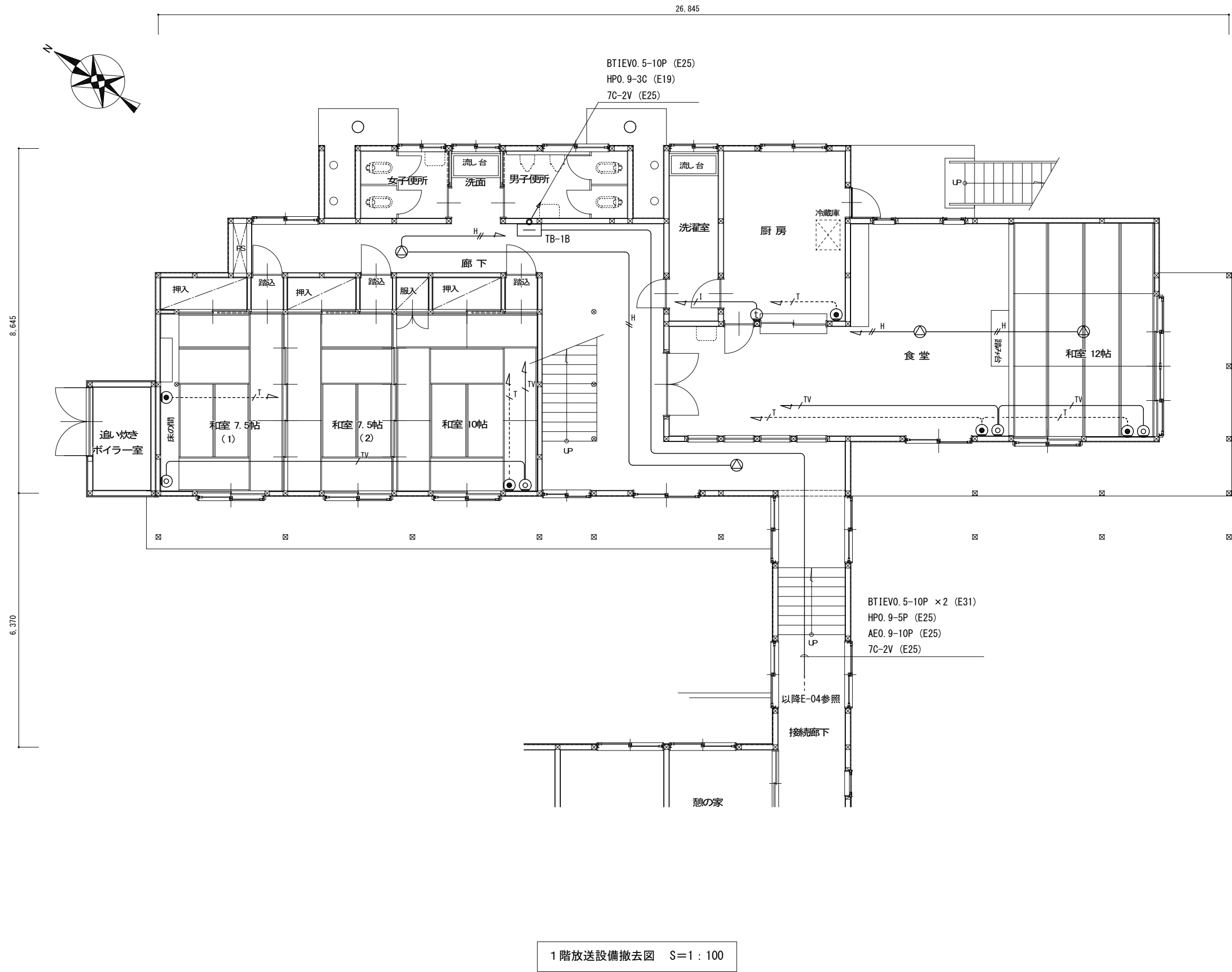


凡 例	
記 号	仕 様
 L-1B	分電盤L-1B 埋込型 1φ3W 主幹：MCCB3P 100/60A 分岐：MCCB3P 50/50A ELCB2P 50/20A ×2 MCCB1P 50/20A ×10
 L-2B	分電盤L-2B 埋込型 1φ3W 主幹：MCCB3P 50/50A 分岐：MCCB1P 50/20A ×10
 LP-B	分電盤 露出型 プラスチック製 1φ3W MCCB2P 30/15A ×1 TM ×1 3φ3W ELCB3P 50/15A ×1 MC15A ×1 RY ×1 TM ×1
	配線器具 コンセント
	ジョイントボックス
配線凡例	
	VVF2.0-2C 保護管(E19)
	VVF2.0-3C 保護管(E19)
※壁内立上り立下り及び貫通部分は保護管を見込むこと。	
特記事項	
■ 図面上記載なき事項も、本工事にて不要となるものは撤去のこと。	



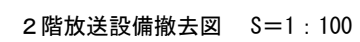
2階コンセント・分電盤撤去図 S=1 : 100

老人憩の家小田代山荘 解体工事					改定番号	改定月日	改定内容	特記	図面内容 宿泊棟 2階コンセント・分電盤撤去図	縮尺 A3 1:100	業務番号
											電気設備
											図面番号 E-14 枚の内 09

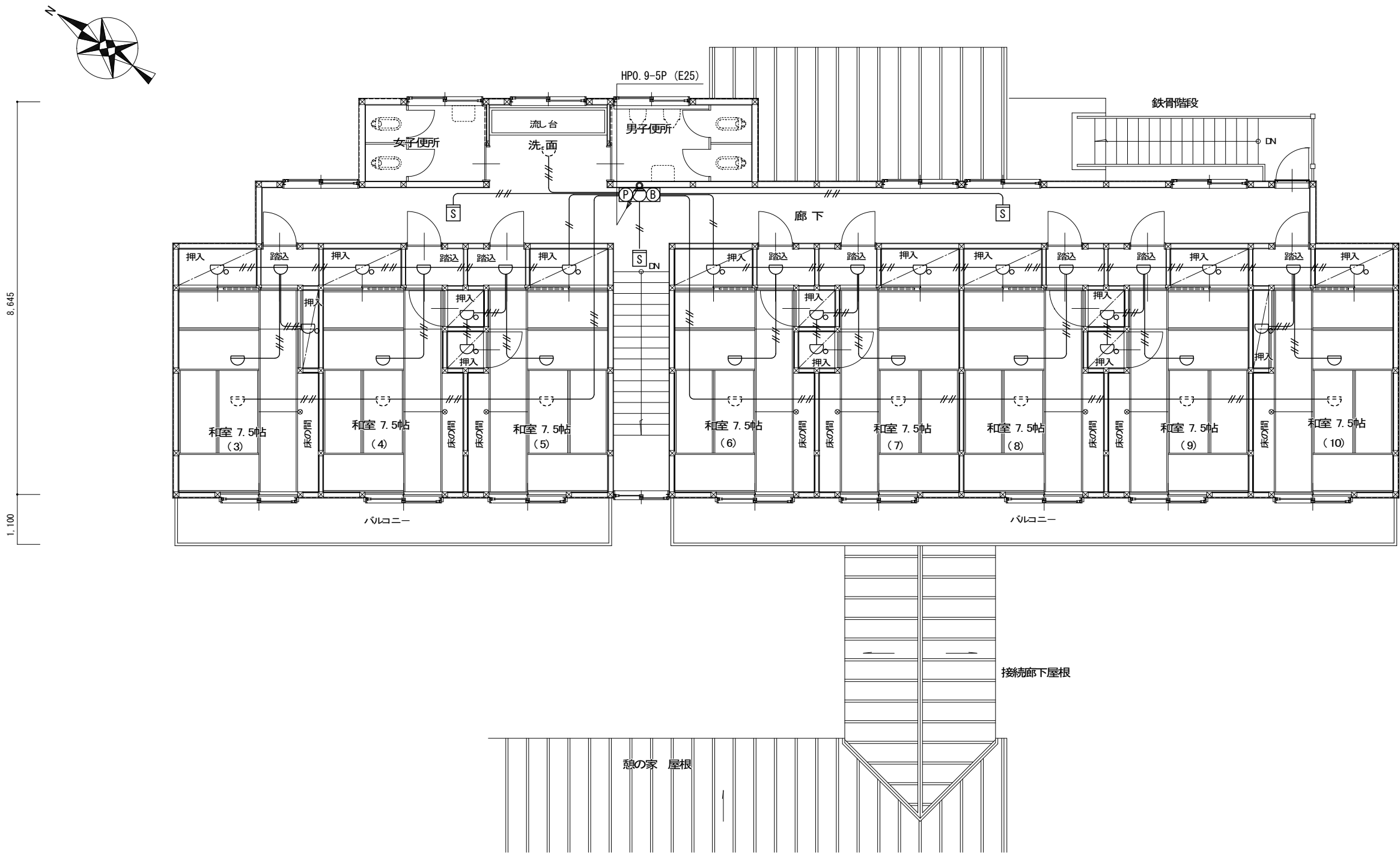


凡 例	
記 号	仕 様
TB-1B	端子盤TB-1B 埋込型
	電話 TB10P
	拡声 TB10P
	インターホン TB10P
	TV 2分配
TB-2B	端子盤TB-2 埋込型
	電話 TB10P
	拡声 TB10P
	インターホン TB10P
	TV 2分配
	電話7アクトレット /ス7アクトレット
	スピーカ 天井埋込形
	スピーカ 壁付形
	ホーンスピーカ 壁付形
	インターホン 6局
	TV7アクトレット 直列ユニット
配 線 凡 例	
	BTIEV0. 4-2P (E19)
	HP0. 9-2C 保護管 (E19)
	AE0. 65-10P 保護管 (E25)
	5C-2V 保護管 (E19)
※壁内立上り立下り及び貫通部分は保護管を見込むこと。	
特 記 事 項	
■ 図面上記載なき事項も、本工事にて不要となるものは撤去のこと。	

1 階放送設備撤去図 S=1 : 100

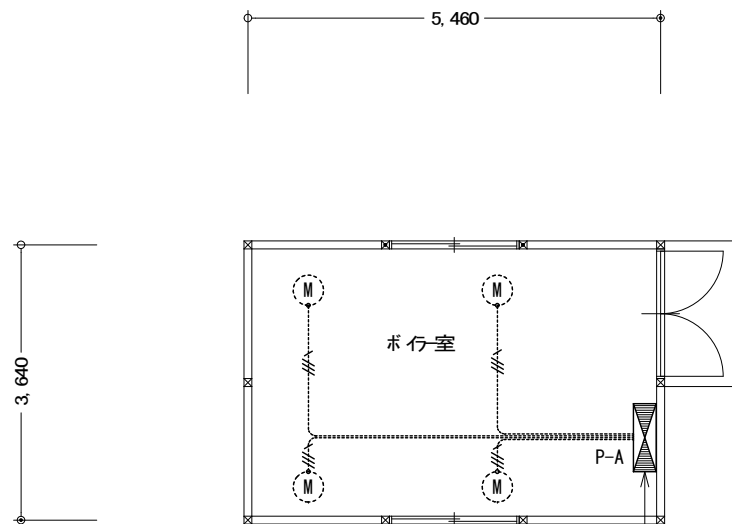


[illegible]



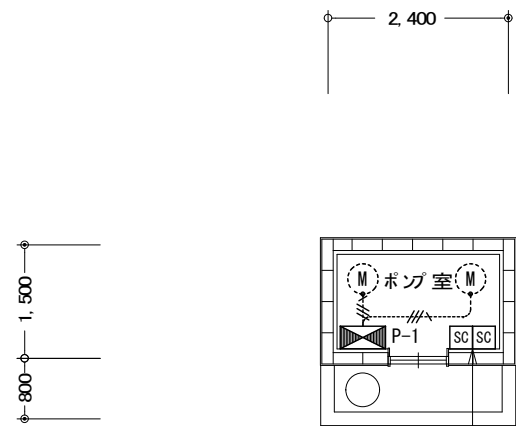
2階自動火災警報設備撤去図 S=1:100

老人憩の家小田代山荘 解体工事						改定番号	改定月日	改定内容	特記	図面内容 宿泊棟 2階自動火災警報設備撤去図	縮尺 A3 1:100	業務番号	
												図面区分	電気設備
												図面番号 E-14 枚の内 13	



P-A内機器 微量PCB含有調査対象

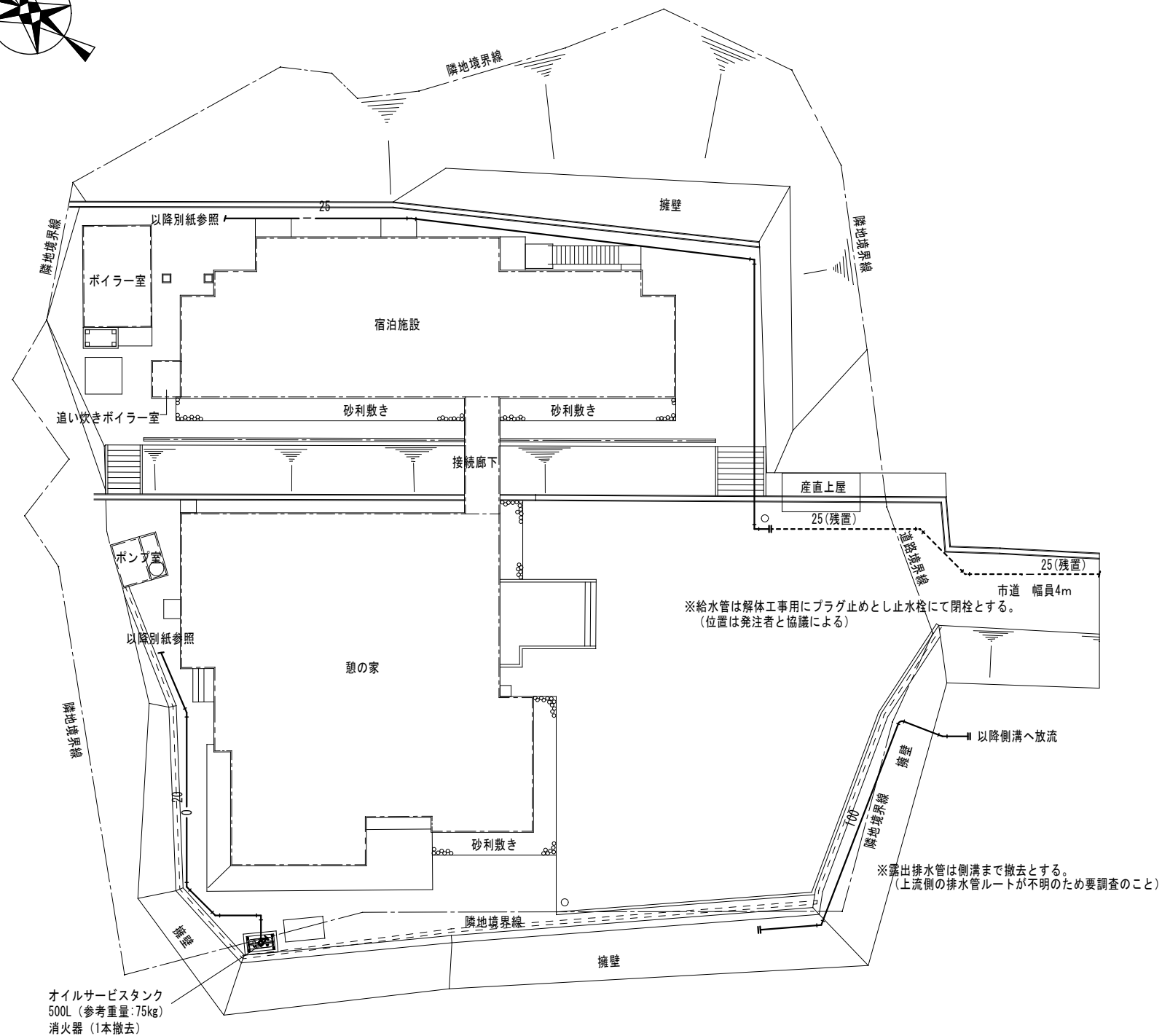
ボイラー室撤去図 S=1/100



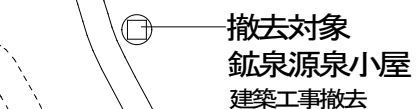
微量PCB含有調査対象品
SC30 μ F ×1
SC15 μ F ×1

ポンプ室撤去図 S=1/100

凡 例				配 線 凡 例	
記 号	仕 様	記 号	仕 様	—//— 1V2.0 × 4 (E19)	
 P-A	分電盤 露出型	 P-1	分電盤 露出型		
	3 ϕ 3W ELCB3P 30/30A ×1		3 ϕ 3W ELCB3P 50/50A ×1		
	MCCB3P 30/30A ×1		MCCB3P 30/15A ×3		
	MCCB3P 30/15A ×4		SC40 μ F ×2		
	MCCB2P 30/15A ×1				
	MC30A ×1				
	MC15A ×1				
微量PCB含有調査対象品				特 記 事 項	
SC30 μ F ×1				■ 図面上記載なき事項も、本工事にて不要となる	
SC20 μ F ×3				ものは撤去のこと。	



S=1: 300

解体工事対象施設
老人憩の家小田代山荘

田老小田代

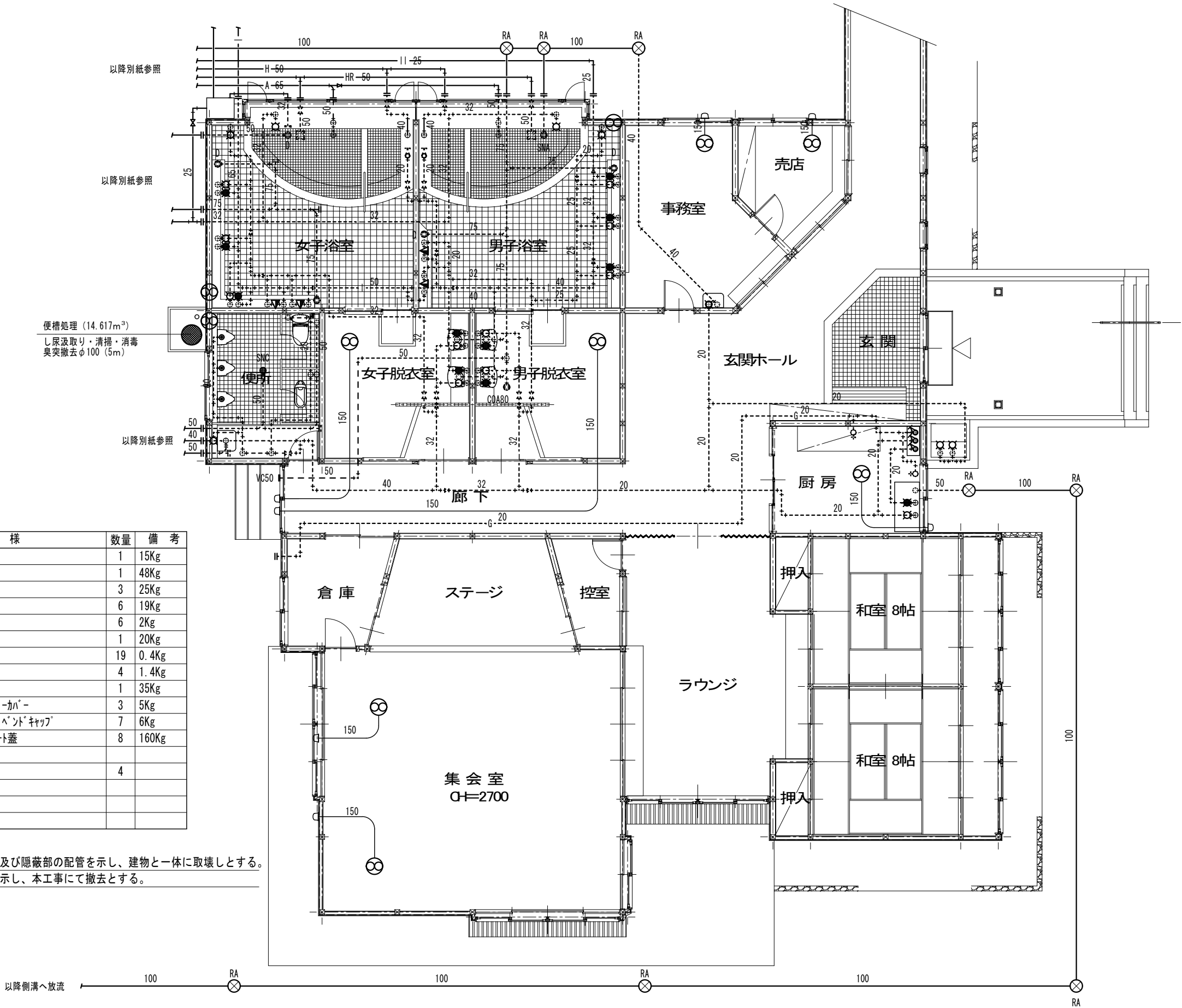
撤去対象
施設看板
建築工事撤去

田老辰の口

S=1: 2000

※鉱泉源泉小屋の露出配管（VP50、GV50×2）部分は約50m程度撤去のこと。

老人憩の家小田代山荘 解体工事						改定番号	改定月日	改定内容	特記	図面内容	縮尺 A3 1:300 1:2000 図面番号 M-05 枚の内 01	業務番号	
												図面区分	機械設備



撤去器具・機器表

名 称	仕 様	数 量	備 考
和風大便器		1	15Kg
洋風大便器		1	48Kg
小便器		3	25Kg
洗面器		6	19Kg
化粧鏡		6	2Kg
湯沸器	16号	1	20Kg
水栓	13	19	0.4Kg
混合栓		4	1.4Kg
SUS製シンク	1200	1	35Kg
換気扇撤去	壁用 300φ、ウェザ-カバー	3	5Kg
換気扇撤去	天井埋込 150φ、ベントキャップ	7	6Kg
ため枡	RA 500φ コンクリート蓋	8	160Kg
消火器		4	

【撤去特記】

- 1) 点線部分は、コンクリート埋設部及び隠蔽部の配管を示し、建物と一体に取壊しとする。
- 2) 実線部分は、屋外埋設部の配管を示し、本工事にて撤去とする。

老人憩の家小田代山荘
解体工事

改定番号	改定月日	改定内容

特 記

図面内容

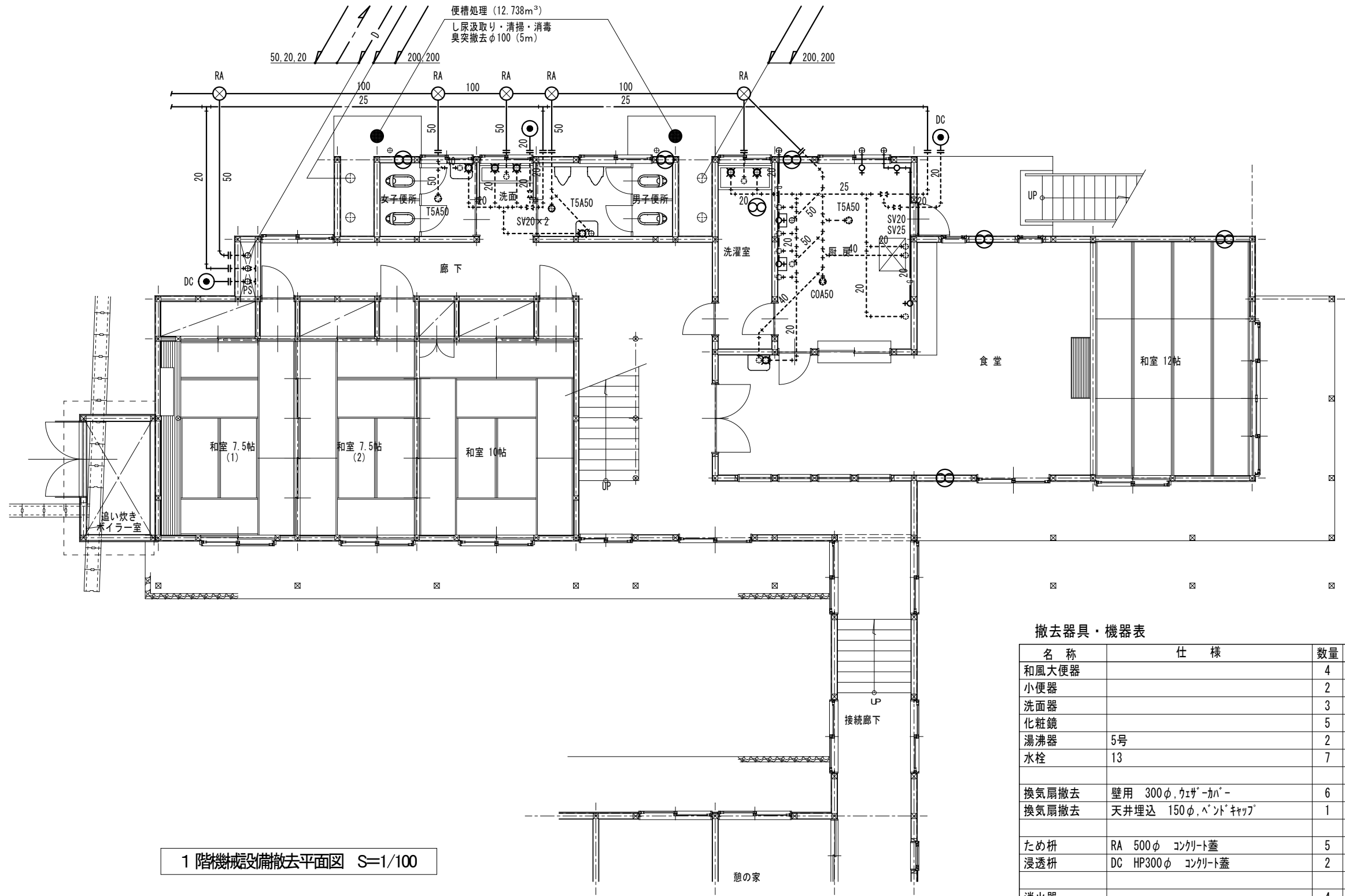
憩の家
機械設備撤去平面図
撤去器具・機器表

縮尺
A3
1:100

業務番号

図面区分 機械設備

図面番号 M-05 枚の内 02



	4,095	1,365	
	2,885	4,395	
		5,460	1,820
1,100	1,365		8,645

撤去器具・機器表

名 称	仕 様	数 量	備 考
和風大便器		4	15Kg
小便器		2	25Kg
洗面器		3	19Kg
化粧鏡		5	2Kg
湯沸器	5号	2	5Kg
水栓	13	7	0.4Kg
換気扇撤去	壁用 300φ, ウェザーカバー	6	5Kg
換気扇撤去	天井埋込 150φ, ベントキャップ	1	6Kg
ため枡	RA 500φ コンクリート蓋	5	160Kg
浸透枡	DC HP300φ コンクリート蓋	2	115Kg
消火器		4	

【撤去特記】

- 1) 点線部分は、コンクリート埋設部及び隠蔽部の配管を示し、建物と一体に取壊しとする。
2) 実線部分は、屋外埋設部の配管を示し、本工事にて撤去とする。

[illegible]

【撤去特記】

1) 点線部分は、コンクリート埋設部及び隠蔽部の配管を示し、建物と一体に取壊しとする。
2) 実線部分は、屋外埋設部の配管を示し、本工事にて撤去とする。

